





このたびは、スマートネットコミュニティαA1主装置(Standard/Professional)をお買い求めい ただきまして、まことにありがとうございます。 ●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。 ●お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただ くために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を 紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

▲ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重 傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示していま す。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重 傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可 能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容 を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性 能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
が お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示 しています。

注意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この 場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

ご利用にあたってのお願い

- ●本書は、スマートネットコミュニティαA1標準電話機24回線ボタンタイプを例として記載しており、本文中では、特に断りがない限り「内線電話機」という表現を用いております。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。

This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

- ●本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた 損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一 切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどし て保管くださるようお願いします。
- ●本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法(●P8)にしたがって消去願います。
- ●本商品の設置工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 電話機操作について簡易取扱説明書をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し つけください。

「日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のミニWnnを使用しています。」 MiniWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2000-2009 All Rights Reserved.



設置について



安全にお使いいただくために必ずお読みください

お取り扱いについて

⚠警告	 ●電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。 ●電源プラグは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込
	みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。
	●テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、主装置の誤動作の原因となることもあります。
	●お客様による主装置の設置工事、配線作業、修理、移動などは危険ですから絶対におやめください。主装置の設置工事、配線作業、修理、移動などを行うときは、当社のサービス取扱所にご依頼ください。
	●万一、主装置内部のヒューズ切れなどにより使用不可となった場合は、当 社のサービス取扱所にご連絡ください。お客様によるヒューズの交換は絶 対に行わないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、 火災・感電の原因となることがあります。すぐに主装置の電源スイッチを 切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、 当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険 ですから絶対におやめください。
	●万一、主装置を倒したり、主装置キャビネットを破損した場合は、すぐに 主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、 当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感 電の原因となることがあります。
	●主装置や電話機から異常音がしたり、主装置キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。
	●お客様による主装置の電源コードおよび電話機までの配線の移動、取り外し、また、電話機の取り外しなどは、火災・感電の原因となることがあります。 必ず当社のサービス取扱所にご依頼ください。
	●主装置、電話機、モジュラージャックや電話配線に水 をかけたり、ぬれた手での操作や電源プラグの抜き差 しをしないでください。火災・感電の原因となること があります。
	●主装置の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

⚠警告	●万一、主装置内部、電話機、モジュラージャックや電話配線に水などの液体 が入った場合は、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コ ンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使 用すると、火災・感電の原因となることがあります。
	●主装置や電話機を分解、改造しないでください。火災・ 感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、 清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください(分 解、改造された主装置や電話機は修理に応じられない場 合があります)。
	●主装置のキャビネットは外さないでください。感電の原 因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修 理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。
	●主装置の電源コードおよび電話機までの配線などを傷つけたり、破損したり、 加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードおよび配線が破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードおよび配線が傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
	●主装置の電源コードおよび電話機までの配線などが傷んだ状態(芯線の露出、 断線など)のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。す ぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、 当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
	●近くに雷が発生したときは、すぐに電源プラグを電源コ ンセントから抜き、主装置の電源スイッチを切って、ご 使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因と なることがあります。
	●主装置や電話機、電源コード類を熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コード類の被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
	●電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源 プラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると コードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることが あります。
	●コードレス電話機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、 電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事 故の原因となることがあります。
	●電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセント に差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを電源コ ンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電 の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所 にご相談ください。
	●お客様が用意された機器を主装置および電話機に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所にご確認ください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について



お取り扱いについて





お取り扱いについて



安全にお使いいただくために必ずお読みください/ この取扱説明書の見かた

■廃棄(または譲渡、返却)される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不 測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を消 去する必要があります。下表にしたがって消去または当社のサービス取扱所にご相談ください。 ただし、システムデータに保持されているお客様固有情報は下表の処置では消去されませんので、消去されたい場合に は当社のサービス取扱所にご相談ください。

記録内容	処置(取扱説明書参照ページ)
発信履歴	P3-2を参照し、発信履歴をすべて消去してください。
着信履歴	P3-2を参照し、着信履歴をすべて消去してください。
個別電話帳登録	P4-5を参照し、個別電話帳登録をすべて消去してください。
共用電話帳登録	P4-7を参照し、共用電話帳登録をすべて消去してください。
ワンタッチボタン登録	P4-15を参照し、ワンタッチボタン登録をすべて消去してください。
転送先登録	P3-12を参照し、転送先登録をすべて消去してください。
Web通話履歴	当社のサービス取扱所にご相談ください。





操作説明のページの構成



• スマートネットコミュニティαA1主装置(Professional): αA1主装置(Pro)

また、 α A1主装置(Std)、 α A1主装置(Pro)で操作内容等に違いがない場合は α A1主装置と記載しています。

安全にお使いいただくために必ずお読みください	.2
この取扱説明書の見かた	.8

1 お使いになる前に

特長	1-2
構成図	1-4
各部の名前	1-8
日付、時刻を合わせます	1-18
日付を設定する<システム一括設定>	1-18
時刻を設定する<システム一括設定>	1-19
音量を調節します	1-20
着信音量を調節する	1-20
スピーカ音量を調節する	1-20
ハンドセット受話音量を調節する	1-21

2電話をかける/受ける

電話をかけるには(外線発信)	2-2
ハンドセットを取りあげてかける	2-2
ハンドセットを置いたままかける	
(オンフックダイヤル)	2-4
電話番号を確認してからかける	
(プリセットダイヤル)	2-5
電話がかかってきたときは(外線着信)	2-6
相手の方に待っていただくには(保留)	2-8
保留する (共通保留)	2-8
他の電話機で取れないように保留する	
(個別保留)	2-8
ワンタッチボタンで電話をかけるには	2-10
ワンタッチボタンに登録する	2-10
ワンタッチボタンでかける	2-12
電話帳を使って電話をかけるには	
(電話帳ダイヤル)	2-13
(電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する	2-13 2-13
(電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する	2-13 2-13 2-16
(電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける	2-13 2-13 2-16 2-18
(電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける 電話を取りつぐには(保留転送)	2-13 2-13 2-16 2-18 2-24
(電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける 電話を取りつぐには(保留転送) お話しを他の内線電話機に転送する	2-13 2-13 2-16 2-18 2-24 2-24
(電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける 電話を取りつぐには(保留転送) お話しを他の内線電話機に転送する お話しを他の外線に転送する	2-13 2-13 2-16 2-18 2-24 2-24 2-26
(電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する… 文字を入力する… 電話帳ダイヤルでかける… 電話を取りつぐには(保留転送) お話しを他の内線電話機に転送する お話しを他の外線に転送する 内線でお話しするには(内線通話)	2-13 2-16 2-18 2-24 2-24 2-24 2-26 2-27
(電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する… 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける 電話を取りつぐには(保留転送) お話しを他の内線電話機に転送する お話しを他の外線に転送する 内線でお話しするには(内線通話)	2-13 2-16 2-18 2-24 2-24 2-26 2-26 2-27 2-27
 (電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける 電話を取りつぐには(保留転送) お話しを他の内線電話機に転送する お話しを他の外線に転送する 内線でお話しするには(内線通話) ハンドセットを取りあげずに応答するには 	2-13 2-16 2-18 2-24 2-24 2-24 2-26 2-27 2-27
 (電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける 電話を取りつぐには(保留転送) お話しを他の内線電話機に転送する お話しを他の外線に転送する 内線でお話しするには(内線通話) ハンドセットを取りあげずに応答するには (内線ハンズフリー応答)	2-13 2-13 2-16 2-18 2-24 2-24 2-26 2-27 2-27 2-29
 (電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける 電話を取りつぐには(保留転送) お話しを他の内線電話機に転送する お話しを他の外線に転送する 内線でお話しするには(内線通話) 内線でお話しする(内線通話) ハンドセットを取りあげずに応答するには (内線ハンズフリー応答) 高音質での通話を利用するには 	2-13 2-13 2-16 2-18 2-24 2-24 2-26 2-27 2-27 2-29 2-30
 (電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける 電話を取りつぐには(保留転送) お話しを他の内線電話機に転送する お話しを他の外線に転送する お話しを他の外線に転送する 内線でお話しする(内線通話) ハンドセットを取りあげずに応答するには (内線ハンズフリー応答) 高音質での通話を利用するには 高音質モードで外線発信する 	2-13 2-13 2-16 2-18 2-24 2-24 2-26 2-27 2-27 2-29 2-30 2-30
 (電話帳ダイヤル) 電話帳を登録する 文字を入力する 電話帳ダイヤルでかける 電話を取りつぐには(保留転送) お話しを他の内線電話機に転送する お話しを他の外線に転送する お話しを他の外線に転送する 内線でお話しするには(内線通話) ハンドセットを取りあげずに応答するには (内線ハンズフリー応答) 高音質での通話を利用するには 高音質モードで外線発信する 高音質モードで内線発信する 	2-13 2-13 2-16 2-18 2-24 2-24 2-26 2-27 2-27 2-29 2-30 2-30 2-30

3ょり便利に使う

履歴を使って電話をかけるには	
(発信/着信履歴発信)	
空いている外線を選んで電話をかけるには	
(空き外線自動発信)	
自動発信可能な外線の中から選んでかける (空き外線自動発信)	

外線グループの中から選んでかける	
(外線群指定発信)	3-4
索線ボタンを使って電話をかけるには	3-5
索線ボタンを使ってかける	3-5
ハンズフリーで雷話をかけるには	
(ハンズフリー通話)	3-6
(ハンスノク 返回)	0-0-0 Э С
ハンスフリー こ电前をかける	0-0 7 0
	3-7
小住のとさの电話を転送りるには	~ ~
	3-8
个在着信転送を登録する	3-8
个在着信転送を解除する	3-9
よく使う機能をワンタッチボタンで操作するには	
(サービスボタン)	3-10
サービスボタンの機能を変更する	3-10
転送電話を利用するには	3-12
転送電話の転送先リストを登録する	3-12
転送電話の対象とする回線を設定する	3-13
転送電話をセットする	3-14
その他の転送電話の活用	3-16
3人でお話しするには(会議通話)	3-17
A 線通話中に口頭で内線を	017
1100000000000000000000000000000000000	3-17
りし、したこの品しする	3-18
済手山の電手継の通手を見く	0-10
他前中の电前依の他前を闻く またけの人でお託する	210
るための人との前する	3-13 2 21
	3-21
外山方からコールバックを利用して内線電話機と	0 0 1
週記90(ン人ナム内線宿信)	3-21
外出先からコールバックを利用して電話をかける	~ ~ ~
	3-23
ご利用になれる合種イットワークサービス	3-25
王なネットワークサービスの対応状況	3-25
王はINSネット64の対応状況	3-26
ひかり電話サービスの対応状況	3-28
キャッチホンサーヒスを利用するには	3-30
プッシュホンサービスを利用するには	
(DP→PB切留)	3-31
(DP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を	3-31
(DP→PB切留)	3-31 3-32
(DP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を	3-31 3-32
(JP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能	3-31 3-32 3-32
(DP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する。	3-31 3-32 3-32 3-33
 (DP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには 	3-31 3-32 3-32 3-33
 (DP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス / i・ナンバー / 	3-31 3-32 3-32 3-33
(DP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには	3-31 3-32 3-32 3-33
 (DP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 差信垢不サービスを利用するには 	3-31 3-32 3-32 3-33 3-33 3-35
(DP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには サンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 着信拒否サービスを利用するには ままし が終わってから 美信屋庭で登録まる	3-31 3-32 3-32 3-33 3-35 3-35 3-37
(JP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ポンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 満信拒否サービスを利用するには お話しが終わってから、着信履歴で登録する 非適如美信拒否サービスを利用するには	3-31 3-32 3-33 3-33 3-35 3-35 3-37 3-37
(DP→PBの)(G) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ポンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 満信拒否サービスを利用するには お話しが終わってから、着信履歴で登録する 非通知着信拒否サービスを利用するには	3-31 3-32 3-33 3-33 3-35 3-37 3-37 3-37 3-37
(JP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには サンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 着信拒否サービスを利用するには お話しが終わってから、着信履歴で登録する 非通知着信拒否サービスを利用するには ポイスワープを利用するには	3-31 3-32 3-33 3-33 3-35 3-37 3-37 3-38 3-38 3-40
(JP→PBの)(G) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには サンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 着信拒否サービスを利用するには お話しが終わってから、着信履歴で登録する … 非通知着信拒否サービスを利用するには がイスワープを利用するには … ひかり電話(オフィスA)の転送先電話番号を	3-31 3-32 3-33 3-33 3-35 3-37 3-37 3-37 3-38 3-40
(JP→PBの) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 着信拒否サービスを利用するには	3-31 3-32 3-33 3-33 3-35 3-37 3-37 3-37 3-38 3-40
(JP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ・ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 着信拒否サービスを利用するには お話しが終わってから、着信履歴で登録する 非通知着信拒否サービスを利用するには むかり電話(オフィスA)の転送先電話番号を 登録する 転送先見ストを指定する	3-31 3-32 3-33 3-33 3-35 3-37 3-37 3-37 3-38 3-40 3-40 3-41
(JP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ・ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する。 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 着信拒否サービスを利用するには お話しが終わってから、着信履歴で登録する 非通知着信拒否サービスを利用するには	3-31 3-32 3-33 3-33 3-35 3-37 3-37 3-37 3-37 3-40 3-40
(JP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ・ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 着信拒否サービスを利用するには	3-31 3-32 3-33 3-35 3-35 3-37 3-37 3-37 3-38 3-40 3-40 3-41 3-42
(JP→PB切留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ・ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する。 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 着信拒否サービスを利用するには お話しが終わってから、着信履歴で登録する 非通知着信拒否サービスを利用するには がかり電話(オフィスA)の転送先電話番号を 登録する 転送先リストを指定する ひかり電話(オフィスA)の転送を 開始/停止する。 メディアIP電話機を利用するには	3-31 3-32 3-33 3-35 3-37 3-37 3-37 3-37 3-40 3-40 3-41 3-42
 (DP→PBの)留) ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用するには ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した便利な機能 相手の方の電話番号を確認する。 外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス) 着信拒否サービスを利用するには お話しが終わってから、着信履歴で登録する 非通知着信拒否サービスを利用するには ひかり電話(オフィスA)の転送先電話番号を 登録する。 転送先リストを指定する。 ひかり電話(オフィスA)の転送を 開始/停止する。 メディアIP電話機を利用するには テレビ電話通話をする。 	3-31 3-32 3-33 3-35 3-37 3-37 3-37 3-37 3-40 3-40 3-41 3-42 3-43 3-44

単体電話機を利用するには	. 3-47
電話をかける (外線発信)	. 3-47
電話を受ける (外線着信)	. 3-48
同じ相手にかけ直す(再ダイヤル)	. 3-48
相手の方に待っていただく(保留)	. 3-49
電話帳を使って電話をかける	. 3-50
単体電話機でのいろいろな操作	.3-51
不在のときの電話を転送する(不在着信転送)…	. 3-53
3人でお話しする (会議通話)	. 3-54
音声メールを利用するには	. 3-55
音声メールを利用した便利な機能	. 3-55
留守番電話を利用するには	. 3-57
留守番電話の対象となる回線を設定する	. 3-57
留守番電話をセットする	. 3-58
その他の留守番電話の活用	. 3-60
録音内容を再生する	.3-61
ボックス番号を指定して録音内容を再生する	.3-63
他の人にメッセージを建すには	0 6 4
	. 3-04
手動で通話を録音するには	. 3-64
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67
手動で通話を録音するには お待たせメッセージを利用するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67 . 3-67
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67 . 3-67 . 3-69
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67 . 3-69 . 3-69 . 3-69
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67 . 3-67 . 3-69 . 3-69
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67 . 3-67 . 3-69 . 3-69 . 3-70
手動で通話を録音するには	.3-64 .3-65 .3-67 .3-67 .3-67 .3-67 .3-69 .3-69 .3-70 .3-70
手動で通話を録音するには	.3-64 .3-65 .3-67 .3-67 .3-67 .3-67 .3-69 .3-69 .3-70 .3-71 .3-71
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67 . 3-69 . 3-70 . 3-70 . 3-71 . 3-71 . 3-73
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67 . 3-69 . 3-70 . 3-70 . 3-71 . 3-71 . 3-73 . 3-73
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67 . 3-69 . 3-70 . 3-70 . 3-71 . 3-73 . 3-73 . 3-73 . 3-74
手動で通話を録音するには	. 3-64 . 3-65 . 3-66 . 3-67 . 3-67 . 3-69 . 3-69 . 3-70 . 3-70 . 3-71 . 3-73 . 3-73 . 3-73 . 3-74 . 3-75

4 いろいろな機能を登録・設定する

内線電話機を使って登録・設定をするには	
(メニュー設定)	4-2
電話帳	4-5
電話機毎設定	4-10
システムー括設定	4-23
パソコンを使って登録・設定をするには	
(Web設定)	4-48
Web設定で行える登録・設定	4-49
主装置と接続してWeb設定を行う	4-51
電話機毎ユーザデータ項目の登録・設定	4-52
システムー括ユーザデータ項目の登録・設定.	4-61
パスワード項目の登録・設定	4-100
システム設定によりご利用になれる機能	4-101
発信	4-101
着信・応答	4-102
保留・転送	4-102
その他	4-102

5 オプションを使う

ご利用になれるオプション装置/	
オプションユニット	5-2
ドアホンを利用するには	5-7
ドアホンからの呼び出しに応答する	5-7
ドアホンの周囲の音を聞く	
(ドアホンを呼び出す)	5-8
カメラドアホンを利用するには	5-9
カメラドアホンからの呼び出しに応答する	5-10
外の様子を確認する	
(カメラドアホンを呼び出す)	5-11
映像を録画する	5-11
映像を再生/削除/保護する	5-12
外付けカメラを利用するには	5-13
外付けカメラの映像を確認する	5-13
外付けカメラの映像を録画する	5-14
ドアの電気錠を操作するには	
(施錠コントロール)	5-15
通話中のドアホンの電気錠を解除/施錠する	5-15
ドアホンの電気錠を指定して	
確認/解除/施錠する	5-15
外部スピーカで音声ページングするには	5-16
外部スピーカで音声ページングするには	5-16
専用線をご利用になるには	5-17
システム間で内線通話する	5-17
別のシステムに外線通話を転送する	5-18

6 ご参考に

Q&A	6-2
登録·設定	6-2
電話帳	6-2
回線	6-3
保留/保留転送	6-4
通話	6-4
表示	6-5
音声メール機能	6-5
その他	6-6
特番を使って操作するには	6-8
特番一覧	6-8
付属品などをご利用になるには	6-11
停雷になったときは	6-12
電池交換が必要になったときは	6-13
一時データ保持用電池の交換について	6-13
こんな音がしたら	6-14
故障かな?と思ったら	6-15
用語の説明	6-16
호리 	6-19
朱月 什垟	6.24
にな	0-24 C 05
シノトリェアフィ ヒノスに しいて	0-25
保守サーヒスのご条内	6-26

I.

MEMO

お使いになる前に

特 長1-	2
構成図1-	4
各部の名前 1-	8
日付、時刻を合わせます1-1	8
音量を調節します1-2	0

最大24回線で48台までの電話機を接続可能

特長

スマートネットコミュニティαA1主装置(Standard) は、ビジネスの効率アップをサポートするSOHO ~ 中規模事業所向けのビジネスシステムです。



最大384回線で1152台までの電話機を接続可能 スマートネットコミュニティαA1主装置 (Professional)は、スマートネットコミュニティ αA1主装置(Standard)に比べ主装置機能を最大 限に活用することができます。設定は、必要に応 じてカスタムできます。

電話機の主装置への接続方法を2通りご用意 主装置とそれぞれの電話機を直接接続するスター 型、主装置とLAN接続されたネットワーク上にIP電 話機を接続するLAN型の2通りの方法があります。



見やすい大型液晶ディスプレイ表示

漢字も表示できる大型液晶ディスプレイです。現 在の時刻や状態を確認したり、電話帳や発信履歴、 着信履歴などをディスプレイに表示させて、簡単 に電話をかけることができます。

簡単に行えるメニュー設定

電話機のディスプレイに表示されるメニューを操作 して、さまざまな登録や設定が行えます。メニュー 項目は、使い勝手に合わせて個々の電話機で登録・ 設定できる項目と、特定の電話機からのみ操作でき るシステム共通の項目に分かれています。

パソコンを使って行えるWeb設定

LANで主装置にネッ トワーク接続した パソコンを使って、 個々の電話機やシス テム共通の登録・設 定が行えます。



IP電話機の利用

IPネットワーク上にIP電話機を接続することにより、音声とデータの回線を統合して、ネットワーク 管理コストの低減をはかることができます。メディ アIP電話機を利用すると、映像を伴った通話も行 えます。



ナンバー・ディスプレイや発信者番号表 示を利用した多彩な機能

ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示をご利 用になると、着信履歴を記録したり、相手の方に よって着信先や着信音を変えるなど、発信電話 番号を利用したさまざまな機能を活用できます。 サービスのご利用には、別途当社との利用契約が 必要です。

便利に使える電話帳

内線電話機ごとに登録する個別電話帳と、複数の電 話機で共有できる共用電話帳があります。電話帳に 登録しておくと、発信時に電話番号を入力する手間 を省けるだけでなく、電話帳グループごとに着信先 を変えたり異なる着信音を鳴らすなど、いろいろな 機能と組み合わせて便利にご利用いただけます。 最大60,000件まで登録が可能です。(◆P2-13)

いろいろ使える転送機能

外出時や退社時などに転送をセットすると、か かってきた電話を携帯電話や自宅の電話などで受 けることができます。

また、特定の方からの電話やダイヤルイン着信した電話を、あらかじめ登録した電話番号に常時転送させるように設定しておくこともできます。



VolP

IPネットワーク経由で音声情報を送受信するひか り電話に対応しています。通信コストの削減が図 れます。

アラーム情報通知機能

システムの障害を検出すると、自動的にセンタに 接続し障害情報を通知することができます。また、 センタに対してE-Mailを送信してお知らせするこ ともできます。

必要に応じて接続できる多彩なオプション

さまざまなご利用形態に合わせて、ご希望のシス テム構成ができるように多彩なオプションをご用 意しています。(◆P5-2)

スマートフォンクライアント収容

LANネットワーク上にワイヤレスアクセスポイン トを収容することにより、無線LAN対応スマート フォン(スマートフォンクライアント)を内線電 話機として使用することができます。

CTIサービスの利用

電話とパソコンを連動させるCTIサービスをご利 用になれます。

音声メールの利用

音声メールをご利用になるとお話し中の通話内容 を録音したり、不在のときに留守番電話で応答す る等、音声メールの一部の機能がご利用できます。 (●P3-55)

発信元への自動コールバック

特定の電話番号からの着信に対し、システムが自動的にコールバックする機能を利用すると、外出 先からでも事業所(システム設置所)の料金負担 で通話できます。(◆P3-21)



グループダイヤリング

事業所番号と内線番号をダイヤルすることで、立 地の異なる事業所間での内線通話をご利用になれ ます。

ブロードバンドルーター機能内蔵

αA1主装置(Std)は、ブロードバンドルーター機 能を内蔵していますので、本商品のLANポート下 部に接続したパソコンからインターネットに接続 することが可能です。 詳細は、αA1ブロードバンドルーター GWの取 扱説明書を参照してください。

お使いに なる前に

構成図





●外線はアナログ回線GW、ISDN回線GW、αA1主装置 (Standard)に収容されます。 構成図

1

お使いに なる前に

構成図





構成図

標準電話機(24キータイプ)

【前面】



ご不自由な方の操作を容易にするためのものです。



1

お使いに なる前に 各部の名前

停電用電話機

【底面】



DP / PB切替スイッチ(一般回線停電電話機のみ)

停電用電話機のダイヤル種別を切り替えます(工事者が設定します。設定を 変更すると停電時に使えなくなることがあります)。

ワンポイント

○標準電話機と停電用電話機の違い 停電用電話機の外観は標準電話機と同じですが、底面に

DP / PB切替スイッチがあります。 また、停電時に外から電話がかかってきたことを知らせ るブザーが付いています。

○停電になったときは

停電によりAC電源の動作ができなくなっても、自動 的に停電用電話機に切り替わり、お使いになれます。 (●P6-12)

IP標準電話機





パソコンを接続します。



●標準電話機とIP標準電話機の違い

IP標準電話機の外観は標準電話機とほぼ同じですが、底面 にLAN / PCポートがあります。

●IP標準電話機をお使いのときは

LANケーブル固定用溝にLANケーブルを固定しても電話 機がぐらつく場合は、角度調節足を立ててお使いください。



- 給電HUBを使用できないときは、電源アダプタ(オプション) を使用してください。
- ●IP標準電話機のPCポートに接続できるのは、1台のパソコンのみです。



■ ランプの表記について この取扱説明書では、ランプについて右のように表します。



ランプの種類	ランプのつきかた(色)	電話機の状態
着信ランプ	点滅*1	電話がかかってきたとき
	点灯中、周期的に 2回消える (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯(赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅 (緑)	外線通話が転送されているとき
	点滅 (赤) ^{※2}	電話がかかってきたとき
外線ランプ (外線ボタン機能を 割り当てられた回 線ボタンのランプ)	遅い点滅 (赤) (約1秒周期)	他の内線電話機で保留中のとき
	周期的に2回点灯(緑)	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき かかってきた電話を留守番電話で応答中のとき
	遅い点滅 (赤) (約0.5秒周期)	転送電話の対象外線ボタンで、転送電話をセット中のとき
	点灯中、周期的に 2回消える (赤)	留守番電話の対象外線ボタンで、留守番電話をセット中のとき
	遅い点滅 (緑) (約0.5秒周期)	かかってきた電話を留守番電話で応答中に相手の方の声をモニタしている とき 外線を外線に転送中のとき
	点滅(赤)	内線で呼び出されているとき
内線ランプ	点灯中、周期的に 2回消える (緑)	自分の電話機で内線通話をしているとき
	周期的に2回点灯(緑)	自分の電話機で保留中のとき
マイクランプ	点灯(赤)	マイクがオンのとき
決定ランプ	点灯(赤)	通話を保留中で、転送できないとき
善信属麻ニンプ	点灯(赤)	ディスプレイに着信履歴を表示しているとき
	周期的に2回点灯(赤)*3	着信履歴を確認していない不在着信があるとき
スピーカランプ	点灯(赤)	スピーカを使用しているとき
マイクランプ 決定ランプ 着信履歴ランプ スピーカランプ	点灯 (赤) 点灯 (赤) 点灯 (赤) 周期的に2回点灯(赤)*3 点灯 (赤)	マイクがオンのとき 通話を保留中で、転送できないとき ディスプレイに着信履歴を表示しているとき 着信履歴を確認していない不在着信があるとき スピーカを使用しているとき

※1:個々の内線電話機で、共用/個別電話帳のグループ単位に点滅色を設定できます。(●P4-6) ※2:保留警報時、ダイヤルイン着信時などの場合は緑色になります。 ※3:点灯させる/させないを設定することができます。(●P4-22)

各部の名前



IPコンソール

特長 IPコンソールは、各主装置の内線電話機とペアを組んで使用するオ プション装置です。IPコンソールの40個のワンタッチボタンは、ペ アを組んでいる内線電話機のワンタッチボタンまたはサービスボタ ンと同じ働きのボタンとして使用することができます。

【前面】



【底面】

IPコンソール





●IPコンソールの設置角度を調節するには

①底面から、角度調節足を外します。



②溝に角度調節足をはめこみます。



● IPコンソールを接続するには

LANケーブル(10BASE / 100BASE-TX)を使って、ペア電話機となるIP電話機と同一の給電HUBまたは専用AC アダプタに接続してください。



● IPコンソールのPCポートに接続できるのは、1台のパソコンのみです。



【ディスプレイの見かた】

ディスプレイ表示は、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ回線をご利用の場合、ISDN回線をご利用の場合、 ひかり電話をご利用の場合で異なります。この取扱説明書では、ダイヤル回線をご利用の場合を例として説明 しています。



■ ディスプレイの表示例

	4行表示	説明
待機中	11月30日(月) 午後 3:05 10	待機中のときに表示されます。
(DP回線)	外線	ダイヤル回線で外に電話をかけるときに表示されます。
(PB回線) (PB回線)	外線 PB	プッシュ回線で外に電話をかけるときに表示されます。
(ISDN回線)	外線 ISDN	ISDN回線で外に電話をかけるときに表示されます。
(ひかり電話)	外線 VoIP	ひかり電話で外に電話をかけるときに表示されます。

前にいてなる

	4行表示	説明
(DP回線)	030000XXXX PB 0-0	ダイヤル回線で外の相手の方とお話し中のときに表示されます。
(PB回線) (PB回線)	030000XXXX PB) プッシュ回線で外の相手の方とお話し中のとき、またはPB信号が送出可能なときに表示 されます。
(SDN回線) 外線通話	030000XXXX ISDN PB) ISDN回線で外の相手の方とお話し中のときに表示されます。
(ひかり電話)	030000XXXX VoIP PB	ひかり電話で外の相手の方とお話し中のときに表示されます。
(ISDN回線)	030000XXXX ISDN PB キーパット゛	キーパッド送出(ISDN回線)が可能なときに表示されます。



ワンポイント

●ディスプレイの濃淡を調整するには

メニュー設定「コントラスト設定」によりディスプレイの 濃淡を見やすい濃さに調整することができます(**-**P4-21)



●ディスプレイの表示をクリアするには(表示クリア)

「リア」を押すと、表示内容をクリアすることができます。 ただし、ディスプレイにピクトグラム(PB、ISDN、不 在着信転送など)表示中の場合は、ピクトグラムの表示 はクリアされません。

ディスプレイのバックライトを点灯させるには

ディスプレイの照明を点灯させて、より見やすくすることができます。常時点灯させておくほか、ボタン操作をしたときに点灯するように設定することもできます。 (●P4-21)





<バックライト消灯>

<バックライト点灯>

- ●表示内容は、「システム設定」によって異なることがあります。
- ●通話時間は、保留や転送を行うといったんクリアされ、応答 した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示され ます。
- ●会議通話中にキーパッド送出はできません。
- 🛞 を押した場合、ディスプレイには「*」と表示されます。



α A1主装置(Standard)

■ フロントカバーを付けた状態



ランプが点滅、STATUSランプが消灯するま で長押ししてください。電源スイッチをOFF にする場合はPOWERランプ以外が消灯し、 POWERランプが赤点灯になってから切るよう にしてください。



1-16

αA1主装置 (Professional)



■ フロントカバーを外した状態



1 お使いになる

日付、時刻を合わせます

「システム管理者」に設定されている特定の内線電話機(●P4-102)でメニュー設定を行い、 年月日と時分を設定します。日付・時刻の設定は、他の電話機が外線を使用していないときに行っ てください。なお、日付・時刻は、SNTPサーバを使って自動設定できます。(●P1-19)



お使いに なる前に

7 お使いになる





ワンポイント

○日付・時刻を自動設定する

SNTPサーバに定期的に時刻の問合せを行い、SNTPサーバからの時刻情報をもとに日付・時刻を自動設定することができます。

お買い求め時は、自動設定するように設定されています。 メニュー設定で自動設定しないようにも設定できます。 (●P4-28)



- ●時刻表示に誤差が生じることがあります。この場合は、同様の操作で設定をやり直してください。 なお、SNTPサーバを使って日付・時刻を自動設定することで誤差を生じなくすることができます。
- ●ひかり電話を契約している場合は日付・時刻を自動設定でき ます。

ひかり電話を契約していない場合に日付・時刻を自動設定す るにはインターネットの接続が必要です。 お使いに なる前に

音量を調節します

着信音量を調節する

各内線電話機ごとに、外線や内線の着信音量を3段階 に調節することができます。音量が変わると、ディス プレイに音量設定状態が約2秒間表示されます。



スピーカ音量を調節する

各内線電話機ごとに、スピーカ受話中にスピーカ音 量を8段階に調節することができます。音量が変わる と、ディスプレイに音量設定状態が約2秒間表示され ます。

1 スピーカ受話中に、音量を大きくするときは、ボタン、小さくするときは、「ボタンを押す。

スピーカ音量の設定状態が表示されます。



音量を調節します

ハンドセット受話音量を調節する

各内線電話機ごとに、ハンドセットでお話し中に、相 手の方の声を4段階に調節することができます。音量 が変わると、ディスプレイに音量設定状態が約2秒間 表示されます。

- 1 お話し中に、音量を大きくするときは▲ボタン、小 さくするときは○ボタンを押す。
 - 受話音量の設定状態が表示されます。





●ハンドセット受話音量をさらに上げるには

ハンドセットからの受話音量をさらに大きくできる「明 瞭モード」への切り替えが行えます。明瞭モード内でも 相手の方の声を7段階に調節できます。

- ①ハンドセットでお話し中に、
 ○ボタンを長く押す
 明瞭モードに切り替わります。
- ②さらに大きくするときは
 エボタン)を押す

明瞭モードの「<」(通常	11月30日(月)	午後 3:05
モードの「<<<」に相当) —	受話増 <	0 00
に切り替わる		

- ③通常モードに戻すときは、 <

 ▼ボタンを長く押す

 通常モードに切り替わります。

サービスボタン(受話音量増大)を押して明瞭モード に切り替えるとサービスボタン(受話音量増大)ラン プが赤く点灯し、再度サービスボタン(受話音量増大) を押して通常モードに切り替えるとランプが消えます。 (◆P3-10)

●音量が最大のときまたは最小のときは

最大のときに音量調節ボタンの ▲ を、最小のときに音量 調節ボタンの ■ を押しても音量は変わりません。

- 明瞭モードに切り替えても、ハンドセットを置くか、スピー カ受話にすると通常の音量に戻ります。
- 明瞭モードに切り替えると、通話中に「サー」という音が聞 こえることがありますが、周囲の雑音も大きく聞こえるため です。故障ではありません。



音量レベルを大きくしたまま使用 すると、聴力障害の原因となるこ とがあります。音量調節ボタンを 使うときは、ハンドセットを耳か ら少し離し、必ずディスプレイで 音量のレベルを確認してからご利 用ください。

MEMO

電話をかける/受ける

電話をかけるには(外線	発信) 2-2
電話がかかってきたとき	は(外線着信) 2-6
相手の方に待っていただ	くには(保留) 2-8
ワンタッチボタンで電話	をかけるには 2-10
電話帳を使って電話をか (電話帳ダイヤル)	けるには 2-13
電話を取りつぐには(保	留転送) 2-24
内線でお話しするには(内線通話) 2-27
高音質での通話を利用す	るには 2-30



電話をかけるには



ハンドセットを取りあげてかける方法と、ハンドセットを置いたままかける方法(オンフック ダイヤル)、押した電話番号を確認してかける方法があります。天気予報や時報を聞くときなど は、ハンドセットを置いたままかけると便利です。



- ワンポイント
- ●外線ランプが赤く点灯しているときは 他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その 外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
- ●PBX(構内交換機)に収容されているときは 外線発信番号(🛈 🛭 1)を押して、「ツー」という 外線発信音を確認してからダイヤルしてください。

外線ボタンの回線番号は「システム設定」で半角12文字 まで設定することができます。ハンドセットを置いたま ま、機能、外線ボタンの順に押すと、その外線ボタンの 回線番号が表示されます。外線ランプが点灯していると きでも操作できます。

ハンドセットを取りあげてから電話をかけるには ハンドセットを取りあげてから、外線ボタンを押しても

●続けて電話をかけるときは

次のどちらかの方法で、電話をいったん切ってから再発 信することができます(切断再捕捉)。どちらの方法を使 うかは「システム設定」で選択できます。

- フックボタンを押す
- 機能、フックボタンの順に押す
- お話しをスピーカで聞くには(スピーカ受話) ハンドセットでお話し中にスピーカボタンを押すと、ス ピーカから相手の方の声が聞こえます。こちらの声は、 相手の方には聞こえません。また、スピーカ受話のとき にハンドセットを置いても電話は切れません。ハンドセッ トを取りあげると、ハンドセットでのお話しに戻ります。
- ○長時間通話を続けたときに警報音が鳴るようにするには 通話時間が一定時間を超えたときに警報音でお知らせす るように設定することができます。(P4-35)
- □ 携帯電話への通話サービスを利用するには(●P4-101)
- ●INSネット64で料金表示させるには(●P4-34)
電話をかけるには(外線発信



- ●通話時間は最大9時間59分59秒「9-59-59」まで表示 されます。10時間以上になっても表示は変わりません。
- ●通話時間の表示は目安です。実際の通話時間とは異なる 場合もありますので、目安としてご利用ください。
- ●外線への発信を規制することができます。(●P4-23)
- ●手順3でディスプレイ2段目に表示される電話番号は20 桁までです。21桁目を押すと1桁目が1段目に移動し、 さらに1桁押すごとに2桁目以降が1段目に移動します。
- ●ハンドセットを取りあげたとき、スピーカボタンを押し て次のどちらかの状態になります。
 - •「ツーツー…」という内線発信音が聞こえ、内線の呼び 出しができる(オフフック内線捕捉)
 - 「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができ る(オフフック外線自動捕捉)

オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、外線ボタ ンを押す必要はありません。

外線ボタンまたは内線ボタンを押した場合の動作は、ワン タッチ/プリセレクション設定により異なります。

- 外線ボタンまたは内線ボタンを押すだけで発信できる (ワンタッチ捕捉)
- 外線ボタンまたは内線ボタンに続きスピーカボタンを 押して発信できる(プリセレクション)

この取扱説明書では、オフフック内線捕捉および、ワン タッチ捕捉の状態で説明しています。



- INSネット64をご利用になるには? (**•**P6-3)
- ▶ ひかり電話をご利用になるには? (●P6-3)
- 一時的にこちらの音声が相手に聞こえないよ うにするには?(送話カット)(@P6-4)







- ●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してく ださい。
- ●通話時間は最大9時間59分59秒「9-59-59」まで表示 されます。10時間以上になっても表示は変わりません。
- ●通話時間の表示は目安です。実際の通話時間とは異なる 場合もありますので、目安としてご利用ください。
- ●外線への発信を規制することができます。(●P4-23)
- ●オンフックダイヤルの場合、外の相手の方が出たあと、 ハンドセットを取りあげてお話ししないと、こちらの声 は相手の方に聞こえません。



ワンポイント

- ●外線ランプが赤く点灯しているときは 他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その 外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
- ●PBX(構内交換機)に収容されているときは 外線発信番号(①[])を押して、「ツー」という 外線発信音を確認してからダイヤルしてください。
- ○外線ボタンを押したときの設定を変更するには(ワンタッ チ/プリセレクション)

空いている外線ボタンを押したあと、スピーカボタンを 押して外線を捕捉するプリセレクションサービスを利用 するように設定を変更することができます。(●P4-10)

●オンフックダイヤルでお話ししないで電話を切るには 時報(117)や天気予報(177)、プッシュホンサービ スなどは、オンフックダイヤルで電話をかけたあと、ハ ンドセットを取りあげずにそのままお聞きになれます。 電話を切るときはスピーカボタンを押します。

🖳 外線ボタンの回線番号を確認するには

外線ボタンの回線番号は「システム設定」で半角12文字 まで設定することができます。ハンドセットを置いたま ま、(機能)、外線ボタンの順に押すと、その外線ボタンの 回線番号が表示されます。外線ランプが点灯していると きでも操作できます。

●続けて電話をかけるときは

次のどちらかの方法で、電話をいったん切ってから再発 信することができます(切断再捕捉)。どちらの方法を使 うかは「システム設定」で選択できます。

- フックボタンを押す
- 機能、フックボタンの順に押す
- ○長時間通話を続けたときに警報音が鳴るようにするには 通話時間が一定時間を超えたときに警報音でお知らせす るように設定することができます。(●P4-35)
- □携帯電話への通話サービスを利用するには(●P4-101)
- Q₈A
- ► INSネット64をご利用になるには? (●P6-3)
- ▶ ひかり電話をご利用になるには? (●P6-3)
- ▶ 一時的にこちらの音声が相手に聞こえないようにするには?(送話カット)(●P6-4)





●番号を間違えて入力したときは

電話番号を入力したあとで クリア を押すと、最後に入力 した文字が 1 文字ずつ削除されます。また、 クリア を長く 押すと、全桁削除されます。

●発信を中止するには

手順1のあと手順2を行わず、「プリセット読出タイマ」 (◆P4-35)で設定されている時間が経過すると、時計・ カレンダ表示に戻り、プリセットダイヤルが解除されま す。

🖳 プリセットダイヤル利用の可否を設定するには

お買い求め時は、プリセットダイヤルで電話をかけるこ とができるように設定されています。プリセットダイヤ ル利用の可否は、「システム設定」により電話機ごとに設 定を変えられます。

○電話番号が表示されている秒数を変更するには

お買い求め時は、4秒間に設定されています。0~255 秒の間で設定を変えることができます。「0」に設定し た場合は入力した電話番号を表示したままになります。 (◆P4-35)

- ●手順2で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してく ださい。
- ●手順1の電話番号は32桁まで入力できます。それ以上の 入力は無視されます。
- プリセットダイヤルを利用されている場合でも、プリセレクションサービスをご利用いただけます。



- ► INSネット64をご利用になるには? (●P6-3)
- ▶ ひかり電話をご利用になるには? (●P6-3)
- ▶ 一時的にこちらの音声が相手に聞こえないようにするには?(送話カット)(●P6-4)



電話がかかってきたときは (外線着信)

外から電話がかかってくると、着信音が鳴るように指定した電話機から着信音が聞こえ、着信 ランプと外線ランプが点滅します。





- ●着信メロディをお使いのときでも信号音で鳴る場合があ ります。
- ●外の相手の方とお話し中に、保留しないで他の外線ボタンを押すと電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- ●他の人が先に応答したときは、「プープー…」という話中 音が聞こえ、外線ランプが赤く点灯したままになります。
- ●着信音は、外線着信、PBX / CES内線着信などの種別 ごとに異なる周期で鳴ります。



- ► INSネット64をご利用になるには? (●P6-3)
- ▶ ひかり電話をご利用になるには? (●P6-3)
- ▶ 一時的にこちらの音声が相手に聞こえないようにするには?(送話カット)(●P6-4)
- ▶ 迷惑電話を着信拒否するには (●P6-7)

電話がかかってきたときは(外線着信



ワンポイント

0600000000

 着信先

 030000XXXX

○外線着信時の地域名表示について

機能 ボタン+かかってきた外線ボタンを押すことで、かかってきた番号の地域名をディスプレイに表示することができます。(●P4-26)なお、着信先の番号を表示する設定がある場合は地域名の表示はしません。

030000△△△△ 地域名 東京 ←

-----かかってきた番号の地域名

●着信ランプとは

着信音が鳴り、呼び出されていることを点滅してお知ら せするランプです。

○電話帳グループごとに着信ランプの点滅色を変えるには 電話帳グループによって、異なる色に点滅するように設 定することができます。(●P4-6)

🛚 かかってきた電話に出れないときは

「システム設定」により一定時間応答できなかったとき着 信先を他の電話機に切り替えることができます。(着信未 応答転送)

また「システム設定」により通話中にかかってきた電話 の着信先を他の電話機に切り替えることができます。(話 中転送)

●特定の外線ボタンを使用中にする(ユーザ回線閉塞)

空きの外線ボタンを押し、「保留」を押すことでその外線 ボタンへ着信しなくすることができる。もう一度外線ボ タンを捕捉し、ハンドセットを取り上げて戻すことで元 の着信できる状態に戻すことができる。

操作した電話機だけが元の着信できる状態に戻せるよう にするには機能を押してから保留する必要があります。 ●外線または内線でお話し中に電話がかかってきたときは (通話中着信)

スピーカから通常より小さな音で着信音が聞こえます。

- ○電話機ごとに着信音の音色を切り替えるには 電話機ごとに外線の着信音、内線の着信音の音色を切り 替えることができます。(●P4-11)
- ●内線や外線から電話がかかってきたときに着信音が鳴ら ないようにするには(着信拒否) メニュー設定「電話機着信拒否」により着信拒否ができ るようにされているとき、着信音が鳴らないように設定 することができます。
- ○電話帳グループごとに着信音を変えるには 電話帳グループによって異なる差信音が喧るよう

電話帳グループによって異なる着信音が鳴るように設定 することができます。(●P4-8)

国外からの電話を特定の電話機に着信させるには

ダイヤルインサービスやi・ナンバー、サブアドレス 通知サービスをご利用になると、外からかける方のダ イヤル操作によって呼び出す電話機を特定できます。 (●P3-35)サービスのご利用にはご契約および「シス テム設定」が必要です。

●ハンドセットを取りあげてから応答するには

ハンドセットを取りあげてから、外線ボタンを押しても 応答できます。

●続けてかかってきた電話に応答するには

ハンドセットを取りあげたまま、ランプが点滅している 外線ボタンを押すと応答できます。

国かかってきた電話にハンドセットを取り上げただけで応 答するには

「システム設定」によりハンドセットを取り上げたときに 応答できる回線を指定することができます。「システム設 定」後はメニュー設定「オフフック外線応答設定」でハ ンドセット取り上げ時に応答するかしないかを設定でき ます。



相手の方に待っていただくには (保留)

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メ ロディが流れます。保留にしたあと、他の内線電話機でも電話に出ることができる共通保留、 他の電話機では出られない個別保留と、同一パーク保留ボタンを設定した電話機であれば電話 に出ることができるパーク保留があります。



ワンポイント

🖳 保留忘れを防止するために(長時間保留警報)

保留にした電話機のスピーカから保留警報音が鳴るよう に「システム設定」することができます。次の時間、周 期を設定できます。

- 保留警報音が鳴るまでの時間
- 保留警報音が鳴っている時間
- 保留警報音を鳴らす周期
- 警報開始から他の電話機に保留警報を通知するまでの 時間

保留警報音が鳴ると、保留中の外線ランプが緑色で点滅 します。

保留警報音は、鳴動指定の有無に関係なく鳴ります。

🖳 保留警報音が鳴っても電話に出ないときは

保留警報音が鳴ってから一定時間が経過したときは、次のように「システム設定」することができます。

- 他の内線電話機に長時間保留警報を通知する(保留元 もそのまま継続する)
- 自動的に電話が切れるようにする
- そのまま保留元への警報を継続する

●個別保留の操作

(機能)、(保留) を順に押す代わりに、内線ボタンまたはダイ レクトボタンを押して個別保留にすることもできます。

○保留メロディを変えるには

保留メロディを選択することができます。(●P4-27)

□ 内線/外線の通話をパーク保留するには

お話し中に「システム設定」した「パーク保留ボタン」 を押すと、パーク保留となります。同一パーク保留ボタ ンを設定した電話機であれば、保留中の内線/外線に応 答できます。



ワンタッチボタンで電話をかけるには

ワンタッチボタンが割り当てられているボタンによくかける相手の電話番号を登録しておくと、 簡単に電話をかけられます。ワンタッチボタンには32桁までの電話番号やボタン操作を、内線 電話機ごとに登録できます。



▶ 手順5で押したワンタッチボタンを押す。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、ワンタッチボタンが登録されます。

続けて登録するときは、手順5から繰り返します。



	お知らせ												l									
--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

●ボタン操作に対応した記号がディスプレイに表示されます。

登録するボタン操作	ディスプレイ表示
ダイヤルロ〜9	0~9
ダイヤル *	*
ダイヤル #	#
決定	St
機能	Fc
マイク	Мс
内線	PK
回線	LK
保留	Ht
フック	Hk
1秒ポーズ~	Pls
9秒ポーズ	P9s
スピーカ	Sp
クリア	CI
短縮	Sd
メニュー	Me
電話帳	Те
発信履歴	Rd
着信履歴	Rc



ワンポイント

□ ワンタッチボタンが割り当てられているボタンは

どの回線ボタンにワンタッチボタンが割り当てられてい るかは、電話機のタイプやオプションのご利用状況によっ て異なります。また、ワンタッチボタンを割り当てる回 線ボタンは、「システム設定」によって変更できます。お 買い求め時には、ワンタッチボタンは次のボタンに割り 当てられます。

③~②②の回線ボタン

●登録できるボタン操作は

ワンタッチボタンには、音量調節ボタン、ワンタッチボ タンを除くすべてのボタン操作を登録することができま す。1つのボタン操作を1桁と数え、32桁まで登録でき ます。よくお使いになるサービスを登録しておくと便利 です。

●登録しているワンタッチボタンを確認するには

(機能)、ワンタッチボタンの順に押すと、登録内容が約4 秒間表示されます。ワンタッチボタンの登録内容を表示 中は (機能)、ワンタッチボタンを押しても他のボタンの登 録内容は確認できないため、4秒待って登録内容の表示 が終了してから操作を行うようにしてください。

●ワンタッチボタンに内線番号を登録するには

①手順1~5の操作を行う
 ②内線ボタンを押す
 ③登録する内線番号をダイヤルボタンで押す
 ④手順7~8の操作を行う

●ワンタッチボタンに電話帳ダイヤルを登録するには ①手順1~5の操作を行う ②短縮ボタンを押す ③登録するメモリ番号をダイヤルボタンで押す

- ④手順7~8の操作を行う
- 登録した内容を変更するには 最初から登録し直します。
- ワンタッチボタンの登録中の内容を消去するには 1桁消去するには:手順6で クリア を2回押します。 全桁消去するには:手順6で クリア を長押しします。
- ○ワンタッチボタンの登録内容をすべて消去するには ワンタッチボタンに登録した電話番号やボタン操作をま とめて消去することができます。(●P4-15)
- システムに接続しているPBX、CESの内線へ発信するときは 相手先内線番号の前に「*」「*」を登録します。





ワンタッチボタンで電話をかけるには





ワンポイント

●PBX(構内交換機)に収容されているときは 外線発信番号のあとに自動的にポーズ(3秒固定)が入 ります(自動ポーズ)。

●PBX / CES回線に接続されているときは 相手先の電話番号の前に、外線発信番号を付けて登録し てください。外線発信番号を登録していない場合は、一 般の電話番号に発信できなくなります。

□ 携帯電話への通話サービスを利用するには(●P4-101)



▶ 一時的にこちらの音声が相手に聞こえないようにするには?(送話カット)(●P6-4)
 ▶ ワンタッチダイヤルのあとに続けてダイヤル

するには?(追加ダイヤル)(●P6-6)

電話帳を使って電話をかけるには 電話をかける/ (電話帳ダイヤル)

よくかける相手の方の電話番号を電話帳に登録しておくと、簡単にダイヤルすることができ ます。個々の内線電話機ごとに登録できる個別電話帳の他に、すべての内線電話機で利用で きる共用電話帳があります。また、電話帳1件につき、最大2つの電話番号を登録できます。 登録は、外線通話中にも行えます。

電話帳を登録する

受ける

個別電話帳の登録はそれぞれの内線電話機で、共用電 話帳の登録は「システム管理者」に設定されている特 定の内線電話機(●P4-102)で行います。





🖳 電話帳の保存件数

- 共用電話帳とすべての内線電話機の個別電話帳を合わ せて最大29,600件【 . 最大60,000件】 登録可能
- **P**。個別電話帳が利用できる電話機は限定されます。電 • 話機の機能ボタンに続いて、内線ボタンを押すとディ スプレイに「TEN: 0000」と表示されます。「0 ○○○ | に表示された番号が0001 ~ 0200の電話機 が利用できます。

● 電話帳に登録できる内容は

項目	登録内容
名称	全角最大10文字。漢字/ひらがな/カナ/ 英字/数字(全角)、カナ/英字/数字(半 角)が使用できる。なお、英字は大文字/ 小文字が使用できる
フリガナ	半角最大12文字。カナ/英字/数字(半角) が使用できる。なお、英字は大文字/小文 字が使用できる
電話番号	最大32桁。ダイヤル(0~9、*、#)お よびポーズを登録できる。最大2番号を登 録できる
グループ	10のグループに分類できる
アイコン	9種類のアイコンから選択できる
メモリ番号	共用電話帳:00,000~19,999 個別電話帳:20,000~20,199
発信番号属性	「一般外線番号」または「PBX内線番号」 または「内線番号」のいずれかを選択できる。 お買い求め時は「一般外線番号」に設定さ れている

○電話帳ガイド表示について

電話帳画面の最下行に操作ガイドを表示させるかどうか を設定できます。(**●**P4-34)

●登録中に前の画面に戻るには

フリガナ、電話番号、グループ、アイコンの各登録画面 から前の画面に戻るには、「クリア」を押します。

(次ページへつづく)

2 - 13

^{話をかける}/ 電話帳を使って電話をかけるには (電話帳ダイヤル)



電話帳を使って電話をかけるには(電話帳ダイヤル



ワンポイント

● 選択できるアイコンは

番号	アイコン	番号	アイコン
1	8	6	
2	İ	7	Fa _x
3	Ē	8	Feb 1
4	â	9	図
5	63	_	_

●登録を中止するには

クリア を長く押すと、時計・カレンダ表示に戻ります。ただし、文字や数字の入力中は中止できません。

○発信番号属性を設定するには

電話番号入力画面で、次のように操作します。 ① // マーフ を押す

②上下ボタンで設定を選択し、 (素)を押す

○グループ名を登録するには

「指定なし」、「グループ1」~「グループ9」を、わかり やすい名称に変更できます。(●P4-7)

○既存のメモリ番号に上書き登録するには

 ①手順15で上書きしたいメモリ番号をダイヤルボタンで 押し、(R2)を押す

- ②上下ボタンで「1:はい」を選択し、 対 を押す
- ○個別電話帳を全件削除するには(●P4-6)

○共用電話帳を全件削除するには(●P4-8)

共用電話帳の全件削除は、「システム管理者」に設定され ている特定の内線電話機でのみ行えます。

●登録されている電話帳を確認するには

- ①電話帳を検索して、電話帳の一覧画面を表示する (●P2-18、P2-19、P2-21、P2-22)
- ②上下ボタンで確認したい電話帳を選択し、 🔊 を押す
- ③電話帳の詳細画面で内容を確認する



●登録できる電話帳の件数は、お買い求め時には、共用電話帳はメモリ番号00,000~19,999の20,000件、個別電話帳は20,000~20,199の200件(ただし、共用電話帳とすべての内線電話機の個別電話帳を合わせて最大29,600件【№: 最大60,000件】) 登録できるように設定されています。



▶ 電話番号にポーズ(待ち時間)を入れて登録 するには?(●P6-2)

▶ 電話帳が登録できないときは?(●P6-3)



し、全角カタカナに変換します。

ワンポイント

●文字と機能の割り当て一覧表

1つのボタンに複数の文字や機能が割り当てられています。ボタンを繰り返し押すと文字が切り替わります。 「漢字・かな」以外の入力モードでは、すべて半角となります。

文字の組み合わせによっては表示されない文字があります。

ギクシノ	入力モード							
	漢字・かな	カナ	英字	数字				
	あいうえおぁぃぅぇぉ	Рイウエオァイウエオ	-	1				
(2 tr ABC)	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2				
(3) tr DEF	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3				
(4) 72 GHI	たちつてとっ	タチツテトッ	GHlghi	4				
	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5				
6 ist MINO	はひふへほ	ハヒフヘホ	MN Om n o	6				
(7) # PORS	まみむめも	ZETXE	PQRSpqrs	7				
8	やゆよゃゅょ	דבק∃ד	TUVtuv	8				
9	らりるれろ	วิปแกต	WXYZwxyz	9				
() ())E6.)	わをんー	ワヲン-	-	0				
*	濁点、半濁点付与	» о	-	*				
(#) EB	-、。・!?@&#∕:¥</td><td>@-#*</td><td>.@_()-#*</td><td>#</td></tr><tr><td>上下ボタン</td><td>入力中の文字に対する漢字 変換候補を表示</td><td></td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>右ボタン</td><td>カーソルを右に移動 漢字変換の範囲を広げる</td><td colspan=4>カーソルを右に移動</td></tr><tr><td>左ボタン</td><td>カーソルを左に移動 漢字変換の範囲を狭める</td><td colspan=4>カーソルを左に移動</td></tr><tr><td>決定</td><td>選択された漢字変換候補を 確定</td><td colspan=5>^{補を} 確定</td></tr><tr><td>9UF</td><td colspan=5>短く押したとき: 1文字消去、漢字変換のキャンセル(漢字・かな入力時) 文字が1文字もない場合は前画面に戻る 長く押したとき: すべての文字消去 文字が1文字もない場合は無効 全て文字が消せない場合もあるので、その場合は最後の文字より右にカーソルを移動し て フェア を長押しすることで全ての文字を消去できます。</td></tr></tbody></table>							

^{電話をかける}/ 電話帳を使って電話をかけるには

電話帳ダイヤルでかける

(電話帳ダイヤル)

個別電話帳と共用電話帳の区別なく電話帳を検索し、電話をかけます。検索は、フリガナ、グループ、行、メ モリ番号のいずれかを使って行います。

■ 検索画面を表示する

・システム設定「電話帳検索方式指定」により、「統合検索」か「独立検索」を選択する。

1)統合検索

、受ける

個別電話帳と共用電話帳の区別なく電話帳を検索し、電話をかけます。 検索は、フリガナ、グループ、行、メモリ番号のいずれかを使って行います。

2) 独立検索

以下の画面で、個別電話帳または、共用電話帳を選択して、選択した電話帳を検索し、電話をかけます。

1:個別電話帳検	索
2:共用電話帳検	索
€	

電話帳ボタンを押す。 1

統合検索の場合、前回検索したときの検索画面が表示されます。 独立検索の場合、上記の個別電話帳検索または、共用電話帳検索を選択後に、前回検索したときの検索画面が表示されます。 検索画面を切り替えるときは 🚈 を押し、検索方法をダイヤルボタンで選択するか、上下ボタンで選択して 🛤 を押しま す。

必要に応じて検索画面を切り替える。

2 フリガナ検索、メモリ番号検索、グループ検索の各画面から】

① メ=ュ- を押す

```
②検索方法をダイヤルボタンで選択するか、上下ボタンで選択して (kg) を押す
```

【行検索画面から】

① /= -- を押す

②上下ボタンで「3:検索モード切替」を選択するか、③を押す

③検索方法をダイヤルボタンで選択するか、上下ボタンで選択して (**) を押す





5 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す。

発信されます。

手順2で電話帳を選択したあと、すぐに手順5を行うと、 1つの電話帳に複数の電話番号を登録している場合は、 第1番号で発信されます。



相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする。



- ●通話割り込みによる三者通話中(●P3-19)、会議通話 中(●P3-17)は、電話帳の内容の確認は行えません。
- ●外線通話中は、電話帳の内容の確認のみ行えます。電話 帳を使って電話をかけることはできません。
- ●通話料無料(フリーダイヤル、116、113等)の相手と の通話中には、電話帳の内容の確認はできません。
- ●電話帳一覧画面では、名称の五十音順に電話帳が表示されます。名称を登録していない場合はフリガナ、フリガナを登録していない場合は電話番号の順に表示されます。
- ●サービスロックにより電話帳が規制されているときは、 電話帳の画面が表示されません。



一時的にこちらの音声が相手に聞こえないようにするには?(送話カット)(●P6-4)
 電話帳ダイヤルのあとに続けてダイヤルするには?(追加ダイヤル)(●P6-6)

(次ページへつづく)

2-19



ワンポイント

●フリガナ検索するときは

フリガナすべてを入力せずに、先頭の何文字かを入力す るだけで検索できます。

●電話帳の詳細を確認するには 電話帳一覧画面で ☞ を押すと、選択されている電話帳 の詳細が表示されます。 クリア を長く押すか、詳細読出タ イマ (←P4-35) で設定されている秒数(お買い求め時: 30秒) が経過すると、元の画面に戻ります。

●外線通話中に電話帳の内容を確認するには

フリガナ検索またはグループ検索するには、「フリガナ またはグループで検索する」の手順1~2の操作を行う か、メニュー設定で電話帳検索(●P4-5)を行います。 メモリ番号検索する場合は、メニュー設定で電話帳検索 (●P4-5)を行います。

●「184」や「186」を付加してダイヤルするには

電話帳に登録されている電話番号の前に、「184(電話 番号を通知しない)」または「186(電話番号を通知する)」 を付加してダイヤルするには、次のように操作します。

- ①電話帳を検索し、電話帳詳細画面を表示する (◆P2-18、P2-19、P2-21、P2-22)
- ②メニューを押す
- ③上下ボタンで「1:184付与」または「2:186付与」
 を選択し、
 を押す

または ① か ② を押します。

④外線ボタンを押す

●PBX(構内交換機)に収容されているときは 外線発信番号のあとに自動的にポーズ(3秒固定)が入

ります(自動ポーズ)。

●登録されている電話帳を編集/削除するには

電話帳の一覧画面または詳細画面から操作します。ただ し、共用電話帳の編集/削除は、特定の内線電話機での み行えます。

〈電話帳の一覧画面から編集/削除する〉

- ①電話帳を検索して、電話帳の一覧画面を表示する
 (●P2-18、P2-19、P2-21、P2-22)
- ②上下左右ボタンで確認したい電話帳を選択する
- ③メニュー を押す
- ④上下ボタンで「1:編集」または「2:削除」を選択し、
 (素)を押す
 - または ① か ② を押します。
- 〈電話帳の詳細画面から編集/削除する〉
- ①電話帳を検索して、電話帳の一覧画面を表示する (●P2-18、P2-19、P2-21、P2-22)
- ②上下左右ボタンで確認したい電話帳を選択し、∞ を 押す
- ③ メニュー を押す
- ④上下ボタンで「3:編集」または「4:削除」を選択し、
 (素)を押す

または 3 か 4 を押します。

編集する場合は、このあと「電話帳を登録する」 (●P2-13)と同様の操作で内容を登録し直します。削 除する場合は、このあと上下ボタンで「1:はい」を選択し、 ☞ を押します。

○電話帳ガイド表示について

電話帳画面の最下行に操作ガイドを表示させるかどうか を設定できます。(●P4-34)

- ○個別電話帳を全件削除するには(●P4-6)
- ○共用電話帳を全件削除するには(●P4-8)

□ 携帯電話への通話サービスを利用するには(●P4-101)

行検索画面を表示する。(●P2-18) 左右ボタンで行を切り替える。 2 <電話帳一覧画面> 高橋 (決定 田中 田宮 タ行 XII-**∢≑**► 上下左右ボタンでかけたい電話帳を選択し、(速)を押 3 す。 電話帳に1つの電話番号のみを登録している場合、また は第1番号に発信する場合は、 (素) を押さずに手順5に 進みます。 <電話帳詳細画面> 田中 İ. $\overline{\otimes}$ XXXX(**∢≑** 7-左右ボタンでかけたい電話番号を選択する。 4 田中 8 0 OOXXXX 090(**∢**\$ 7-5 外線ラン を押す。 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタン 発信されます。 手順3で電話帳を選択したあと、 🕫 を押さずに手順5 を行うと、1つの電話帳に複数の電話番号を登録してい る場合は、第1番号で発信されます。 緑・2回消える 田中 0900000XXXX

名前の先頭文字の行から、目的の電話帳を検索します。

■行で検索する

相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセッ トを取りあげてお話しする。

6

ワンポイント

○電話帳ガイド表示について

電話帳画面の最下行に操作ガイドを表示させるかどうか を設定できます。(- P4-34)

- ●通話割り込みによる三者通話中(●P3-19)、会議通話
 中(●P3-17)は、電話帳の内容の確認は行えません。
- ●外線通話中は、電話帳の内容の確認のみ行えます。電話 帳を使って電話をかけることはできません。
- ●通話料無料(フリーダイヤル、116、113等)の相手と の通話中には、電話帳の内容の確認はできません。
- ●電話帳一覧画面では、名称の五十音順に電話帳が表示されます。名称を登録していない場合はフリガナが、名称とフリガナを登録していない場合は電話番号が表示されます。
- ●サービスロックにより電話帳が規制されているときは、 電話帳の画面が表示されません。



一時的にこちらの音声が相手に聞こえないようにするには?(送話カット)(●P6-4)
 電話帳ダイヤルのあとに続けてダイヤルするには?(追加ダイヤル)(●P6-6)





お知らせ!!!!!!

- ●通話割り込みによる三者通話中(●P3-19)、会議通話 中(●P3-17)は、電話帳の内容の確認は行えません。
- ●外線通話中は、電話帳の内容の確認のみ行えます。電話 帳を使って電話をかけることはできません。
- ●通話料無料(フリーダイヤル、116、113等)の相手と の通話中には、電話帳の内容の確認はできません。
- ●電話帳一覧画面では、名称を登録していない場合はフリ ガナが、名称とフリガナを登録していない場合は電話番 号が表示されます。
- ●サービスロックにより電話帳が規制されているときは、 電話帳の画面が表示されません。



▶ 一時的にこちらの音声が相手に聞こえないよ

うにするには?(送話カット)(●P6-4) 電話帳ダイヤルのあとに続けてダイヤルする には?(追加ダイヤル)(●P6-6)



ワンポイント

🛯 電話帳のメモリ番号は

共用電話帳はメモリ番号00,000 ~ 19,999の20,000 件、個別電話帳は20,000 ~ 20,199の200件(ただし、 共用電話帳とすべての内線電話機の個別電話帳を合わせ て最大29,600件【P. : 最大60,000件】)登録できる ように設定されています。

●メモリ番号を全桁入力しないで検索すると

メモリ番号「20199」まで使用できる場合(お買い求め時の設定)、1桁(例:「1」)だけ入力すると、その数字を万の位とするメモリ番号(例:「10000」以上)の電話帳が検索できます。2桁(例:「12」)だけ入力すると、その数字を万および千の位とするメモリ番号(例: 「12000」以上)の電話帳が検索できます。

●検索方式の記憶機能を利用するには

電話帳検索には、電話帳ボタンを押して開始する方法や、 短縮ボタンから開始するメモリ番号検索のほかに、 シら開始する方法(◆P4-5)があります。このうち、電 話帳ボタンまたは ションから開始した検索で使用した検 索方式は、個々の電話機に記憶されます。前回と同じ方 式を使用するには、電話帳ボタンを押して検索を開始し ます。前回と同じ検索画面が表示され、検索方式を選択 し直す手間が省けます。

●電話帳ボタンを使ってメモリ番号検索をするには

①電話帳ボタンを押して検索画面を表示する(●P2-18)
 ②手順2以降の操作を行う

●外線ボタンを押してから電話帳をメモリ番号で検索するには ①外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを 押す

②短縮ボタンを押す

③メモリ番号をダイヤルボタンで押す

- ○電話帳ガイド表示について 電話帳画面の最下行に操作ガイドを表示させるかどうか を設定できます。(●P4-34)
- ●電話帳の詳細を確認するには(●P2-20)
- ●外線通話中に電話帳の内容を確認するには(●P2-20)
- ●「184」や「186」を付加してダイヤルするには (◆P2-20)
- ●PBX (構内交換機) に収容されているときは 外線発信番号のあとに自動的にポーズ(3秒固定)が入 ります(自動ポーズ)。
- ●登録されている電話帳を編集/削除するには(●P2-20)
- ○個別電話帳を全件削除するには(●P4-6)
- ○共用電話帳を全件削除するには(●P4-8)
- □ 携帯電話への通話サービスを利用するには(●P4-101)



電話を取りつぐには



他の内線電話機や他の外線に電話を取りつぐことができます。



電話を取りつぐには(保留転送)

ワンポイント

●着信ランプとは

着信音が鳴り、呼び出されていることを点滅してお知ら せするランプです。

●呼び出される方が近くにいるときは(口頭転送)

共通保留(●P2-8)の操作のあと、口頭で連絡してくだ さい。同じ外線ボタンを設定した電話機なら、ハンドセッ トを取りあげて外線ボタンを押すと、電話に出ることが できます。

●別の電話機で応答するには(代理応答)

以下の操作を行ったあとにハンドセットを取り上げることで他の電話機にかかってきた電話に応答できます。

内線ボタン+ 伊+ ①:

自分の電話機と同じグループに属する電話機にかかって きた電話に応答できます(自グループ代理応答)。

内線ボタン+ (#) + (1) + グループ番号 (1)~(9):

指定したグループに属する電話機にかかってきた電話に 応答できます(他グループ代理応答)。

内線ボタン+(#)+(2)+着信端末の内線番号:

指定した電話機にかかってきた電話に応答できます(指 定代理応答)。

内線ボタン+ (#) + (#):

自分の電話機と同じグループまたは違うグループにか かってきた電話機に応答できます。(統合代理応答)

●呼び出された方が応答する前に転送するには(呼出状態 転送)

呼び出す方の手順3で、呼び出された方が応答する前に ハンドセットを置くか、 (**) を押して、転送することもで きます。呼び出された方は外線ランプが緑色で点滅して 着信音が変わりますので、外線ボタンを押し、ハンドセッ トを取りあげてお話しください。

●呼び出される方が話し中か、または応答しないときは 外線ボタンを押すと、再び元の相手の方とお話しすることができます。

○内線の呼び出し方法を変えるには

内線で呼び出し中に ① を押すと、呼び出し方法をトーン(信号音)から音声、または音声からトーン(信号音) に切り替えることができます。 ●PBX / CES回線で、αA1主装置以外に接続された内線
 電話機に転送するには

次の方法で、PBX / CES回線の転送機能を使うことができます。

- 外線に瞬断信号(フッキングパルス)を送出して転送 する方法
- ①お話し中にフックボタンを押す
 ②内線番号をダイヤルボタンで押す
 ③取りつぐことを伝え、ハンドセットを置く
- ●お話を他の電話機に転送する時に音声ページングで転送するには(ページング転送)

「呼び出す方」の手順2で音声ページングの特番をダイ ヤルすることで音声ページングで着信した電話機に転 送することができます。

音声ページングの特番に関してはP2-28の「グループ の電話機および外部スピーカを一斉に呼び出すには(音 声ページング)」を参照ください。



- ●「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方 がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。
- ●転送先が保留転送制限されているときは、決定ランプが 点灯し、転送が行えません。



電話を取りつぐには



お話しを他の外線に転送する

外の相手の方とのお話しや内線電話を、他の外線に転送することができます。



ワンポイント

■ 外の相手の方を他の外線に転送するには 「システム設定」が必要です。

○相手の方が応答しないまたはお話し中の場合は

保留中の外線ボタンを押すと、元の相手の方とのお話し に戻ります。別の転送先に転送するには、手順1から操 作をやり直してください。

●転送先が保留転送制限されているときは、決定ランプが 点灯し、転送できないときがあります。また、最初にお 話ししていた通話を保留したあとで外線の着信に応答し たときなどには、決定ランプが点灯し、転送が行えません。

570 お願い

●手順4で ☞ を押して転送が完了したあと、周期的に緑 で2回点灯中に外線ボタンを押すと転送した通話を聞く (モニタする) ことができます。 モニタする場合はあらかじめモニタする相手の方に許可 を得ておく等をしておき、コンプライアンスに反する使 い方はしないようにお願いします。



内線でお話しするには



他の内線電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。



- ●「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。
 ●「呼び出す方」の手順1で、プリセレクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。

(次ページへつづく)

ワンポイント ●着信ランプとは 着信音が鳴り、呼び出されていることを点滅してお知ら せするランプです。 ハンズフリーでお話しするには(#P3-7) ●内線の呼び出し方法を変えるには 内線で呼び出し中に () を押すと、呼び出し方法をトー ン(信号音)から音声、または音声からトーン(信号音) に切り替えることができます。 ●お話し中の方を呼び出すには 相手の方がお話し中のときに、 🛞 を押します。 相手の方には通常より小さな音で着信音が聞こえます。 ●ハンドセットを取りあげずに応答するには(内線ハンズ) フリー応答) (●P2-29) □ 呼び出し中の内線番号の下1桁または下2桁を変更するに は(クリアコール) クリアコール1(下1桁の置き替え)またはクリアコール 2(下2桁の置き替え)が「システム設定」されていると き、内線の呼び出し中にダイヤルボタンを押すと呼び出 しを終了し、下1桁または下2桁を置き替えた内線を呼び 出すことができます。 クリアコール2のとき、1桁入力したあと一定時間が経過 すると、再び1桁目からの入力となります。 □ 別の電話機で応答するには(代理応答) 以下の操作を行ったあとにハンドセットを取り上げるこ とで他の電話機にかかってきた電話に応答できます。 内線ボタン+(#)+(0): 自分の電話機と同じグループに属する電話機にかかって きた電話に応答できます(自グループ代理応答)。 内線ボタン+(#)+(1)+グループ番号((1)~(9)): 指定したグループに属する電話機にかかってきた電話に 応答できます(自グループ代理応答)。 内線ボタン+(#)+(2)+着信端末の内線番号: 指定した電話機にかかってきた電話に応答できます(指 定代理応答)。 内線ボタン+(#)+(#): 自分の電話機と同じグループまたは違うグループにか

かってきた電話機に応答できます。(統合代理応答)

四 グループの電話機および外部スピーカを一斉に呼び出す には(音声ページング)

「システム設定」されたグループの電話機および外部ス ピーカを、同時に音声で呼び出せます。

〈呼び出す方〉

- ハンドセットを上げる
- ② 音声ページング呼出用の特番 (9) 3 1 [1) を押す
- ③相手の方が応答したら、お話しする

〈呼び出される方〉

- 呼び出されたら、ハンドセットを上げる
- ② 応答用の特番をダイヤルボタンで押す ページンググループ応答用の特番:
 - 932[٦
 - 特殊代理応答用の特番: (#) ③ [1
 - 統合代理応答用の特番: (#)(#)[٦

③ 相手の方とお話しする

四内線の代表グループを呼び出すには(内線代表呼出)

「呼び出す方」の手順2で、内線番号の代わりに「システ ム設定」した代表グループ番号を押すと、そのグループ 内の未使用の電話機1台を呼び出すことができます。





ワンポイント

●自動的に内線ハンズフリー応答するには あらかじめマイクボタンを押して(マイクランプ点灯) おくと、音声呼出されたらスピーカから相手の方の声が 聞こえます。そのまま電話機のマイクに向かってお話し ください。



高音質での通話を利用するには

高音質通話に対応した電話機同士での外線通話や内線通話ができます。 外線との通話には、高音質通話を設定したひかり電話を使用するので、サービスの利用契約と システム設定が必要です。また、サービスボタン(高音質通話)を設定しておくと、通話が高 音質かどうかをランプ表示で確認できて便利です。



高音質モードで外線発信

高音質モードで内線発信する

IP

高音質通話に対応した内線電話機には、通常の内線発 信操作(
●P2-27)で自動的に高音質発信されます。

高音質での着信を受ける

高音質通話に対応した電話機であれば、高音質でか かってきた電話にも通常音質の着信と同様の操作で受 けることができます。高音質での通話中は、サービス ボタン(高音質通話)のランプが緑で点灯します。

- ●高音質対象端末はIP電話機のみです。
- ●外線通話で高音質通話をご利用になるには、フレッツ光 ネクスト等のブロードバンド回線の利用契約が必要です。
- ●ひかり電話利用時は、回線状況により通話途切れや通話 遅延等が発生する場合があります。
- ●高音質モードでハンズフリー通話することもできますが、 マイクやスピーカの性能により、音質が劣化する場合が あります。
- ●高音質でかかってきた電話にコールバックする場合や、 転送電話を起動したときは、通常の音質での発信となり ます。
- ●以下の応答の場合は、高音質でかかってきても、通常音 質での応答となります。
 - 自動応答サービス応答
 - お待たせメッセージでの応答
 - 音声メールでの応答
- ●会議通話中は通常の音質での通話となります。
 - 内線の高音質通話中に会議を招集した場合は、会議を 終了しても高音質通話には戻りません。
 - 外線の高音質通話中に会議を招集した場合は、会議を 終了すると、外線との通話は高音質通話に戻ります。
- ●外線との高音質通話を保留または保留転送すると、高音 質対象端末で応答したときは高音質通話が継続します。 それ以外の端末で応答したときは通常の音質での通話に なります。
- ●高音質通話中に通話割り込み、通話録音を行うと、モニ タする音声は通常の音質での通話となります。なお、通 常音質の通話になる際に、一瞬音声がとぎれることがあ ります。
- ●高音質通話中に通話モニタを行うと、高品質通話は継続しますが、モニタする音声は通常の音質となります。



▶ 一時的にこちらの音声が相手に聞こえないようにするには?(送話カット)(●P6-4)

●高音質通話可否のON / OFFを切り替えるには

メニュー設定で高音質通話可否の設定(●P4-18)を切り 替えを行います。

●高音質で発信しても高音質通話ができないときは

高音質で発信しても、相手により高音質通話にならない 場合があります。また、高音質通話が設定された回線が ふさがっていたときは、通常の音質での発信となります。 この場合、サービスボタン(高音質通話)ランプは消灯 のままです。

MEMO

より便利に使う

履歴を使って電話をかけるには	
(発信/着信履歴発信)	3-2
空いている外線を選んで電話をかけるには	
(空き外線自動発信)	3-4
索線ボタンを使って電話をかけるには	3-5
ハンズフリーで電話をかけるには	
(ハンズフリー通話)	3-6
不在のときの電話を転送するには	
(不在着信転送)	3-8
よく使う機能をワンタッチボタンで操作するには	
(サービスボタン)	3-10
転送電話を利用するには	. 3-12
3人でお話しするには(会議通話)	
発信元に自動コールバックするには	
ご利用になれる各種ネットワークサービス	3-25
キャッチホンサービスを利用するには	3-30
プッシュホンサービスを利用するには	
(DP→PR 切替)	3-31
ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を	
利用するには	3-32
外から特定の電話機を呼び出すには	
(ダイヤルインサービス / i・ナンバー /	
サブアドレス通知サービス)	3-35
着信拒否サービスを利用するには	3-37
非通知着信拒否サービスを利用するには	3-38
ボイスワープを利用するには	3-40
メディア IP 雷話機を利用するには	3-43
単体電話機を利用するには	3-47
音声メールを利用するには	3-55
留守番電話を利用するには	3-57
他の人にメッセージを残すには	
手動で通話を録音するには	3-65
お待たサメッセージを利用するには	
外出生からの操作について	
システムモードを利田するには	3-69
シハラム ビードで的用するには	3-71
う こへでロラフラのには	י ז-ע-ט אר גי
600 に― 1、企作り出 9 むには	0-74

便う

より便利に 履歴を使って電話をかけるには (発信/着信履歴発信)

かけた電話番号やかけてきた方の電話番号などは、発信/着信履歴としてそれぞれ最新の40件 分が保存されています。これらの電話番号を使って、簡単に電話をかけることができます。



ワンポイント

○着信履歴を記録させるには

電話機の内線ボタン、外線ボタンごとに着信履歴を残す /残さないを設定することができます。さらに、着信応 答しなかったときに着信履歴ランプを点灯させる/点灯 させないを設定することができます。(●P4-22) 着信に応答したときは残す/残さないの設定にかかわら ず着信履歴は残ります。

●一覧画面に表示される情報は

<発信履歴一覧画面>

発信履歴番号:最新の履歴から順に[01]~[40]



・発信先の情報:電話番号(最大32桁)、名称 (名称が登録されている電話帳を 使って電話をかけた場合)

<着信履歴一覧画面>

着信履歴番号:最新の履歴から順に[01]~[40]





ワンポイント

🛿 相手の方の電話番号が通知されない理由を表示する

着信履歴に相手の方の電話番号が通知されない理由を次の ように表示することができます。

ディスプレイ	理由
公衆電話	公衆電話から電話がかかってきたときに 表示します。
非通知	かけてきた相手の方が、電話番号を表示 しない操作または表示しない契約になっ ているときに表示します。
表示圈外	「ナンバー・ディスプレイ」や「発信者番 号表示」を提供していないエリアから電 話がかかってきたとき、またはサービス が競合しているため、電話番号を通知で きない場合に表示します。
受信エラー	ー時的な回線の雑音などにより、データが 正常に受信できなかったときに表示します。

●発信/着信履歴の詳細を確認するには

ー覧画面で 📾 を押すと、選択されている履歴の詳細が 表示されます。一覧画面に戻るときは、 💴 を押します。

<発信履歴詳細画面>



●履歴メニューを利用するには

発信/着信履歴の電話番号を電話帳に登録したり履歴を 消去するには、履歴メニューを利用します。また着信拒 否のグループに登録するにも履歴メニューを利用します。 発信/着信履歴の一覧画面または詳細画面で
 を押 すと、次のような履歴メニューが表示されます。

または内線番号

く光信履歴の履歴メーユーノ	く 有 信 履 歴 の 履 歴 メ ー ユ ー ノ
1:電話帳登録 2:1件削除 3:全件削除 4:ワンタッチダイヤル登録	1:電話帳登録 2:1件削除 3:全件削除 4:ワンタッチタ*イ制登録
5:発信禁止ダイヤル登録	5:発信禁止ダイヤル登録 6:着信拒否登録

目的の項目をダイヤルボタンで選択するか、上下ボタン で選択して 📾 を押します。 履歴メニューから一覧/詳細画面に戻るときは、クリアを 押します。

時計・カレンダ表示に戻るときは、クリアを長く押します。

●最後にかけた相手の方に簡単にかけ直すには

 ①外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを 押す

②発信履歴ボタンを押す

③相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする

昼最後にかけた相手の方に自動的に再発信するには(簡易
自動再発信)

相手の方がお話し中だったときや応答しなかったときに、 自動的に再発信するようにセットすることができます。 あらかじめ「システム設定」している必要があります。 簡易自動再発信をセットすると、一定時間が経過したあ と自動再発信し、設定された回数の再発信を一定時間ご とに繰り返します。ただし、PBX(構内交換機)に収容 されているときは、PBXの種類によっては1度しか再発 信しません。

< 簡易自動再発信をセットする>

①相手の方がお話し中か、応答しないときに発信履歴ボ タンを押す

②ハンドセットを置くか、スピーカボタンを押す

<簡易自動再発信を解除する>

①時計・カレンダ表示で内線ボタンを押す
 ②発信履歴ボタンを押す
 ③ハンドセットを置くか、スピーカボタンを押すまたは
 ③ ロカ東発信内にハンドセットを取りたげる

①自動再発信中にハンドセットを取りあげる



- ●他の内線電話の発信/着信履歴を使って電話をかけることはできません。
- ●すでに発信/着信履歴が40件記憶されているときに新た に発信/着信があると、最も古い発信/着信履歴から自 動的に消去されます。
- ●着信履歴を表示中にかかってきた電話は、着信履歴に記 憶されません。
- ●他の内線電話機で保留または保留転送された電話に応答した場合は、相手先の情報が着信履歴に記録されます。

▶ 迷惑電話を着信拒否するには(●P6-7)

3 ^{より便利に} ^(空) 空いている外線を選んで電話をかける には (空き外線自動発信)

空いている外線を自動的に選んで、電話をかけることができます。「システム設定」した自動発 信可能な外線の中から選んでかける方法(空き外線自動発信)と、外線グループに属する自動 発信可能な外線の中から選んでかける方法(外線群指定発信)があります。



🛛 外線グループとは

「システム設定」により、収容されている外線をあらかじめ複数のグループに分けたものです。最大20件 [Pa: 最大64 件] のグループに分けることができます。

●PBX(構内交換機)に収容されているときは

外線発信番号または外線群指定発信番号を押して、「ツー」という外線発信音を確認してからダイヤルしてください。

●オンフックダイヤル、プリセットダイヤルで電話をかけることもできます。

- ●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。
- ●手順2で「プープー」と話中音が聞こえるときには、空いている外線がありません。



索線ボタンを使って電話をかけるには

「システム設定」で複数の外線を索線グループに分け、電話機に「索線ボタン」を設定して おくと、索線グループ内の空き外線を自動的に選んで電話をかけることができます。





ワンポイント

●索線ランプが赤く点灯しているときは

「システム設定」された索線グループ内の外線が全部お話 し中のため、電話をかけることはできません。



- オンフックダイヤル、プリセットダイヤルで電話をかけ ることもできます。
- ●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、索線ボタンに続いてスピーカボタンを押してく ださい。



ハンドセットを置いたままで、外線通話、内線通話をすることができます。





- ●通話の状態により、相手の方の声が一時途切れることが ありますが、故障ではありません。
- ●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してく ださい。
- ●マイクボタンが赤点灯していれば、手順2でマイクを押 す必要はありません。


ワンポイント

●着信ランプとは 着信音が鳴り、呼び出されていることを点滅してお知ら せするランプです。

●ハンズフリーで内線通話をするには ハンドセットを置いたまま内線でお話しすることができ

ます。 <呼び出す方> ①内線ボタンを押す ②マイクボタンを押す ③内線番号をダイヤルボタンで押す ④相手の方が応答したらお話しする <呼び出される方> ①内線ボタンを押す ②マイクボタンを押す

③相手の方とお話しする

- ●ハンズフリー通話中に、ハンドセットでお話しするには ハンドセットを取りあげると、ハンドセットでお話しで きます。
- ●ハンドセットでお話し中に、ハンズフリー通話にするには お話し中にスピーカボタン、マイクボタンの順に押しま す。ハンドセットを置くと、ハンズフリー通話ができます。

より便利に 不在のときの電話を転送するには (不在着信転送)

離席中など不在にしているとき、自分にかかってきた電話を、一時的に他の内線電話機に転送 できます。個別着信だけを転送するか、放送着信と個別着信の両方を転送するかを選ぶことが できます。不在着信転送を取りやめるときは、解除の操作を行います。







●不在着信転送が設定されている場合、着信拒否が設定さ れていても着信して不在着信転送が動作します。

使う

不在着信転送を解除する メニュー を押す。 1 1:電話帳 2:電話機毎設定 3:システム一括設定 メニュー 下ボタンで「2:電話機毎設定」を選択し、🗪 を押す。 2 または (2) を押します。 短縮 1:発信 2:着信 3:留守/転送 (決定) ۲u **/i**i4 4:音声メール 3 上下ボタンで「3:留守/転送」を選択し、 (※)を押す。 または (3) を押します。 1:不在着信転送設定 2:転送電話設定 3:留守電話設定 (決定) ŀΠ 4:圈外時サービス設定 上下ボタンで「1:不在着信転送設定」を選択し、 (***)を押す。 4 または (1) を押します。 不在着信転送設定 0 設定しない 1:個別着信転送 2:個別/放送着信転送| 5 上下ボタンで「0:設定しない」を選択し、 (※)を押す。 または (0) を押します。 「ピッピッ」という確認音が聞こえます。 不在着信転送が解除されます。 [フリア] を長く押す。 6 11月30日(月) 午後 3:05 10 クリア



ワンポイント

○不在時の表示について

不在着信転送で着信したとき、転送先の電話機に転送元 の内線番号を表示します。

例として、呼び出した方の内線番号を12、呼び出し先の 内線番号を10、転送先の内線番号を11とした場合は下 記のように表示されます。

<転送先の表示>

11月30日(月) 12 転送元	午後	3:05	
10			

「システム設定」によって特定の機能が登録されている回線ボタンを「サービスボタン」と呼び ます。サービスボタンに登録されている機能は、使い勝手に合わせて内線電話機ごとに変更で きます。

よく使う機能をワンタッチボタンで操作



するには

より便利に

使う

▼ (速) を押す。
「ピッピッ」という確認音が聞こえ、ワンタッチ機能が
登録されます。

(サービスボタン)



続けて登録するときは、手順5から繰り返します。





○選択できるサービスボタン

下記の17種類のサービスボタンの中から選択してくださ い。

本書でのサービスボタンの 表記	機能説明
システムモード切替	システムモード(モード1 / 夜間/休憩)を切り替える
留守番電話(個別)	● P3-57
留守番電話(共通)	● P3-57
転送電話(個別)	● P3-12
転送電話(共通)	● P3-12
送話カット	● P6-4
ヘッドセット	ハンドセットでの通話かヘッ ドセットを使用しての通話か を切り替える。
受話音量増大	●P1-21
モニタ/割込	☞ P3-19
録音	● P3-65
コメント	● P3-65
取消	₽3-65
通話録音モード切替	₽3-65
お待たせ	☞ P3-66
高音質	₽2-30
サービスロック	●P3-71
セキュリティ	₽5-9



- ●サービスボタン登録の操作を行うには、あらかじめ「シ ステム設定」によりサービスボタンが設定されている必 要があります。
- ●IP電話機では、サービスボタンの機能の変更を続けて登 録することはできません。

転送電話を利用するには

内線電話機ごとに転送先電話番号を登録しておき、かかってきた電話を自動的に転送させるこ とができます(電話機起動転送)。個別着信を転送するか放送着信を転送するか選ぶことができ ます。電話機起動転送をセット/解除するには、あらかじめ「システム設定」で以下の設定を しておく必要があります。
 ・放送着信を転送する場合
 サービスボタン(共通転送)を設定しておく。 ・個別着信を転送する場合 サービスボタン(個別転送)を設定しておく。 転送先の電話番号をダイヤルボタンで押す。 7 転送電話の転送先リストを $\begin{pmatrix} 1 \\ B \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 2 \\ D \\ ABC \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 3 \\ B \\ B \end{pmatrix}$ 電話番号入力:1 登録する (4) (5) (6) (12 MNO) 030000XXXX 転送先電話番号を3か所まで登録できます。登録は、 各内線電話機でのメニュー設定で行えます。 (*) (0) (#) メニュー を押す。 電話番号を押し間違えたときは、 クリア を押します。 1:電話帳 2:電話機毎設定 3:システム一括設定 (決定)を押す。 8 メニュー 「ピッピッ」という確認音が聞こえ、転送先電話番号が 登録されます。続けて登録が行えます。 2 下ボタンで「2:電話機毎設定」を選択し、 (※)を押す。 または ② を押します。 クリアを長く押す。 9 11月30日(月) 午後 3:05 10 1:発信 クリア 2:着信 3:留守/転送 1 (決定) 4:音声メール 上下ボタンで「3:留守/転送」を選択し、陳定を押す。 または (3) を押します。 1:不在着信転送設定 2:転送電話設定 3:留守電話設定 4:圈外時サービス設定 ワンポイント 上下ボタンで「2:転送電話設定」を選択し、(**)を Δ 押す。 ●転送先リストの登録内容を消去するには または (2) を押します。 手順5で内容を消去する転送先を表示させ、 アリア を押し 転送電話設定 て電話番号を消去して (**) を押します。 1:転送先電話番号登録 ●PBX / CES回線に接続されているときは 2:転送開始タイマ 相手先の電話番号の前に、外線発信番号を付けて登録し てください。 速を押す。 5 ○転送電話機能の設定を変更するには (●P3-15) または (1) を押します。 国携帯電話への通話サービスを利用するには 転送先電話番号登録 「システム設定」により、転送先の携帯電話への発信時に 2: 3: もあらかじめ設定された事業者識別番号が自動付与され るように設定できます。(●P4-101) 上下ボタンで登録先を選択し、(速)を押す。 6 または (1)~(3) を押します。 電話番号入力:1 ●転送先で電話に出たときに、音楽などの連続した音が聞 こえたり、一定時間無音の状態が続く場合は、電話が切 れることがあります。



3より便利に



●手順4で、すでに留守番電話の対象回線に設定されてい る外線ボタンを押しても無効となります。







ワンポイント

 ●転送を解除するには セット時と同様に、サービスボタン(共通転送)またはサー ビスボタン(個別転送) を押します。転送が解除され、サービスボタン(共通転送) またはサービスボタン(個別転送) ランプと転送電話対象回線ランプが消灯します。
 ○転送電話機能の設定を変更するには(●P3-15)
 ■転送発信時に特定の回線を利用するには 「システム設定」により、転送発信時に特定の回線を利用 することができます。

●「システム設定」により、ダイヤルイン着信などの電話機 ごとの個別着信だけを転送することもできます。



▶ 転送電話ができないときは? (●P6-6)

■転送電話機能の設定を変更する

必要に応じて、転送電話に関するさまざまな設定を変更することができます。設定は、メニュー設定の「システムー括 設定」、または「システム設定」で行います。

概要	ご利用のヒント	参照ページ
転送開始のタイミングの設定 着信から転送開始までの秒数を設 定します。	0 ~ 255秒の間で設定できます。 お買い求め時は、「0秒」(着信音を鳴らさず、着信と同時に転 送を開始します)に設定されています(即時転送)。	転送開始タイマ (●P4-13)
順次転送の間隔の設定 転送先リストの電話番号へ順次転 送を行う間隔を設定します。	1~255秒の間で設定できます。 お買い求め時は、転送先を50秒ずつ時間をずらして順次呼び出 すように設定されています。	外線転送先呼出タイマ (●P4-42)



●順次転送とは

かかってきた電話を、携帯電話などに順次転送します。 1台目の電話が設定した時間内に応答しなかった場合は、2台目に自動的に転送します。



50))))) お知らせ ...

- ●転送開始のタイミングの設定を「O秒」(無条件転送)に設定している場合は、転送元は呼び出されずにただちに転送が 行われます。
- ●かかってきた電話が携帯電話に転送された場合、圏外やドライブモード中だった場合でも、かけてきた方にその旨をお知 らせするガイダンスは流れないことがあります。

3 より便利に 使う

転送電話を利用するには

その他の転送電話の活用

P3-12 ~ P3-15で説明した転送電話の他に、「電話帳グループ転送」および「圏外時外線転送」の2種類の転送機能が用意されています。どの転送機能を利用する場合も、使い勝手に合わせた詳細設定の変更が行えます。

■特定の相手先からの電話を転送 する(電話帳グループ転送)

特定の電話帳グループに登録されている相手からの電 話だけを転送することができます。

「システム設定」により電話帳グループ転送の設定をす る必要があります。

また、メニュー設定「グループ毎転送電話」で転送し たい電話番号が登録されている電話帳グループに以下 の設定を行う必要があります。 ①転送先の電話番号を設定する。

①転送の開始を設定する。

■圏外になったときにかかってき た電話を転送させる(圏外時外 線転送)

内線電話機(無線LAN対応FOMA、無線LAN対応スマートフォン(スマートフォンクライアント)、ディジタルシステムコードレス電話機、DECT方式コードレス電話機)が圏外になったときに、外線に転送するように設定できます。「システム設定」で転送先の電話番号等を設定しておく必要があります。

<圏外時外線転送をセットするとき> ①内線ボタンを押す。 ② **9 ④ ③** [] を押す(「ピーッピーッ」とい う確認音が聞こえる)

<圏外時外線転送を解除するとき> ①内線ボタンを押す。 ② 9 4 4 []を押す(「ピーッピーッ」という確認音が聞こえる)



●転送先リストに登録できる件数は

電話機起動転送の転送先リスト(転送電話設定●P4-13) 及び、グループ毎転送電話設定(●P4-7)は最大3件登 録できます。

□ 携帯電話への通話サービスを利用するには

「システム設定」により、転送先の携帯電話への発信時に もあらかじめ設定された事業者識別番号が自動付与され るように設定できます。(◆P4-101)

●回線の空き状況により転送電話機能が働かない場合があ ります。



3人でお話しするには



外線でお話し中、または内線でお話し中に、他の人を入れて3人または4人でお話しすることができます。外線との会議通話、内線での会議通話は、そばにいる人に声をかける方法、 内線で他の人を呼び出す方法があります。また、2外線と会議通話することもできます。





●口頭による招集は、内外線合わせて3人までです。

●会議は最大4組まで可能です。それを超える場合は会議 を始められません。



3人でお話しするには









3人でお話しするには

(会議通話)



●着信ランプとは 着信音が鳴り、呼び出されていることを点滅してお知ら せするランプです。 ●4人でお話しするには 呼び出す方の手順で4人目の方を呼び出すと、4人でお話 しできます。 ●内線で呼び、内線3人でお話しするには <呼び出す方> ①内線でお話し中に 機能 を押す ②会議(内/外線ダイヤル招集)の特番(1)(1)]) を押す [「ツツツ…」という音を確認してください。 ③呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押 す ④相手の方が応答したら、 🕫 を押す ⑤3人でお話しする ●2外線と3人でお話しするには ①外の方とお話し中に 機能 を押す ②会議(内/外線ダイヤル招集)の特番(① ① Γ]) を押す 「ツツツ…」という音を確認してください。 ③ランプの消えている外線ボタンを押す 「ツー」という発信音を確認してください。 ④相手の方の電話番号を押す ⑤相手の方が出たら 🗪 を押す ※手順③で外線発信番号(①[または外線群 指定発信の特番(9801~9820[

] 【**R**: **9 8 0 1** ~ **9 8 6 4** []]) を押しても同じことが行えます。



- ●会議通話が可能な人数は、最大4人までです。4人での会 議通話は、1外線と3内線、2外線と2内線、4内線の組 み合わせが可能です。
- ●2外線と3人でお話ししているときにハンドセットを置く と、外線の方どうしでお話しすることはできなくなりま す。



発信元に自動コールバックするには

あらかじめ登録している電話番号に対し、システムが自動的に折り返し電話をかける機能 (コールバック)を利用できます。外出先からでも、事業所(システム設置所)の料金負担 で通話することができます。

コールバックを利用するには、「システム設定」が必要です。



携帯電話で事業所(システム設置所)と通話したいと きに、事業所の料金負担で通話できる機能です。携帯 電話の通話料はかかりません。



●「システム内線着信」と「中継発信」のどちらのサービス を選択するかは「システム設定」によって決めます。

ワンポイント

🖳 コールバック(システム内線着信)を利用するには

「システム設定」でコールバック用の回線を設定し、その 回線に対して「システム内線着信」を設定します。 コールバックの対象としたい電話番号は、共用電話帳に 登録しておく必要があります。登録時のグループ選択で は、「コールバックサービス設定」(◆P4-8)で「設定する」 と設定したグループを選択してください。

国コールバックの各動作のタイミングを変更するには 「システム設定」によって、次のタイミングを変更できます。

- 対象とする電話番号からの着信を「コールバック着信」 と判定する着信秒数(お買い求め時:6秒)
- •「外出先の方」が電話を切ったあと「社内の方」を呼び 出す秒数(お買い求め時:30秒)

▶ コールバックができないときは?(●P6-6)





発信元に自動コールバックするには





∭ お知らせ ┃

- ●コールバック着信と判定するまでの間(お買い求め時: 6秒)、内線電話機の着信音は鳴りません。このとき、内 線電話機の外線ボタンを押して応答すると、コールバッ クは起動しません。
- ●コールバック着信に応答した場合の着信履歴は、「応(応 答した)」となります。



外出先で電話をかけたいときに、事業所(システム設置所)の料金負担で通話できる機能です。事業所の外(外線)へも、内線電話機へも、携帯電話の通話料金を使わずに電話をかけられます。



クンポイント

🖳 コールバック(中継発信)を利用するには

「システム設定」でコールバック用の回線を設定し、その 回線に対して「中継発信」を設定します。

コールバックの対象としたい電話番号は、共用電話帳に 登録しておく必要があります。登録時のグループ選択で は、「コールバックサービス設定」(●P4-8)で「設定する」 と設定したグループを選択してください。

国外出先から内線番号を指定して内線電話機を呼び出すに
は

特定の内線電話機を呼び出すには、次のように操作しま す。

①コールバック用の電話番号に電話をかけ、呼出音が聞こえたら、すぐに切る

②コールバックの電話がかかってきたら応答操作をする
 ③ガイダンスに従って(0)を押す

④内線番号と(#)を押す

同様に、リモコン操作で留守番電話、システムモードの 切り替えなどの操作(◆P3-67)も行えます。

□コールバックの各動作のタイミングを変更するには (◆P3-21)

🖳 中継発信できる相手先を限定するには

コールバック(中継発信)で外出先から外線発信できる 相手先を、「システム設定」やメニュー設定により制限す ることができます。(◆P4-101)

🖳 携帯電話への通話サービスを利用するには

「システム設定」により、中継発信を利用して携帯電話に 発信するときにも、あらかじめ設定された事業者識別番 号が自動付与されるように設定できます。(●P4-101)



発信元に自動コールバックするには



●コールバック着信と判定するまでの間(お買い求め時: 6秒)、内線電話機の着信音は鳴りません。このとき、内 線電話機の外線ボタンを押して応答すると、コールバッ クは起動しません。



▶ コールバックができないときは?(●P6-6)

●ガイダンスが聞こえている間に携帯電話を操作した場合、 正常に動作しないことがあります。ガイダンスが終了し てから操作してください。 ご利用になれる各種ネットワークサービス

αA1主装置は、アナログ回線でもISDN回線でもどちらでもご利用いただけます。それぞれ次のようなサービスがあります。

主なネットワークサービスの対応状況

アナログ回線をお使いの場合は、αA1主装置に接続された内線電話機で当社のネットワークサービスを活用したさまざまな機能をご利用になることができます。各サービスをご利用になるには、当社との利用契約が必要です。

■アナログのネットワークサービスを利用した機能(2016年12月現在)

サービス名	機能	利用の可/否	参照先
ナンバー・ディスプレイ	電話をかけてきた相手の方の電話番号がディスプレイ に表示されます。	0	●P3-32
キャッチホン・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイのオプションサービスです。 外の相手の方とお話し中に別の相手の方から電話がか かってきたとき、電話をかけてきた方の電話番号(発 信電話番号)や電話番号を通知できない理由を表示す ることができます。	×	_
ナンバー・リクエスト	ナンバー・ディスプレイのオプションサービスです。 電話番号を「通知しない」でかけてきた相手の方に、 電話番号を通知してかけ直してくださるよう、音声で 伝えます。	0	_
でんわばん/でんわばんW (不在案内)	不在時にかかってきた電話に対して、登録しておいた メッセージを伝えることができます。	\bigcirc	_
キャッチホン/キャッチホンⅡ (通話中着信)	外の相手の方とお話し中に外から電話がかかってきた とき、フッキング操作で切り替えることができます。	0	● P3-30
トリオホン(簡易会議電話)	外の相手の方とお話し中にいったん保留し、第三者を 呼び出して三者間通話ができます。	0	_
ダイヤルイン	契約者回線番号の他に番号(ダイヤルイン追加番号) を追加して、外から特定の電話機を直接呼び出せるよ うにします。	○*1	● P3-35
ボイスワープ	かかってきた電話を自動的に別の電話に転送するだけ でなく、いったん応答した電話を簡単な操作で別の番 号へ転送したり、外から転送の開始/停止を設定した り、転送先を変更することができます。	0	_
迷惑電話おことわり	迷惑電話がかかってきた直後に、電話機からの登録操 作を行うことにより、以降、同じ番号からの着信に対 してメッセージで自動応答するサービスです。	0	

※1 モデムダイヤルインのみ対応

より便利に

使う

ご利用になれる各種ネットワークサービス

主なINSネット64の対応状況

ISDN回線をお使いの場合、αA1主装置に接続された内線電話機では、INSネット64の基本サービスや付加 サービス※を活用したさまざまな機能をご利用いただくことができます。なお、付加サービスをご利用になる には、別途当社との利用契約が必要です。

※INSネット64の詳細については、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

■INSネット64の基本サービスを利用した機能(2016年12月現在)

サービス名	機能	利用の可/否	参照先
発信者番号通知	INSネット64を利用して電話をかけるとき、自分の電 話番号、サブアドレスを相手の方に通知する、または 通知しないようにすることができます。	0	☞ P3-34
サブアドレス通知	サブアドレスを登録しておくと、特定の内線電話機を 指定して着信させることができます。	0	●P3-36、 P6-3
料金情報通知	INSネット64で電話をかけたとき、お話しを終えて電話を切ると、INSネット64の通信料を表示することができます。	0	● P6-3
ユーザ間情報通知	通信の開始時などにDチャネルを通じて情報の送受信 が行えます。送信された情報はそのまま相手へ送られ ます。	×	_
通信中機器移動	通信を一時中断して通信機器をコネクタから取り外し、同一のINSネット64上の他のコネクタに接続して、通信を再開することができます。同一種類の通信機器が複数あるときは、他の機器から通信を再開することができます。	×	_

■INSネット64の付加サービスを利用した機能(2016年12月現在)

	サービス名	機能	利用の可/否	参照先
	通信中着信通知	外の相手の方とお話し中に外から電話がかかってきた とき、簡単な操作で切り替えることができます。	×	_
_	三者通話機能 (ミキシングモード)	外の相手の方とお話し中に別の方を呼び出して、三者 間で同時にお話しすることができます。	×	_
ノレックス	三者通話機能 (切替モード)	外の相手の方とお話し中に別の方を呼び出して、三者 間で通話相手を切り替えてお話しすることができま す。	×	_
ホン	通信中転送機能	外からかかってきた電話を別の相手の方に転送するこ とができます。	×	_
	着信転送機能	外からかかってきた電話を、主装置にあらかじめ登録 してある他の電話番号に自動的に転送することができ ます。	×	

注1:単体電話機ではご利用できません。

り便利に

注2:回線の使用状況によっては、通信中着信通知サービスが利用できないことがあります。

※INSネット64の詳細については、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

■INSネット64の付加サービスを利用した機能(2016年12月現在)

サービス名	機能	利用の可/否	参照先
通信中着信通知	お話し中にさらにINSネット64からの着信があると、 「ピッピッ・ピッピッ…」という通知音が聞こえます。	×	_
発信専用制御	電話機からの操作により、契約者回線番号単位に着信 を受けないようにすることができます。	×	_
INSダイヤルイン	契約者回線番号の他に番号(ダイヤルイン追加番号) を追加して、外から電話機を直接呼び出せるようにし ます。	0	☞ P3-35
INSでんわばん(不在案内)	不在時にかかってきた電話に対して、登録しておいた メッセージを伝えることができます。	×	—
INSナンバー・ディスプレイ	電話をかけてきた相手の方の電話番号がディスプレイ に表示されます。	0	☞ P3-32
INSナンバー・リクエスト	INSナンバー・ディスプレイのオプションサービスで す。電話番号を「通知しない」でかけてきた相手の方に、 電話番号を通知してかけ直してくださるよう、音声で 伝えます。	〇 注1	_
INSボイスワープ	かかってきた電話を自動的に別の電話に転送するだけ でなく、外から転送の開始/停止を設定したり、転送 先を変更することができます。	〇 注1	_
転送元電話番号受信	ボイスワープなどにより、転送されてきた転送元の電 話番号を着信者が受信できるようにするサービスで す。どこの電話から転送されてきたのか、電話を受け る前に知ることができます。	0	_
INS迷惑電話おことわり	迷惑電話がかかってきた直後に電話機からの登録操作 を行うことにより、以降、同じ番号からの着信に対し てメッセージで自動応答するサービスです。	〇 注1	_
i ・ナンバー	契約している電話番号の他に番号(i ・ナンバー追加 番号)を追加して、特定の電話機を呼び出せるサービ スです。	0	☞ P3-35

注1:単体電話機ではご利用できません。

ご利用になれる各種ネットワークサービス

ひかり電話サービスの対応状況

フレッツ 光ネクスト、Bフレッツ等をお使いの場合、αA1主装置に接続された内線電話機では、ひかり電話 オフィスタイプ/ひかり電話オフィスA(エース)、ひかり電話/ひかり電話A(エース)を活用したさまざま な機能をご利用いただくことができます。なお、付加サービスをご利用になるには、当社との利用契約が必要 な場合があります。

■ ひかり電話オフィスタイプ/ひかり電話オフィスA(エース)のサービスを利用した機能 (2016年12月現在)

サービス名	機能	利用の可/否	参照先
複数チャネル	ひかり電話オフィスタイプは、同時に最大8回線分までの 通話ができるサービスです。基本契約の3チャネルに加え、 最大5チャネルの追加が可能です。 ひかり電話オフィスA(エース)は、同時に最大100回線 分までの通話ができるサービスです。基本契約の1チャネ ルに加え、最大99チャネルの追加が可能です。	0	
追加番号	ひかり電話オフィスタイプは、「契約番号+追加31電話番号」で最大32までの電話番号を利用できるサービスです。 ひかり電話オフィスA(エース)は、「契約番号+追加299 電話番号」で最大300までの電話番号を利用できるサービ スです。	0	_
ナンバー・ディスプレイ	電話をかけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。	0	● P3-32
ナンバー・リクエスト	電話番号を「通知しない」でかけてきた相手の方に、電話 番号を通知してかけ直してくださるよう、音声で伝えます。	0	_
ボイスワープ	かかってきた電話を別の電話に転送するだけでなく、外か ら転送の開始/停止を設定したり、転送先を変更すること ができます。	0	☞ P3-40
迷惑電話おことわりサービス	迷惑電話がかかってきた直後に、電話機からの登録操作を 行うことにより、以降、同じ番号からの着信に対してメッ セージで自動応答するサービスです。	0	_
FAXお知らせメール	ファクスがあったことを、あらかじめ指定したパソコンや 携帯電話のメールへお知らせし、パソコンからファクス内 容を確認することができるサービスです。	0%1	_
着信お知らせメール	電話があったことを、あらかじめ指定したパソコンや携帯 電話のメールで確認することができるサービスです。	○※1	_
フリーアクセス・ひかりワイド	「0120」または「0800」で始まる電話番号にかかってき た通話料を、着信側でご負担いただけるサービスです。	0	_
特定番号通知サービス	ナンバー・ディスプレイをご利用の方に対して、ひかり電 話オフィスタイプ/ひかり電話オフィスA(エース)の電 話番号ではなく、ご契約のフリーアクセス・ひかりワイド 番号を通知するサービスです。	0	
テレビ電話	ひかり電話ご契約者間 およびNTTドコモのスマートフォン ご契約者との間でテレビ電話ができる機能です。	○※2	● P3-44
高音質電話	フレッツ 光ネクストでご利用のひかり電話契約者どうしな ら、高音質電話機能に対応した電話機を利用して、従来の 固定電話よりも高音質で通話ができる機能です。	○%2	☞ P2-30
データコネクト	OAB ~ J番号を利用して接続先を指定することで、帯域確 保型のデータ通信が利用可能なサービスです。	×	
一括転送	利用中の電話番号を一括で登録済みの転送先へ着信させる ことができるサービスです。	×	

より便利に

使う

サービス名	機能	利用の可/否	参照先
故障回復通知機能	ー括転送機能のオプションとして、災害や故障等による異常の発生および回復を自動的に検知し、メールにて通知お よび自動的に一括転送機能を起動することができるサービ スです。	×	_
グループダイヤリング	事業所番号と内線番号をダイヤルすることで、立地の異な る事業所間での内線通話をご利用になれます。	○%2	

※1 ひかり電話オフィスタイプのみ対応

※2 フレッツ 光ネクストのひかり電話オフィスタイプ/ひかり電話オフィスA(エース)のみ対応

■ひかり電話/ひかり電話A(エース)のサービスを利用した機能(2016年12月現在)

サービス名	機能	利用の可/否	参照先
ナンバー・ディスプレイ	電話をかけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。	0	●P3-32
ナンバー・リクエスト	電話番号を「通知しない」でかけてきた相手の方に、電話 番号を通知してかけ直してくださるよう、音声で伝えます。	0	_
キャッチホン	外の相手の方とお話し中に外から電話がかかってきたとき、 フッキング操作で切り替えることができます。	×	_
ボイスワープ	かかってきた電話を別の電話に転送するだけでなく、外か ら転送の開始/停止を設定したり、転送先を変更すること ができます。	0	☞ P3-40
迷惑電話お断りサービス	迷惑電話がかかってきた直後に、電話機からの登録操作を 行うことにより、以降、同じ番号からの着信に対してメッ セージで自動応答するサービスです。	0	_
着信お知らせメール	電話があったことを、あらかじめ指定したパソコンや携帯 電話のメールで確認することができるサービスです。	0	_
テレビ電話チョイス定額	あらかじめ登録した2つの電話番号に対して30分以内のテ レビ電話なら何度使っても月々500円のサービスです。	0	☞ P3-44
FAXお知らせメール	自宅や会社にFAXがあったことを、あらかじめ指定した パソコンや携帯電話のメールへお知らせし、パソコンから FAX内容を確認することができるサービスです。	0	_
複数チャネルサービス「ダブル チャネル」	ひかり電話1契約で同時に2回線分の通話ができるサービス です。	0	_
追加番号サービス「マイナン バー」	最大5つの電話番号を利用でき、電話機などによって使い 分けられるサービスです。	0	_
フリーアクセス・ひかりワイド	「0800」「0120」で始まる番号への通話料金を着信側で 負担できるサービスです。	0	_
ひかり電話#ダイヤル	「#」と4桁の数字からなる番号をダイヤルするだけで本サー ビス契約者が指定する電話番号へ着信できるサービスです。	0	_
コールセレクト	特定の電話番号、メディア種別(音声/映像/データ)から通 信を許可できるサービスです。	0	_



キャッチホンサービスを利用するには

アナログ回線をお使いの場合にキャッチホンサービスを利用すると、外の相手の方とお話し中 に外から電話がかかってきたとき、簡単な操作で切り替えることができます。 これらのサービスを利用するためには、別途当社との利用契約が必要です。





ワンポイント

🛚 フックボタンの操作方法には

「システム設定」により、フックボタンを押す操作を、 (機能)、フックボタンの順に押す操作にすることができま す。



●キャッチホンサービスおよびトリオホンサービスをご利 用になるとき以外で、お話し中にフックボタンを押すと、 通話が切れてしまいますのでご注意ください。



ダイヤル回線をお使いの場合でも、電話で利用できる各種プッシュホンサービスをご利用に なれます。





ワンポイント

●プッシュホンサービスの種類

- 銀行ANSERサービス
- 留守番電話へのリモコン操作 など

- ●PB信号が送出できるときは、ディスプレイに「PB」と 表示されます。
- ●銀行ANSERサービスなどの一部システムでは、サービ スを利用できない場合があります。
- ●ダイヤル回線をご使用の場合、電話を切るとダイヤル信 号に戻ります。
- ●DP→PB切替後に保留操作を行う場合は、ディスプレイ に「PB」が表示されてから行ってください。
- ●回線種別(ダイヤル回線、プッシュ回線、INSネット64 回線、ひかり電話等)に関係なく、「システム設定」によ り、内線電話機ごとに通話中にダイヤル送出ができない ようにすることもできます。

より便利に ナンバー・ディスプレイや発信者番号表 使う 示を利用するには

ナンバー・ディスプレイ(発信電話番号表示サービス)とは、かけてきた相手の方の電話番号 を、応答する前に電話機等のディスプレイに表示するサービスです。アナログ回線、ISDN回線、 ひかり電話のどちらをお使いの場合もご利用になれます。

ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用すると、さまざまな機能を活用できます。

■かけてきた方にこちらからかけ 直す(着信履歴発信)

電話をかけてきた相手の方の電話番号(最大32桁)が、 着信した内線電話機ごとに最新の40件分が保存されま す(着信履歴)。応答しなかったときでも着信履歴は記 憶され、この電話番号を使って簡単な操作で電話をか け直すことができます。(◆P3-2)

かけてきた方の電話番号や名前 を電話帳に登録する(着信履歴) 着信履歴として記憶されている電話番号や発信者名(会 社名や名前)を、電話帳に登録することができます。 (●P3-3)

かけてきた方の電話番号によっ て着信を拒否する(着信拒否) かけてきた方の電話番号により着信を拒否する発番号 着信拒否機能が利用できます。発番号着信拒否は、か けてきた電話番号が共通着信拒否リストの電話番号と 一致したときに有効となるので、メニュー設定または Web設定により、次の設定を行ってください。 ①相手の方の電話番号を共通着信拒否リスト登録する

(●P4-25) 登録は、お話しが終わってから、その着 信履歴を登録することができます。(●P3-37)

■非通知の方の着信を拒否する (非通知着信拒否)(●P3-38)

■かけてきた方の電話番号によって着信先や着信方法を変える (発番号ダイヤルイン)

「システム設定」により、かけてきた方の電話番号によ り特定の内線電話機に着信したり、他の電話機に転送す るなどの発番号ダイヤルイン機能が利用できます。発 番号ダイヤルインは、かけてきた方の電話番号が共用 電話帳と一致したときに有効となるので、メニュー設 定またはWeb設定により、次の設定を行ってください。 ①共用電話帳登録のサブメニュー「発番号着信先設定」 から共用電話帳1件ごとの着信先や着信方法を設定す る

■かけてきた方の電話番号によっ て着信音を変える(電話帳鳴り 分け)

着信音を聞くだけで、どの電話帳グループに登録され ている方からかかってきたのかを識別できます。着信 音で識別できるようにするには、あらかじめ相手の方 の電話番号を「グループ毎鳴動設定」(◆P4-8)した 電話帳グループに登録しておく必要があります。

■かけてきた方の電話番号によって着信ランプの点滅色を変える

着信ランプの点滅色で、どの電話帳グループに登録されている方からかかってきたのかを識別できます。着信ランプで識別できるようにするには、あらかじめ相手の方の電話番号を「グループ着信ランプ設定」 (◆P4-8)した電話帳グループに登録しておく必要があります。



●停電時は、ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を 利用した機能はすべてご利用になれません。

相手の方の電話番号を確認する

■着信中に相手の方の電話番号を 表示させる

(機能)を押してから、着信中の外線ボタンを押すと、相 手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。電 話帳に登録されている電話番号からの着信時には、電 話帳に登録されている名前も表示されます。

電話帳に登録されている名称

地域名 東京

•	
鈴木	
J30000XXXX	
地域名	
重合	
不小	



ワンポイント

●相手の方の電話番号が表示される条件と契約について

送信側と受信側が利用している回線の種類や契約内容によって、相手の方の電話番号が表示されるかどうかが決まります。 アナログ回線およびひかり電話オフィスタイプをお使いの場合は、当社とのナンバー・ディスプレイの利用契約が必要です。 ISDN回線をお使いの場合、ISDN回線およびひかり電話からの着信については、INSネット64の基本サービスの1つで ある「発信者番号通知サービス」により相手の方の電話番号の表示が可能です。ただし、アナログ回線からの相手の方の 電話番号または電話番号が表示されない理由を表示するには、当社とのINSナンバー・ディスプレイの利用契約が必要で す。

ひかり電話オフィスA(エース)をお使いの場合は、基本サービスにより相手の方の電話番号の表示が可能です。

		発信側(αA1主装置)			
		アナログ回線	INSネット64	ひかり電話オフィスA(エース)	ひかり電話オフィスタイプ
ž	アナログ回線	\bigtriangleup	\bigtriangleup		
旧	INSネット64	\bigtriangleup	0	0	0
	ひかり電話オフィスA(エース)	0	0	0	0
	ひかり電話オフィスタイプ	\bigtriangleup			\bigtriangleup

○:基本サービスで表示可能

△:表示するにはナンバー・ディスプレイの利用契約が必要

(次ページへつづく)

」より便利に 使う
テンバー・ディスプレイや発信者番号表 示を利用するには



●相手の方の電話番号が表示されないときは

相手の方の操作や契約などによって電話番号が表示されない場合には、その理由ごとに次のように表示します。

ディスプレイ	理由
公衆電話	公衆電話から電話がかかってきたときに 表示します。
非通知	かけてきた相手の方が、電話番号を表示 しない操作または表示しない契約になっ ているときに表示します。
表示圈外	「ナンバー・ディスプレイ」や「発信者番 号表示」を提供していないエリアから電 話がかかってきたとき、またはサービス が競合しているため、電話番号を通知で きない場合に表示します。
受信エラー	ー時的な回線の雑音などにより、データ が正常に受信できなかったときに表示し ます。

●相手の方がサブアドレスを設定しているときは

ISDN回線で着信したとき、相手の方がサブアドレスを設 定している場合には、電話番号の後ろにサブアドレスが 表示されます。



●発信者番号通知サービスを利用すると

自分の電話番号を相手の方に通知することができます。 発信者番号通知サービスの契約種別には、「通常通知」、「通 常非通知」があります。

本サービス契約に加え「システム設定」により、内線電 話機ごとに、通知する/通知しない/省略(契約内容に 従う)を設定することができます。

●自分の電話番号の通知する/通知しないを指定するには 電話番号の前に「184(通知しない)」または「186(通 知する)」を付加してダイヤルすると、自分の電話番号を 通知する/通知しないを指定することができます。 発信者番号通知サービスのご契約の内容により、電話を かけるときの操作は以下のように異なります。

		自分の電話番号を 通知するとき	自分の電話番号を 通知しないとき
契約	通常通知 (通話ごと非通知)	相手の方の 電話番号	 (1) (8) (4) + 相手の方の電 話番号
内容	通常非通知 (回線ごと非通知)	 (1) (8) (6) + 相手の方の 電話番号 	相手の方の 電話番号

●外線ランプが赤く点灯しているときは、電話に出ることもかけることもできません。

- ●同時に複数の着信があると、ディスプレイで確認した電話番号と異なる相手に応答することがあります。
- ●PBX(構内交換機)や他の通信機器などに収容されているときは、ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示をご利用 になれないことがあります。
- ●ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示をご利用中は、着信音が聞こえるまでに時間がかかります。
- ●停電時は、ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用した機能はご利用になれません。
- ●「184(通知しない)」または「186(通知する)」による指定は、「システム設定」よりも優先されます。

<u>より便利に</u>外から特定の電話機を呼び出すには(ダイヤルイン サービス/i・ナンバー/サブアドレス通知サービス)

特定の電話機を呼び出すには、ダイヤルインサービス/i・ナンバー(有料)を契約してダ イヤルイン番号を指定する方法と、INSネット64の基本サービスの1つであるサブアドレ ス通知サービス(無料)を利用してサブアドレスを指定する方法があります。

■ダイヤルインサービス/i・ナンバーを利用する

ダイヤルインサービス/i・ナンバーをご契約になると、契約者回線番号とは別に複数の番号を持つことができます。 ダイヤルイン番号/i・ナンバーを電話機ごとに割り当てることにより、外から特定の電話機を呼び出すことができます。 また、ダイヤルイン番号/i·ナンバーを特定の外線ボタンに割り当てることもできます(ダイヤルイングループボタン)。 このサービスを利用するためには、別途当社との利用契約が必要です。

●1つの回線に03-○○○-1111、03-○○○-1112、03-○○○-1113のダイヤルイン番号/i・ナンバーを 契約したとき



使う

ワンポイント

●INSネット64への着信の場合には

相手の方の電話番号のあとに、「*」と相手の方のサブア ドレスが表示されます。

〇ダイヤルインサービスを利用するには

アナログ回線の場合は「モデムダイヤルイン」INSネッ ト64、ひかり電話の場合は「ダイヤルインサービス」を 契約すると利用できます。

より便利に 使う **外から特定の電話機を呼び出すには(ダイヤルインサー** ビス/i・ナンバー/サブアドレス通知サービス)

■サブアドレス通知サービスを利用する

サブアドレスは、INSネット64のサブアドレス通知サービスを利用するときに必要な番号です。電話番号のあとに相手のサブアドレスをダイヤルすると、特定の電話機を呼び出すことができます。 外の相手の方が、電話番号のあとに相手のサブアドレスをダイヤルすることにより、特定の電話機で電話を受けることができます(サブアドレスダイヤルイン)。

●03-○○○-1110の契約者回線番号にサブアドレス11、12、13を設定したとき



(03-000-1110のサブアドレス11へ発信)

サブアドレス11 サブアドレス12

サブアドレス13



着信拒否サービスを利用するには

電話番号が通知されている場合は、電話番号を共通着信拒否リストに登録して着信を拒否す ることができます。登録は、お話しが終わった後に着信履歴から行うことができます。





着信拒否登録を削除するには

メニュー設定「着信拒否リスト」で削除したい番号を表示 させて、クリアボタンを押して番号を削除し決定を押す。

非通知着信拒否サービスを利用するには

電話番号が通知されない場合、公衆電話からかかってきた場合、番号通知ができないエリアか らかかってきた場合などは、着信を拒否するように設定することができます。電話番号が表示 されない理由ごとに、着信を拒否するかどうかを設定できます。





ワンポイント

○着信拒否時にガイダンスを流すには

オプションの追装により、着信を拒否する相手に対して 以下のガイダンスを流すことができます。(◆P4-25)

拒否理由	ガイダンス	
非通知	恐れ入りますが、電話番号の前に 「186」を付けてダイヤルするなど、 あなたの電話番号を通知しておか け直しください。	
公衆電話、表示圈外、 発番号通知	この電話はお受けできません。ご 了承ください。	

剡∭) お知らせ┃┃┃┃┃┃┃┃

- ●非通知着信拒否を利用するには、ナンバー・ディスプレ イの契約が必要です
- ●ご利用のサービスや着信拒否ガイダンスの設定によって、 着信を拒否する相手に流す音が異なります。

サービス	設定	流す音
INSネット64 ひかり電話	送出しない	話中音
アナログ回線 (ダイヤルイン契 約あり)	送出する	ガイダンス
アナログ回線	送出しない	呼出音
約なし)	送出する	ガイダンス

●ガイダンス送出中の通話料は、着信を拒否する相手(電話をかけてきた方)に課金されます。



ボイスワープを利用するには

ボイスワープは、かかってきた電話をあらかじめ登録した電話番号に転送するサービスです。 設定により、次のような転送が行えます。

- ・転送元の電話を呼び出さずに即時に転送する(無条件転送)
- ・転送元を呼び出し、応答しないときにだけ転送する(無応答時転送)
- ・お話し中のときにだけ転送する(話中時転送)

ボイスワープサービスは、アナログ回線、ISDN回線、ひかり電話(オフィスA)のどちらをお 使いの場合でもご利用になれます。このサービスを利用するためには、別途当社との利用契約 が必要です。ボイスワープの詳細については、局番なしの116番または当社の営業所等へお問 い合わせください。

ここでは転送先の電話番号の登録操作と、転送の開始/停止操作について説明します。



転送先リストを指定する

転送先を変更するときは、次のように操作してリスト 番号を指定します。

┃ ┦ 外線ランプが消えている ┃ 1 を押す。	1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタン を押す。	
「ツー」という発信音を確認 緑・2回消える	忍してください。	
	VoIP	
2 ^{① ④ ② を押す。}		
2	Vo I P 142	
3 ④① +転送先リスト番	号 ① ~ ④ + ① を押す。	
4 スピーカボタンを押す。 スピーカランプ、外線ラン	プが消えます。	

3より便利に使う ボイスワープを利用するには

- ●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してく ださい。
- ●転送先電話番号の最後のボタンを押してからシステム設 定の時間が経過するか、32桁まで入力すると、入力した データが送信されます。
 - ※ただし、32桁以下の入力でも、システム設定の時間経 過を待たずデータ送信する場合があります。
- ●転送先電話番号を登録するときは、あらかじめワンタッ チボタンに電話番号を登録しておき、ワンタッチボタン を押すことでも入力できます。



- ●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してく ださい。
- ●転送先電話番号は、交換センタに登録されるので、転送 サービスをセット中に停電になっても、電話は転送され ます。






メディアIP電話機を利用するには

オプションのメディアIP電話機を利用すると、IP電話機独自の機能を使ったり、タッチパネ ル式の大きなディスプレイを使って、さまざまな操作が行えます。 詳細は、メディアIP電話機の取扱説明書を参照してください。

■テレビ電話通話

テレビ電話に対応した電話機同士で、映像を伴った通 話ができます。



■ホームページの閲覧

インターネットのホームページを見ることができます。



■簡易受付電話

無人の受付スペースや事務所の入り口などに設置し、 来訪者に目的の内線を呼び出してもらうことができま す。呼び出された内線では、映像で対応できます。



■外付けカメラの映像の確認や録画

映像アダプタに接続して、外付けカメラの映像の確認、 録画などが行えます。(●P5-11)また、録画した映像 の再生や削除なども行えます。(●P5-12)









■カメラドアホンへの応答や録画

ディスプレイを使って、カメラドアホンの映像や録画

した映像の確認



IΡ





●メディアIP電話機はスマートフォンとテレビ電話通話で きません。



メディアIP電話機を利用するには

テレビ電話通話をする

■テレビ電話発信するための設定を行う(ビ デオ)

チェックを入れると、テレビ電話での発信が可能な状 態になります。チェックを外すと、音声のみの発信と なります。

切替操作は、待機中に行います。



■自分の映像を送信しないでテレビ電話通話をするには(映像ミュート)

チェックを入れると、相手の方に対して自映像の代わりに映像ミュート画面を送信します。

切替操作は、待機中にも、テレビ電話通話中にも行え ます。



プルアップメニューが表示されます。

2 ビデオメニューの [映 像ミュート] をタップ する。 映像ミュート時は、置が 消灯します。



IP

メディアート電話機を利用するには

■ テレビ電話発信をする

ビデオONに設定されているときに、テレビ電話に対応した電話機に電話をかけると、テレビ電話発信となります。

外線ランプが消えていること、
500 が点灯していることを
確認して…

外線

VolP

- ┩ 外線ボタンをタップする。
- 「ツー」という発信音を確認してください。





3

4

5

外線 VolP





相手の方が出たら、お話しする。

テレビ電話通話中でも映像ミュートを設定できます。 (●P3-44)



お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- ●自映像ウィンドウを表示しないようにするには テレビ電話通話中の相手の画面、相手映像のみを表示す るように設定することができます。
- ●外線ランプが赤点灯しているときは 他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その 外線ボタンをタップして電話をかけることはできません。
- ハンドセットを取りあげてからかけるには
 ハンドセットを取りあげてから外線ボタンをタップし、
 電話番号をダイヤルボタンでタップします。
- ●電話番号を確認してからかけるには(プリセットダイヤル)
 ①電話番号をダイヤルボタンでタップする

②外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを タップする

- ③相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする
- ④お話しが終わったら、ハンドセットを置く

●内線に発信するには

- ①ハンドセットを置いたまま、内線ボタンをタップする
 「ツーツー…」という音を確認してください。
- ②内線番号をダイヤルボタンでタップする
- ③相手の方が応答したら、ハンドセットを取りあげてお 話しする

- ●通話時間は、最大9時間59分59秒まで表示されます。 10時間以上になっても表示は変わりません。
- ●手順1の操作をしないでハンドセットを取りあげたとき、 またはスピーカボタンをタップしたときは、オフフック 外線発信設定(●P4-10)によって次のどちらかの状態 になります。
 - •「ツーツー…」という内線発信音が聞こえ、内線の呼び 出しができる(オフフック内線捕捉)
 - •「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができる(オフフック外線自動捕捉)
- ●オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、外線ボ タンをタップする必要はありません。この取扱説明書で は、オフフック内線捕捉の状態での説明をしています。
- ●相手の方の電話機によっては、相手映像ウィンドウ内に 表示される映像サイズが異なる場合があります。
- ●メディアIP電話機の映像サイズはQVGAに対応していま す。(QCIFには対応していません。)
- ●システム内の運用状態によっては、相手映像がディスプ レイに表示されなかったり、相手に映像情報が送信され ない場合があります。

通信相手の映像送信状態によっては、相手映像がディス プレイに表示されない場合があります。

Q₈A

ー時的にこちらの音声が相手に聞こえないようにするには?(送話カット)(~P6-4)



メディアIP電話機を利用するには

■ テレビ電話を受ける

テレビ電話機の着信を受けると、自動的にテレビ電話 通話になります。

着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅したら…



2 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しする。 テレビ電話通話中でも映像ミュートを設定できます。 (●P3-44)



お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



3

→ 一時的にこちらの音声が相手に聞こえないようにするには?(送話カット)(◆P6-4)

ワンポイント

●自映像ウィンドウを表示しないようにするには テレビ電話通話中の相手の画面、相手映像のみを表示す るように設定することができます。

IP

- ●ハンドセットを取りあげてから応答するには ハンドセットを取りあげてから、外線ボタンをタップしても応答できます。また、接続されている主装置の設定により、ハンドセットを取りあげるだけで応答することもできます。
- ●テレビ電話を他の内線電話機に転送するには(保留転送) 外の相手の方とのお話しや内線通話を、他の内線電話機 に取りつぐときは、次のように操作します。
 - お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、 保留ボタンをタップする
 - ②呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンを タップする

- ●外の方とのお話し中に、保留にしないで他の外線ボタンをタップすると電話が切れてしまいますのでご注意 ください。
- ●他の人が先に応答したときは、「プープー…」という話 中音が聞こえ、外線ランプ/外線キーが赤く点灯した ままになります。
- ●ナンバー・ディスプレイをご利用になると、かけてき た方の電話番号を表示させることができます。(●P3-32)
- ●外線とのテレビ電話通話は、テレビ電話に対応してい ない内線電話機へ保留転送できません。
- ●内線通話をテレビ電話に対応していない内線電話機へ 保留転送した場合は音声通話となり、再度テレビ電話 通話することはできません。
- ●メディアIP電話機の映像サイズはQVGAに対応してい ます。(QCIFには対応していません。)

③呼び出された方が応答したら、取りつぐことを伝え、 決定ボタンをタップする

単体電話機を利用するには

αA1主装置に一般の単体電話機を接続してご利用いただくことができます。外へ電話をかけるときは、空いている外線を自動的に選んでかける方法(空き外線自動発信)と、「システム設定」した外線グループから空き外線を選んでかける方法(外線群指定発信)があります。単体電話機を接続するには、オプションが必要です。

電話をかける(外線発信)

空いている外線を自動的に選んで電話をかけます(空き外線自動発信)。



ワンポイント

フッシュホンサービスを利用するには

ダイヤル回線をご利用の場合でも、プッシュホンサービ スをご利用になれます。詳しくは、お使いの単体電話機 の取扱説明書を参照してください。

□ 携帯電話への通話サービスを利用するには (●P4-101)

- ●手順2で外線発信番号を押して、空いている外線がない ときは、「プープー…」という話中音が聞こえます。ハン ドセットを置いて、しばらく待ってからかけ直してくだ さい。
- ●手順1でハンドセットを取りあげたとき、またはスピー カボタンを押したときには、オフフック外線発信設定に よって次のどちらかの状態になります。
 - •「ツーツー…」という内線発信音が聞こえ、内線の呼び 出しができる(オフフック内線捕捉)
 - •「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができる(オフフック外線自動捕捉)

オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、 外線発 信番号(①[])を押す必要はありません。ハンドセッ トを取りあげるだけで外線に電話をかけることができま す。

このときに、ダイヤルボタンを押さないで、フッキング 操作を行うと、内線の呼び出しができるようになります。 フッキング操作とは(◆P3-49)

- ●すぐに次の電話をかけるときは、ハンドセットを確実に 置き、電話が切れていることを確認してください。
- ●お使いの単体電話機の種類により、電話機のデザインや ボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、 ハウディ・クローバーホンSⅢを例に説明しています。



単体電話機を利用するには





])+パー

])



ワンポイント ○パーク保留中の内線/外線に応答するには パーク保留応答用の特番((9)(4)(6)[ク番号(01~99)を押すと、パーク保留中の内線/外 線に応答することができます。 ① ハンドセットを上げる ② パーク保留応答用の特番(9)(4)(6)[を押す

- ③ パーク保留したパーク番号(01~99)を押す
- ④相手の方とお話しする

●フッキング操作とは

単体電話機のフックスイッチをポンと押します。1秒以 上押し続けると電話が切れることがありますのでご注意 ください。





刎∭ お知らせ ┃

●単体電話機では、共通保留(●P2-8)はできません。



▶ フッキング操作できないときは?(●P6-7)



電話帳を使って電話をかける

よくかける相手の方の電話番号をシステムの電話帳に 登録しておく(●P2-13)と、単体電話機でも、電 話帳を使って簡単にダイヤルすることができます。





ワンポイント

●PBX(構内交換機)に収容されているときは 発信時に、自動的に外線発信番号とポーズ(3秒固定) が入ります(自動ポーズ)。



- ●お使いの単体電話機個別の電話帳をご利用になるときは、 単体電話機の取扱説明書を参照してください。
- ●空いている外線がない場合は、「プープー…」という話中 音が聞こえます。ハンドセットを置いて、しばらく待っ てからかけ直してください。
- ●単体電話機からは電話帳を登録することはできません。

単体電話機でのいろいろな操作

■内線でお話しする(内線通話)

単体電話機から他の内線電話機を呼び出すときは、次 のように操作します。

- ①ハンドセットを取りあげる
- 「ツーツー…」という音が聞こえないときは、⊘(フッ ク)ボタンを押します。
- ②呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで 押す
- ③呼び出された方が応答したら、お話しする

■他の内線電話機に取りつぐ

- ①相手の方に待っていただくように伝え、②(フック) ボタンを押すかフッキング操作(●P3-49)を行う 「ツツツ…」という音が聞こえないときは、もう一度 🖉 (フック) ボタンを押します。
- ②呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで 押す
- ③呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐこと を伝え、ハンドセットを置く

応答されなかった場合には、再度 🖉(フック)ボタ ンを押すと、待っていただいた方とお話しできます。

■キャッチホンサービスを利用する

単体電話機で、アナログ回線をお使いの場合には、次 のように操作します。

- ①「キャッチホン」の信号が聞こえたら、相手の方に待っ ていただくように伝え、 🖉(フック)ボタンを押す かフッキング操作(●P3-49)を行う
- ②フッキング信号送出の特番((9)(1)(6)[]) を押す

③2番目にかけてきた相手の方とお話しする

④最初にお話ししていた方とのお話しに戻るときは、 もう一度手順①~②を行う

┃他の外線に転送する

外の相手の方とのお話しや内線通話を他の外線に転送 できるように「システム設定」している場合は、次の ように操作します。

- ① 「■他の内線電話機に取りつぐ」 (● 左記) の手順① を行う
- ②外線発信番号(**0**)[]) を押す
- ③「ツー」という発信音を確認し、電話番号をダイヤル ボタンで押す
- ④「■他の内線電話機に取りつぐ」(●左記)の手順③ を行う





∭ お知らせ ┃ ┃ ┃

●オフフック外線発信設定を「設定する」にしているとき、または内線ホットラインを設定しているときは、「■内線でお |話しする(内線通話)」の手順①でハンドセットを取りあげたあと、⊘(フック)ボタンを押してください。ダイヤルボ タンで内線の呼び出しができるようになります。

ワンポイント

●相手の方の応答を待たずに保留転送するには 呼び出す内線電話機の内線番号を押したあと、ハンドセットを置きます。呼び出された内線電話機の呼出音が鳴り、ハン ドセットを取りあげるとお話しできます。 ●PBX / CES回線で、αA1主装置以外に接続された内線電話機に転送するには])、内線番号の順に押します。 フッキング信号送出の特番((9)(1)(6)[四内線の代表グループを呼び出すには(内線代表呼出) 「■内線でお話しする」の手順②で内線番号の代わりに「システム設定」した代表グループ番号を押すと、グループ内の 未使用の電話機1台を呼び出すことができます。 ○自動的に特定の相手の方を内線呼出するには(内線ホットライン) 内線ホットラインを設定すると、ハンドセットを取りあげるだけで特定の電話機を呼び出すことができます。 ●内線呼び出しに他の単体電話機で応答するには(代理応答) プッシュホン式電話機であれば代理応答できます。ハンドセットを取りあげ、(井)、グループ番号の順に押すと、指定し たグループに属する電話機への電話に応答できます。また、(井)(井)を押すと、かかってきたすべての電話に応答できます。 □ グループの電話機および外部スピーカを一斉に呼び出すには(音声ページング) 「システム設定」されたグループの電話機および外部スピーカを、同時に音声で呼び出せます。 〈呼び出す方〉 ① ハンドセットを上げる ② 音声ページング呼出用の特番 ((9)(3)(1)[1) を押す ③相手の方が応答したら、お話しする 〈呼び出された方を単体電話機で代理応答する〉 ハンドセットを上げる ②応答用の特番をダイヤルボタンで押す 特殊代理応答用の特番:(#)(3)[フッキング操作できないときは? (@P6-7) 統合代理応答用の特番:(井)(井)[1 ③相手の方とお話しする



ワンポイント

○フッキング操作とは

単体電話機のフックスイッチをポンと押します。1秒以 上押し続けると電話が切れることがありますのでご注意 ください。



不在着信転送を解除する

ハンドセットを上げる。

「ツーツー…」という音を確認してください。

- 不在着信転送用の特番((9)2)2)[])を押す。 2 「ププププププ」という音を確認してください。
- **3** ∅ (フック) ボタンを押す。またはフッキング操作 を行う。 「ピーピー」という確認音が聞こえます。

(//

ハンドセットを置く。



- ●ダイヤル式電話機では、不在着信転送を登録することは できません。
- ●オフフック外線自動捕捉を利用されているときは、外線 自動捕捉後、ダイヤルボタンを押さないで②(フック) ボタンを押す、または、フッキング操作を行ってください。 利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでくだ さい。
- ●お使いの単体電話機の種類により、電話機のデザインや ボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、 ハウディクローバーホンSIIを例に説明しています。



▶ フッキング操作できないときは? (●P6-7)

3 より便利に 使う





○フッキング操作とは

単体電話機のフックスイッチをポンと押します。1秒以 上押し続けると電話が切れることがありますのでご注意 ください。





●単体電話機から4人目の方を呼び出すことはできません。
 ●お使いの単体電話機の種類により、電話機のデザインやボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、ハウディクローバーホンSⅢを例に説明しています。



▶ フッキング操作できないときは? (●P6-7)

音声メールを利用するには

音声メールをご利用になると、留守番電話としての機能、通話内容の録音/再生、外の電話 機からのリモコン操作など、便利な機能を活用できます。下表で、音声メールを利用するに あたってお買い求め時にご利用できるものとオプションが必要なものを示します。

	使用するオプション			
機能	オプションなし (αA1主装置(Std) のみ)	αA1ブロードバンド ルーター GW(αA1 主装置(Pro)のみ)	αA1音声メール GW	
留守番電話	0	0	0	
メッセージ再生	0	0	0	
通話録音	0	0	0	
メッセージ録音	0	\bigcirc	0	
ダイヤリングサービス	0	0	0	
音声メールトーキ・ガイダンス送出	0	0	0	
メール到達通知			0	
E-Mail連動			0	
お待たせメッセージ			0	
システムモード別代行録音			0	

○:機能を利用できる

オプションなしまたはαA1ブロードバンドルーター GWを使用した場合の詳しい操作方法 等については「αA1 ブロードバンドルーター GW取扱説明書」を参照ください。

 α A1音声メールGWを使用した場合の詳しい操作方法等については「 α A1 音声メール GW取扱説明書」を参照ください。

音声メールを利用した便利な機能

音声メールでは次の機能を利用できます。

留守番電話を利用する(留守番電話)

不在時などにかかってきた電話に対して自動的に 応答メッセージを流し、用件(メッセージ)を録 音できます。ご用意している応答メッセージの他 にも、お客さまがご自由に応答メッセージを録音 することができます。(◆P3-59)



お話しを録音する(通話録音)

お話ししている内容を録音できます。お話しを始めると同時に自動的に録音したり(自動通話録音)、録音したいときに操作して録音したりすること(手動通話録音)ができます。(◆P3-65)



録音内容を再生する(メッセージ再生)

留守番電話や通話録音で録音された内容を再生す ることができます。(◆P3-61) ボックス番号を指定して録音内容を再生すること もできます。(◆P3-63)



他の人にメッセージを残す (メッセージ 録音) 他の方の個人ボックファメッセージを発すことが

他の方の個人ボックスへメッセージを残すことが できます。(◆P3-64)





音声メールを利用するには

メッセージが録音されたことを通知する (メール到達通知)

ボックスにメッセージが録音されたときに、通 知先として登録した携帯電話などを呼び出して、 メッセージが録音されたことをお知らせすること ができます。



外の電話機から操作する(ダイヤリング サービス)

外出先から、または外のお客さまなどから音声 メールへ電話をかけて、内線電話機を直接呼び出 したり、録音内容を聞いたり、さまざまなリモコ ン操作をすることができます。(◆P3-67)



電話がかかってきたときに相手にガイダ ンスを流す(音声メールトーキ・ガイダ ンス送出)

電話をかけてきた相手に録音した音声や既に用意 されているガイダンスを聞かせることができま す。

メッセージが録音されたことをE-Mailで 通知する(E-Mail連動)

ボックスにメッセージが録音されたときに、通知 先として登録したアドレスにE-Mailを送信してお 知らせすることができます。E-Mail本文のURLに アクセスすることでV字発信/再生を利用して通 話/メッセージ再生することができます。







電話がかかってきたときに相手にガイダ ンスを流し、録音する(システムモード 別代行録音)

電話をかけてきた相手に、特定日、休日または、 システムモードに設定されたガイダンスを流し て、録音することができます。



●音声メールを同時に利用できるのはお買い求め時は2通 話、オプションを使うと8通話までです。



留守番電話を利用するには

外出しているときや席を外しているときにかかってきた電話に対して自動的に応答メッセー ジを流し、用件(メッセージ)を録音できます。 留守番電話をセット/解除するには、あらかじめ「システム設定」で以下の設定をしておく 必要があります。

- ・放送着信で留守番電話を起動する場合
 サービスボタン(共通留守)を設定しておく。
 ・個別着信で留守番電話を起動する場合
- サービスボタン(個別留守)を設定しておく。









) ワンポイント

●メッセージが録音されると 留守番電話などでメッセージが録音されると、ボックス (再生) ランプが緑でゆっくり点滅します。

●留守番電話を解除するには

もう一度、サービスボタン(個別留守)を押します。

- ●相手の方を確認してから電話に出るには(居留守応答) 留守番電話で応答中に、ランプが周期的に緑で2回点灯 している外線ボタンを押してハンドセットを取りあげる と、相手の方の声をモニタすることができます(「システ ム設定」により、自動的にスピーカで聞こえるように設 定することもできます)。電話に出る場合は、もう一度同 じ外線ボタンを押します。
- ○放送着信に対して留守番電話をセットする場合は、サー ビスボタン(共通留守)を押す。

●留守番電話の対象となる回線に着信しているときにサービスボタン(個別留守)を押すと、留守番電話が応答します。

■留守番電話機能の設定を変更する

必要に応じて、留守番電話に関するさまざまな設定を変更することができます。設定は、メニュー設定やWeb設定で行 います。

概要	ご利用のヒント		参照ページ
留守番電話開始のタイミングの設定 着信から留守番電話開始までの秒数 を設定します。	0~255秒の間で設定できます。 お買い求め時は、「6秒」(約6秒間着信音を鳴らし、その間に 応答しなかった場合にのみ留守番電話を開始する)に設定され ています。「0秒」に設定すると、着信音を鳴らさず、着信と 同時に留守番電話で応答します。		留守/転送開始タイマ (●P4-13)
留守メッセージの設定(サービスボ タン(個別留守)で留守番電話を起 動する場合) 留守番電話の応答メッセージを設定 します。	選択	録音用メッセージは、「初期ガイダンス」または「録音ガ イダンス」を選択できます。応答専用メッセージは「初期 ガイダンス」のみです。 応答専用メッセージをご利用になるにはオプションが必要 です。 応答専用/録音用の「初期ガイダンス」の内容は以下のと おりです。 < 録音用> < ただいま留守にしております。メッセージをどうぞ。 ピーッ。 応答メッセージを流したあと、相手の方のメッセージを録 音します。 < 応答専用> < ただいま留守にしております。 本答×ッセージを流したあと、電話を切ります。	留守メッセージ設定 (●P4-14)
	録音	「録音ガイダンス」を選択すると、自分の声で録音した応 答メッセージをガイダンスとして流すことができます。	1



合の留守メッセージの設定

「システム設定」により留守番電話の応答メッセージの変 更ができます。



その他の留守番電話の活用

■圏外になったときに留守番電話 での応答に切り替わるようにす る(圏外時留守番電話)

内線電話機(無線LAN対応FOMA、無線LAN対応スマー トフォン(スマートフォンクライアント)、ディジタル システムコードレス電話機、DECT方式コードレス電 話機)が圏外になったときに、留守番電話で応答する ように設定できます。 設定を行うときは、次のように操作します。

<圏外時留守番電話をセットするとき>

①(9)(4)(3)を押す

②発信操作をする(「ピーピー」という確認音が聞こえる)

< 圏外時留守番電話を解除するとき>

①(9)(4)(4)を押す

②発信操作をする(「ピーピー」という確認音が聞こえる)



4 ハンドセットを置く。

一覧から選択して録音内容を再生する場合

12 電話が使用中でないことを確認してから、ボックス ボタンを押す。

押したボックスボタンのボックスに録音されているメー ルの発信元と、録音時刻が表示されます。



22 上下ボタンで再生したいメールを選択してハンド セットを上げる



_		
未	11:11	030000XXXX
未	22:22	060000XXXX
未	12:34	0900000XXXX
未	11:22	0800000XXXX

I < メールは××件あります。

3より便利に使う

- ●メッセージ再生時、ディスプレイに相手先が表示されな い場合があります。
- ●未再生のメールには、手順1、2のディスプレイの録音時 刻の前に「 <mark>未</mark> 」が表示されます。
- ●お使いの電話機によっては「*」が表示されます。





●メッセージ再生中にできる操作

次のボタン操作が行えます。

操作	押すボタン	操作後の動作	
前	1	1つ前のメッセージを再生する	
繰返	2	再生中のメッセージを最初から再生 する	
次	3	次のメッセージを再生する	
消去	4	再生中のメッセージを消去する	
保護	6	再生中のメッセージを保護(自動消 去禁止・全消去禁止)に設定する	
巻戻	\bigcirc	メッセージを巻き戻しする	
早送	9	メッセージを早送りする	
全消去	☀	ボックス内のメッセージをすべて消 去する	

●操作用のボタンを確認するには

上下ボタンを押すと、メッセージ再生中に使用するボタンを確認できます。



●メッセージの再生順序を変更するには お買い求め時は、新しい順に再生するように設定されて います。メッセージを古い順に再生することもできます。 (◆P4-14)



5 メッセージの内容が聞こえる。 メッセーシンの内容が聞こえる。 メッセージが順番に再生されます。





メッセージ再生中にできる操作は(●P3-62) すべてのメッセージの再生が終了すると、先頭のメッ セージの再生に戻ります。





ワンポイント

●メッセージの再生順序を変更するには(●P4-14)

お知らせ

●他の人のボックスに録音されたメッセージを再生する場 合は、そのボックスに設定されている暗証番号の入力が 必要になります。



他の人にメッセージを残すには

他の方の個人ボックスへメッセージを残すことができます。





手動で通話を録音するには

相手の方とお話し中に録音開始の操作をすると、お話しを録音することができます(手動通 話録音)。内線どうしのお話しも録音することができます。



相手の方とお話し中に、サービスボタン(録音)を



●相手の方に無断で通話録音をしないでください。通話録 音は、必ず相手の方の了解を得てから録音を始めてくだ さい。個人のプライバシーの侵害にあたる場合がありま す。特に、着信自動録音に設定されている電話機で、相 手の方の了解を得られない場合は、通話中に録音取消ボ タンを押して通話録音を中止してください。



●通話録音中は、メニュー設定、料金表示、キーパッド送 出はできません。外線通話録音中にPB信号を送出できま すが、この時は通話録音中の録音一時停止等のダイヤル 操作ができません。 通話中の録音一時停止をダイヤル操作によって行いたい

場合は、「システム設定」により、外線通話録音中にPB 信号を送出しないように設定しておく必要があります。

- ●通話録音時間が最大録音時間を超えると、「ププププププ」 という音が聞こえ、録音ランプが速く点滅します。
- ●自動通話録音中に相手の方が先に電話を切ると、自動的 にコメントの録音が開始します。コメント録音が不要な 場合は、そのまま電話をお切りください。

また、自動的にコメントの録音が開始しないようにする こともできます。

あらかじめ「システム設定」で設定しておく必要があり ます。

●通話録音中に保留を行うと、録音は一時停止し、保留に 応答すると、再び録音を開始します。



92/1421

●お話し中にサービスボタン(録音)を押すと サービスボタン(録音)ランプが赤く点灯します。

●通話録音中に使用できるボタン

ボタン	機能
サービスボタン(取消)	録音内容を取り消します。
サービスボタン (コメント)	通話および通話録音を保存 して終了し、コメントを録 音します。
(#) #)	通話録音を保存し、終了し ます。

🖳 お話しを自動的に録音するには(自動通話録音)

かかってきた電話に出ると同時に自動的に録音できるようにすることもできます。自動通話録音をご利用になる にはオプションが必要です。

🖳 外線発信を自動的に録音するには(外線発信通話録音)

外線発信した相手の方とのお話し内容を自動的に録音す るようにすることもできます。 あらかじめ「システム設定」で設定しておく必要があり ます。

🖳 録音モードを切り替えるには(録音モード切替)

サービスボタン(録音モード)を押すことにより録音を 手動で行うか自動で行うかを切り替えることができます。 録音モードを自動に切り替えてご利用になるにはオプ ションが必要です。

🖳 お話しを録音する場合に音切れを防止するには

外線通話で音切れ防止が必要な録音を行う場合、「システム設定」で設定しておく必要があります。ただし、この設定をした場合、外線通話録音中に保留を行うと、保留するまでの内容しか録音できません。再度録音を行うには保留に応答してサービスボタン(録音)を押して下さい。

▶ メッセージを録音するには? (●P6-5)

他の人にメッセージを残すには手動で通話を録音するには



外からの電話にすぐに出られないときなどに、お待たせメッセージを流して出られるようになるまで待ってもらうことができます。お待たせメッセージをご利用になるには、オプションが 必要です。



外出先からの操作について

外出先から、またはお客さまなどから音声メールに電話をかけて、内線電話機を直接呼び出 したり、録音内容を聞いたり、さまざまなリモコン操作を行うことができます。また、メッ セージが録音されたことをE-Mailで通知し、E-mailに表示されているURLをクリックする ことにより録音メッセージを再生したり、メールを録音した人へ発信することができます。 本機能をご利用になるには、オプションが必要です。(ダイヤリングサービスはガイダンス または確認音を聞きながら操作する方式の2つがありますが、確認音を聞きながらのみは*α* A1主装置(Std)お買い求め時にご利用できます)



ダイヤル回線に接続されている電話機でもプッシュ信号 を送る機能があれば音声メールを利用することができま す。

国携帯電話への通話サービスを利用するには

「システム設定」により、外線への転送の操作を行って携 帯電話に発信するときにも、あらかじめ設定された事業 者識別番号が自動付与されるように設定できます。 (◆P4-101)



- ●外出先から操作するときは、ダイヤルボタンをゆっくり と確実に押してください。
- ●携帯電話などでガイダンスやメッセージが聞こえている 間に操作した場合は正常に動作しないことがありますの で、ガイダンスやメッセージが終了してから操作してく ださい。
- ●ガイダンスやメッセージが聞こえている間にダイヤルボ タンを押す場合は、ガイダンスやメッセージが確実に止 まるように、少し長めに押してください(電話機によっ てはできない場合があります)。

サービス番号/リモート設定番号一覧

サービス 番号		操作	押すボタン
0 2をん 記号	内線電話機の	呼び出し	内線番号
1 [®]	外線への転送	(*1)	外線発信番号+電話番号
		システムモードの解除(自 動モードへの切り替え)	(9) (5) (0) [] くサービスを受け付けました。ご利用ありがとうございました。
システム モードの切 り替え (※1)	モード1への切り替え	(9) (5) (1 [*]) [] (4) 「	
	夜間モードへの切り替え	(9) (5) (2) [] (5) (2) [] (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	
		休憩モードへの切り替え	(9) (5) (3) (3) [] ↓ 「 ↓ 「 ↓ 「 ↓ 「 ↓ 「 ↓ 「 ↓ 「 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
	留守番電話 の起動/解 除(※1)	留守番電話起動(※3)	 (𝔅) /ul>
		留守番電話解除(※3)	(9)) (7)) (1) [] くサービスを受け付けました。ご利用ありがとうございました。
(ع خ	メールの録音		(1 [∞]) +内線番号 (#)
メールの		(%2)	(2.)) +内線番号 (#)

※1 IDコードと暗証番号が必要です。

より便利に

※2 暗証番号を設定している場合は暗証番号が必要です。

※3 起動/解除の対象は個別留守になります。



🖳 ダイヤリングサービスで確認音を聞きながらリモコン操作を行うには

「システム設定」により確認音を聞きながらリモコン操作を行う方式に設定されている場合は、以下の特番(PB信号)を使ってリモコン操作が行えます。

	操作	使用する特番操作例
留守番電話の操	留守番電話のセット	2 +IDコード+暗証番号 囲 + 970 囲
作	留守番電話の解除	2 +IDコード+暗証番号 囲 + 971 囲
システムモード の切り替え	システムモードの解除 (自動モードへの切り替え)	2 +IDコード+暗証番号 曲 + 9 6 0 曲
	モード1への切り替え	2 +IDコード+暗証番号 囲 + 9 5 1 囲
	夜間モードへの切り替え	2 +IDコード+暗証番号 囲 + 9 5 2 囲
	休憩モードへの切り替え	2 +IDコード+暗証番号 囲 + 9 5 3 囲



システムモードを利用するには

システムモードを利用すると、時間帯によってαΑ1主装置の動作を変えることができます。

システムモードの利用

営業時間などに合わせて、システムモードを3モード設定することができます。転送や留守番電話など、各種の機能をシステムモードごとに設定しておけば、システムモードが切り替わると同時に各種機能の動作も切り 替わります。



□ システムモードの名称を変更するには

「システムモードネーム登録」(●P4-33)で変更できます。

- システムモードの切替時刻を設定するには 「システム設定」により設定します。
- □ 自動的にシステムモードを切り替えるには ダイヤル中特番「モード切替(自動)」により⑨⑤⓪[

] をダイヤルします (**☞**P6-8)。

□ 手動でシステムモードを切り替えるには

システムモード切替(●P4-32)で切り替えます。サービスボタン(システムモード切替)を設定しておくと、より簡単に切り替えられます(●P3-10)。

□ 外出先からの操作でシステムモードを切り替えるには

オプションの音声メールをご利用になっている場合、または「システム設定」により自動応答サービスを設定している 場合は、外出先からのリモコン操作でシステムモードを切り替えることができます。(●P3-68、P6-8)

 ・ システムモードに連動する各種機能
 ●ecoモードを利用する(●P3-74)
 ●省電力を利用する(●P4-102)

3より便利に使う



システムモードを利用するには

着信音を鳴らす時間帯をシステムモードごとに設定する

外からの電話を受ける内線電話機を、システムモードによって分けることができます。



□ システムモード別に外線着信音を鳴らす/鳴らさないを設定するには

システムモード「モード1」と「休憩」と「夜間」に分けて、外線着信音を鳴らすかどうかを設定できます。内線電話 機ごとに、外線着信鳴動設定(←P4-11)で設定します。

サービスをロックするには

機能を規制することができます。

が必要です。

内線電話機ごとに外線発信、電話帳アクセス、発着信履歴の読み出し、メニュー設定等の各

サービスロックを利用するには、暗証番号の設定(●P4-20)、サービスロック対象の設定

「システム設定」でサービスボタン(サービスロック)を設定しておくと、サービスボタン

より便利に

を使ってサービスロックの起動/解除ができます。 ▶ 暗証番号をダイヤルボタンで押す。 サービスロック対象を D お買い求め時は「0000」に設定されています。 設定する $\begin{pmatrix} 1 \\ \frac{1}{2} \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 2 \\ \frac{1}{2} \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 3 \\ \frac{3}{2} \end{pmatrix}$ サービ、スロック対象設定 暗証番号? (4) (5) (6) (11 MNO) 内線電話機ごとにサービスロックの対象となる機能を **** 設定します。 (*) (0) (#) シニュー)を押す。 (速)を押す。 1:電話帳 電話機毎設定 2 メニュー 3:システム一括設定 サービスロック対象設定 1:外線発信 2:電話帳アクセス 3:発着信履歴読出 下ボタンで「2:電話機毎設定」を選択し、(速)を押す。 2 または (2) を押します。 上下ボタンでサービスロックの対象にする機能を選 択する。 1:発信 2:着信 3:留守/転送 または、次のいずれかのボタンを押します。 4 ((決定)))・□ (1):外線発信 4:音声X-ル (2):電話帳アクセス 3:発着信履歴の読み出し 上下ボタンで「9:その他」を選択し、 (**)を押す。 (4):メニュー設定 または (9) を押します。 陳定を押す。 1:1Pアドレス表示 9 :セキュリティ設定 外線発信 0:対象にしない ((決定)))・□ 4 3:表示/ランプ/音設定 4:機能登録/設定 1:対象にする 上下ボタンで「2:セキュリティ設定」を選択し、 4 炭 を押す。 10上下ボタンで「1:対象にする」を選択し、 (※)を押す。 または (2) を押します。 または (1) を押します。 「ピッピッ」という確認音が聞こえ、サービスロック対 1:暗証番号設定 2:サービ、スロック対象設定 象の設定が登録されます。 サービ、スロック対象設定 1:外線発信 上下ボタンで「2:サービスロック対象設定」を選 5 択し、 📾 を押す。 2:電話帳アクセス 3:発着信履歴読出 または (2) を押します。 サービスロックの設定を解除するときは、「0:対象に サービ、ロック対象設定 暗証番号? しない」を選択します。 続けて登録するときは、手順8から繰り返します。 [クリア] を長く押す。 11 11月30日(月) 午後 3:05 10 クリア

システムモードを利用するにはサービスをロックするには





●サービスロックの設定状態を確認するには

手順1~8の操作を行い、手順9の画面で「対象にする」、 「対象にしない」のどちらかが反転しているかを確認しま す。サービスロックが設定されている場合は、「対象にす る」が反転しています。

●暗証番号を忘れてしまった場合は Web設定により「システム管理者」が暗証番号をお買い 求め時の状態(0000)に戻すことができます。



 ●サービスロックが起動しているときは、サービスロック 対象の設定はできません。

ワンポイント

●サービスロックを起動すると

外線発信:

緊急番号を除き、外線への発信ができません。電話を かけようとすると、話中音が聞こえます。ただし、自 動応答サービスからの外線発信、転送電話、コールバッ ク発信(システム内線発信/中継発信)は可能です。 電話帳アクセス:

電話帳の読み出し、登録、編集ができません。 発着信履歴の読み出し:

発着信履歴の読み出し、発着信履歴からの発信ができ ません。

メニュー設定:

メニュー操作ができません。

●暗証番号を設定するには(●P4-20)

●暗証番号を忘れてしまった場合は

Web設定により「システム管理者」が暗証番号をお買い 求め時の状態(0000)に戻すことができます。



ecoモードを利用するには

ecoモードでは、電話機のディスプレイやランプの表示を消し、電力消費を制限します。なお、 ディスプレイに「eco」と表示してecoモード起動中であることをお知らせします。

営業時間などにあわせて自動的にecoモードを起動/解除することができます。また、利用者 が不在となるときなど、内線電話機ごとに手動で一時的に起動することもできます。

<ecoモードと省電力モード>

「システム設定」により、一定時間操作されないときにディスプレイやランプを消灯して節電を はかる省電力モード(ーP4-102)が利用できます。 ecoモードと省電力モードが同時に設定されている場合は、ecoモードが有効となります。



営業時間のAM10:00~PM7:00は省電力モードで運用 営業時間外のPM7:00以降はecoモードで運用

省電力モード



電話がかかると・・・

着信します。





eco モード





電話がかかると・・・

ecoモードのまま着信しません。

<留守番電話が設定されている場合> 自動的に応答メッセージが流れます。

<転送電話が設定されている場合> 自動転送します。





ecoモードを自動で起動する

システムモード(モード1/夜間/休憩)に応じて、 内線電話機ごとにecoモードを自動起動することがで きます。(「システム設定」により設定します) ecoモード起動中(自動起動)にecoモードを手動で 解除した場合、待機状態となってから自動でecoモー ドに切り替えることができます。(ECOモード自動起 動タイマ (●P4-35))

ただし、ecoモード解除中にecoモード起動(手動起 動)を行った場合、手動で解除するまでecoモードが 継続します。

例)	システムモードの夜間モードで eco モード起動、
	モード1で解除される場合

◀━━━━ 夜間モ	ード:ecoモート	、起動中 ―――→
起動中		起動中
	起動中	
	手動で記動	- 手動 で 経 余



●ecoモードを手動で解除するには

ecoモード動作中に、(機能)を長く(2秒以上)押します。またはハンドセットを取りあげます。

お知らせ

●転送電話または留守番電話が設定されている内線電話機がecoモードとなった場合は、外線着信に対し転送電話または留 守番電話が動作します。

●不在着信が設定されている内線電話機がecoモードとなった場合は、不在着信転送設定は動作せず、話中となります。

●ecoモードは標準電話機、停電電話機、カールコードレス電話機のみ利用できます。

MEMO

いろいろな機能を 登録・設定する

内線電話機を使って登録・設定をするには





「1:電話帳」から分岐するメニュー項目は、個々の内線電話機についての項目です。





ワンポイント

●登録できる内容は

項目	登録内容	
グループ名称	全角最大10文字。漢字/ひらがな/ カナ/英字/数字(全角)、カナ/英 字/数字(半角)が使用できる。なお、 英字は大文字/小文字が使用できる。	
システムモードネーム	全角最大10文字。漢字/ひらがな/ カナ/英字/数字(全角)、カナ/英 字/数字(半角)が使用できる。なお、 英字は大文字/小文字が使用できる。	
内線ネーム	全角最大10文字。漢字/ひらがな/ カナ/英字/数字(全角)、カナ/英 字/数字(半角)が使用できる。なお、 英字は大文字/小文字が使用できる。	
ドアホンネーム	全角最大10文字。漢字/ひらがな/ カナ/英字/数字(全角)、カナ/英 字/数字(半角)が使用できる。なお、 英字は大文字/小文字が使用できる。	
外付けカメラ ネーム	全角最大10文字。漢字/ひらがな/ カナ/英字/数字(全角)、カナ/英 字/数字(半角)が使用できる。なお、 英字は大文字/小文字が使用できる。	
IVRアクセス ネーム	全角最大10文字。漢字/ひらがな/ カナ/英字/数字(全角)、カナ/英 字/数字(半角)が使用できる。なお、 英字は大文字/小文字が使用できる。	
「2:電話機毎設定」から分岐するメニュー項目は、個々の内線電話機についての項目です。



いろいろな機能を ウ線電話機を使って登録・設定をするには 登録・設定する (メニュー設定)

「3:システム―括設定」から分岐するメニュー項目は、システム全体に関する項目です。



電話帳

電話帳の登録や設定を行うメニュー設定です。項目を選択して目的のメニュー項目画面を表示させます。メ ニューの流れについては、P4-2を参照してください。

•





1:個別電話帳登録 2:電話帳検索 3:グル-プ名称設定 4:グル-プ 毎鳴動設定 5:グル-プ 着信シンプ 設定 6:個別電話帳全削除

:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
個別電話帳登録 (①①①①) 名 加 器 (未登録) ↓◆▶ 登録(保留)	個々の内線電話機で使用す る電話帳を登録する。 (●P2-13)	 ①名前を入力し、 (知) を押す ②必要に応じてフリガナを変更し、 (知) を押す ③ (知) を押す ④電話番号を入力し、 (知) を押す ⑤アイコンを選択し、 (知) を押す ⑥複数の電話番号を登録する場合は「(未登録)」を選択し、 (株定) を押す(登録しない場合は手順⑧に進む) ⑦手順④~⑤を行う ⑧「GR 指定なし」を選択し、 (未定) を押す ⑨ グループを選択し、 (未定) を押す ⑩ 保留) を押す ⑪ 保留 を押す ⑪ 必要に応じてメモリ番号を入力し、 (未定) を押す ※電話番号登録の詳細は、P2-13を参照してください。
電話帳検索 (①①②) 電話帳検索 1:フリがナ検索 2:メモリ番号検索 3:ケッループ・検索	検索方法を選択して、電話 帳を検索する。 (●P2-18)	<フリガナ検索する場合> ①検索方法([1:フリガナ検索])を選択する ②フリガナを入力し、上下ボタンを押す ③上下左右ボタンで目的の電話帳を選択し、(**)を押す ④左右ボタンで電話番号を選択する ※電話帳検索の詳細は、P2-18、P2-19、P2-21、P2-22 を参照してください。
グループ名称設定 (①①③) グループ・名称設定 D 指定なし 1 グループ・1 2 グループ・2	個別電話帳の電話帳グルー プ名称を登録する。	<グループ1を設定する場合> ①グループ「(1 グループ1)」を選択する ②グループ名称を入力する (●P4-2) ③ (☞) を押す

(次ページへつづく)

Δ

(メニュー設定)

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
グループ毎鳴動設定 (①①④④) ク*ル-プ*毎鳴動設定 ●指定なし 1 ク*ル-プ*1 2 ク*ル-プ*2	トーンは、8種類から選択 できる。メロディを設定す る場合は、IP電話機では8 種類の内蔵メロディ(・ワ ンポイント)または8種類 のダウンロードメロディか ら選択できる。スター電話 機では、内部音源または2 種類の外部音源から選択で きる。	<特定の音色を設定しない場合> ①グループ(または「0指定なし」)を選択する ②「0:設定しない」を選択する <トーンを設定する場合> ①グループ(または「0指定なし」)を選択する ③音色(1~8)を選択する ③音色(1~8)を選択する <
グループ着信ランプ設定 (①①⑤) グループ。着信ランプ。設定 0指定なし 1 グループ。1 2 グループ。2	網からの発信者番号通知 サービスを利用して、電話 帳グループ(およびグルー プ分けしない「指定なし」 の電話帳)ごとに着信ラン プの点滅色を設定する。7 種類の色、または7色に点 滅する「レインボー」から 選択できる。	①グループ(または「O 指定なし」)を選択する ②点滅色(1 ~ 8)(2:赤色)(●ワンポイント)を選択する
個別電話帳全削除 (①①①⑥) 個別電話帳全削除 削除しない 削除する	個別電話帳の全データを削 除する。	①「削除する」を選択する ② 😡 を押す

内線電話機を使って登録・設定をするには



●IP電話機で選択できる内蔵メロディは

「グリーンスリーブス」、「峠の我が家」、「カノン」、「春の歌」、「主よ人の望みの喜びよ」、「メヌエット」、「華麗なる大円舞曲」、 「ハンガリア舞曲第5番」の8種類です。

●メロディの選択操作時には

上下ボタンで曲を選択するごとにメロディがスピーカから流れます。

●グループ着信ランプ設定は

「1:緑色」、「2:赤色」、「3:黄色」、「4:青色」、「5:水色」、「6:紫色」、「7:白色」、「8:レインボー」の8種類で 点滅します。

●スター電話機では、グループ毎鳴動設定でメロディを選択することはできません。

1:電話帳	
2:電話機毎設定 3:システム―括設定	



•



:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
共用電話帳登録 (①②①) 名称入力 ■ [漢] [機能]	共用の内線電話機で使用す る電話帳を登録する。	 ①名前を入力し、 (***) を押す ②必要に応じてフリガナを変更し、 (***) を押す ③ (***) を押す ④ 電話番号を入力し、 (***) を押す ⑤ アイコンを選択し、 (***) を押す ⑤ 複数の電話番号を登録する場合は「(未登録)」を選択し、 (***) を押す(登録しない場合は手順⑧に進む) ⑦ 手順④~⑤を行う ⑧ 「GR 指定なし」を選択し、 (***) を押す ⑨ グルーブを選択し、 (***) を押す ⑩ 保留 を押す ⑪ 必要に応じてメモリ番号を入力し、 (***) を押す *** 電話番号登録の詳細は、P2-13を参照してください。
グループ名称設定 (①②②) グ [・] ループ [・] 名称設定 0指定なし 1 グループ [・] 1 2 グループ [・] 2	グループの名称を編集す る。	<グループ1を設定する場合> ①グループ「(1 グループ1)」を選択する ②グループ名称を入力し、 (来) を押す
グループ毎転送電話 (① ② ③) グ [・] ループ。毎転送電話 D 指定なし 1 グ [・] ループ [°] 1 2 グ [・] ループ [°] 2	電話帳グループ毎に転送電 話相手番号を設定する	<転送開始/停止を設定する場合> ①グループ(または「0指定なし」)を選択する ②0:転送開始/停止を選択する ③設定を選択する ①…停止 ①…開始 <転送先登録番号を登録する場合> ①グループ(または「0指定なし」)を選択する ②1:転送先電話番号登録を選択する ③登録先を選択する ④転送先の電話番号を入力し、 (***)を押す

(次ページへつづく)

4 いろいろな機能を

内線電話機を使って登録・設定をするには(メニュー設定)

いろいろな機能を 登録・設定する
内線電話機を使って登録・設定をするには (メニュー設定)

:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
グループ毎鳴動設定 (124) (124) (107	トーンは、8種類から選択 できる。メロディを設定す る場合は、IP電話機では8 種類の内蔵メロディ(●P4- 9)または8種類のダウンロー ドメロディから選択できる。 スター電話機では、内部音 源または2種類の外部音源 から選択できる。	<特定の音色を設定しない場合> ①グルーブ(または「O指定なし」)を選択する ②「O:設定しない」を選択する <トーンを設定する場合> ①グループ(または「O指定なし」)を選択する ②音色(1~8)を選択する ③音色(1~8)を選択する <2×ロディを設定する場合> ①グループ(または「O指定なし」)を選択する ②メロディを設定する場合> ①グループ(または「O指定なし」)を選択する ②メロディを選択する IP電話機: 8種類の内蔵メロディ(●P4-9)または8種類のダウンロードメロディ ④IP電話機での操作時は、(素)を押す
グループ着信ランプ設定 (①②⑤) ク [*] ループ [*] 着信ランプ [*] 設定 D 指定なし 1 グ [*] ループ [*] 1 2 グ [*] ループ [*] 2	網からの発信者番号通知 サービスを利用して、電話 帳グループ(およびグルー プ分けしない「指定なし」 の電話帳)ごとに着信ラン プの点滅色を設定する。7 種類の色、または7色に点 滅する「レインボー」から 選択できる。	①グループ(または「O 指定なし」)を選択する ②点滅色(1 ~ 8)(2:赤色)(●P4-9)を選択する
コールバックサービス設定 (①②⑥) コールバッグサービス設定 0 指定なし 1 グ ルーフ 1 2 グ ルーフ 2	共用電話帳の電話帳グルー プ毎に、コールバック着信 サービスを可能に設定でき る。 中継発信(●P6-17)の 相手先として発信を許可す るかどうかを、電話帳グ ループ(およびグループ分 けしない「指定なし」の電 話帳)ごとに設定する。	 ①グループ(0(指定なし)~9(グル-プ9))を選択する ① …グループ毎コールバック ① …中継発信規制 <グループ毎コールバックの場合> ① …設定しない ① …設定する <中継発信規制の場合> ① …規制しない ① …規制する
共用電話帳全削除 (①②⑦) 共用電話帳全削除 削除しない 削除する	共用電話帳の全データを削 除する。	①「削除する」を選択する ② 😡 を押す

(20) ワンポイント

●IP電話機で選択できる内蔵メロディは

「グリーンスリーブス」、「峠の我が家」、「カノン」、「春の歌」、「主よ人の望みの喜びよ」、「メヌエット」、「華麗なる大円舞曲」、 「ハンガリア舞曲第5番」の8種類です。

●メロディの選択操作時には

上下ボタンで曲を選択するごとにメロディがスピーカから流れます。

●グループ着信ランプ設定は

「1:緑色」、「2:赤色」、「3:黄色」、「4:青色」、「5:水色」、「6:紫色」、「7:白色」、「8:レインボー」の8種類で 点滅します。

●スター電話機では、グループ毎鳴動設定でメロディを選択することはできません。



内線電話機を使って登録・設定をするには (メニュー設定)

電話機毎設定

各内線電話機で行うメニュー設定です。項目を選択して目的のメニュー項目画面を表示させます。メニューの 流れについては、P4-2を参照してください。



:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
ワンタッチ/プリセレクション (②①①)) ワンタッチ/プ・リセレクション選択 0:プ・リセレクション捕捉 1:ワンタッチ捕捉	外線/内線ボタンを押すだけで回線を捕捉するワンタッチ捕捉、または外線/ 内線ボタンのあとオフフックが必要なプリセレクション捕捉のどちらにするかを設定する。	 ①設定を選択する ① …プリセレクション捕捉 ① …ワンタッチ捕捉
オフフック外線発信設定 (②①②) オフフック外線発信設定 D:設定しない 1:設定する	オフフックにより、「シス テム設定」で設定された内 線/外線を捕捉する機能を 設定する。	 ①設定を選択する ② …設定しない ① …設定する
ホットライン設定 (213) からひ設定 D:設定しない 1:設定する	ハンドセットを取りあげる だけで呼び出せる内線電話 機、または、外線発信時の 相手先電話番号を設定す る。	 ①設定を選択する ① …設定しない(内線発信/外線発信を解除する) ① …設定する(内線発信/外線発信を設定する) <内線発信を設定する場合> ①「1:設定する」を選択する ②「0:内線発信」を選択する ③内線番号を入力する ④ (秋季)を押す <外線発信を設定する場合> ①「1:設定する」を選択する ②「1:設定する」を選択する ③ 「1:設定する」を選択する ②「1:外線発信」を選択する ③相手先番号を入力する ④ (★素)を押す

●オフフック外線発信設定で発信自動捕捉を設定している端末からは、ガイダンスや保留音の試聴/録音はできません。試 聴/録音する場合は、メニュー設定またはWeb設定で発信自動捕捉を解除する必要があります。

●ホットライン設定で外線発信を選択する場合、あらかじめシステムデータで外線に発信できる状態に設定する必要があり ます。

[]∶電話帳	•	1:発信		1:着信音色設定
2:電話機毎設定		2:着信		2:外線毎着信拒否設定
3:システム一括設定		3:留守/転送		3:外線着信鳴動設定
l		4:音声メール	J	4.77ック外線応答設定
				15:電話機着信拒否

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作	
着信音色設定 (220) 着信音色設定 内線/外線ボタンを押下 してください	外線/内線の着信音を設定 する。トーンは、8種類か ら選択できる。メロディを 設定する場合は、IP電話機 では8種類の内蔵メロディ (◆P4-12)または8種類 のダウンロードメロディか ら選択できる。	<トーンを設定する場合> ①内線/外線ボタンを押す ②「1:トーン」を選択する ③音色(外線:トーン1、内線:トーン2)を選択する <メロディを設定する場合> ①外線/内線ボタンを押す ②「2:メロディ」を選択する ③メロディを選択する IP電話機: 8種類の内蔵メロディ(ーP4-12)または8種類のダウンロードメロディ ④IP電話機での操作時は、 定 を押す	
外線毎着信拒否設定 (②②②②) 外線毎着信拒否設定 外線ボタンを押下してく ださい	ダイヤルイングループボタ ンを、一時的に着信拒否す る。	 ①外線ボタンを押す ②設定を選択する ① …設定しない ① …設定する 	
外線着信鳴動設定 (223) 外線着信鳴動設定 0:モード 1:夜間モート、 2:休憩モート、	システムモード別に、外線 着信音を鳴らすかどうかを 設定する。	 ①設定するモードを選択する ②外線ボタンを押す ③設定を選択する ① …鳴動しない ① …鳴動する 	
オフフック外線応答設定 (22)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)	オフフック、またはスピー カボタン押下で「システム 設定」で設定された外線に 応答する機能を設定する。	 ①設定を選択する ① …設定しない ① …個別着信自動応答(個別着信のみ応答する) ② …個別優先自動応答(個別着信を優先して自動で応答する) ③ …放送優先自動応答(放送着信を優先して自動で応答する) 	
電話機着信拒否 (②②⑤) 電話機着信拒否 D:設定しない 1:設定する	着信が入らないよう、外線 /内線の着信を拒否する機 能を設定する。	<設定しない場合> ①[①:設定しない」を選択する <設定する場合> ①[1:設定する]を選択する ②設定を選択する ① …内線着信 ① …外線着信 ② …内線/外線着信 	

4 いろいろな機能を





●IP電話機で選択できる内蔵メロディは

「グリーンスリーブス」、「峠の我が家」、「カノン」、「春の歌」、「主よ人の望みの喜びよ」、「メヌエット」、「華麗なる大円舞曲」、 「ハンガリア舞曲第5番」の8種類です。

●メロディの選択操作時には

上下ボタンで曲を選択するごとにメロディがスピーカから流れます。

●スター電話機では、着信音色設定でメロディを選択することはできません。

1:電話帳 2:電話機毎設定 3:システム一括設定





:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
不在着信転送設定 (23)(1)) 不在着信転送設定 D:設定しなし) 1:個別着信転送 2:個別/放送着信転送	不在のときにかかってきた 電話を、特定の内線番号に 転送する。	 ①設定を選択する ① …設定しない ① …個別着信転送 ② …個別/放送着信転送 ②[0:設定しない]以外を選択時、転送先の内線番号を入力する ③ (素) を押す
転送電話設定 (②③②) 転送電話設定 ■転送先電話番号登録 2:転送開始タイマ	 (1転送先登録 転送先電話番号を最大3 件まで登録する。 (2転送開始タイマ Oに設定の場合、即時転 送となる。 O以外に設定の場合、指 定時間電話機を鳴動さ せ、タイムアウト時に指 定転送先に転送する。 	<転送先電話番号を登録する場合> ①「1:転送先電話番号登録」を選択する ②登録先を選択する ③電話番号を入力する ④(素)を押す <転送先開始時間を設定する場合> ①「2:転送開始外(7]を選択する ②転送開始時間(〇(即時転送)~255)[単位:秒]を入力する ③(素)を押す
留守番電話設定 (233) 留守番電話設定 I:留守番電話開始9々	着信から留守番電話を開始 するまでの秒数を設定す る。	 ①「1:留守番電話開始タイマ」を選択する ②留守番電話開始時間(0(即時留守)~255)[単位:秒](6秒) を入力する
圏外時サービス設定 (23④) 圏外時サ-ビス設定 ■内線-設定なし 2:外線-設定なし	内線電話機が圏外時の着信 動作を設定する。 スマートホンなどを転送電 話に設定しておくことで、 外出時に自動で電話が転送 されます。	 ①圏外時着信動作の種類を選択する ① …内線 ② …外線 ② 圖外時着信動作を選択する ③ …設定しない ① …転送電話 ② …留守番電話



ワンポイント

●圏外時サービス設定の内線電話機について

無線LAN対応FOMAや無線LAN対応スマートフォン(スマートフォンクライアント)が対象となります。

●圏外時サービス設定で転送先に設定できるスマートホンについて

スマートホンクライアントアプリがインストールされている必要があります。

▶ メッセージを録音するには?(●P6-5)

4



内線電話機を使って登録・設定をするには
(メニュー設定)

1:電話帳 2:電話機毎設定 3:システム一括設定	+	1:発信 2:着信 3:留守/転送 4:音声X-1/	+	1:留守メッセージ設定 2:録音メッセージ再生順 3:V字発信/メール通知先

:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作		
留守メッセージ設定 (②④①) 留守メッセージ 設定 D:選択 1:録音 2:確認	留守番電話で使用する応答 メッセージ(応答専用/録 音用)を選択/録音/確認 する。	 ()[0:選択]を選択する ②メッセージを選択する ③ ① …応答専用 ① …録音用 ③ガイダンスを選択する ③ …初期ガイダンス ① …録音ガイダンス ① …録音ガイダンス くメッセージを録音する場合> ①[1:録音]を選択する ②メッセージを録音する(<p6-5) </p6-5) <現在のメッセージを確認する場合> ①[2:確認]を選択する ② メッセージの種類を選択する ④ …応答専用 ① …録音用 		
 録音メッセージ再生順 (2) ④ ②) 録音メッセージ 再生順 ○:古し)メッセージ 順 1:新しし)メッセージ 順 	メッセージの再生順序を新 しい順/古い順のどちらに するか設定する。	 ①再生順を選択する ① …古いメッセージ順 ① …新しいメッセージ順 		
V字発信/メール通知先 (2)④3) V字発信/メール通知先 1:起動/解除 2:通知先設定	音声メール外線通知の起動 /解除を設定する。 通知方法はV字発信、メー ル到達通知から選択し、通 知先の設定は通知を受けた い電話番号を設定する。	<< <p><起動/解除する場合> ①[1:起動/解除」を選択する ②設定を選択する ②…解除 ①…V字発信起動 ②…メール到達通知起動 <通知先を設定する場合> ①[2:通知先設定」を選択する ②通知先の電話番号を入力する ③ 梁 を押す </p>		



●留守メッセージ設定で、選択/録音したメッセージは視聴確認が出きません。



▶ ガイダンスや保留音の試聴/録音ができない ときは?(●P6-7)

1:電話帳 2:電話機毎設定 3:システムー括設定	 ▶ 5:ワンタッチ 6:時計/アラーム 7:内線 8:通話 	■ 1:ワンタッチタ*イヤル登録 2:ワンタッチ機能ホ*タン登録 3:ワンタッチメモリ全削除

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
ワンタッチダイヤル登録 (②⑤①) ワンタッチが イヤル登録 ワンタッチボ タンを押下して ください)	ワンタッチボタンにワン タッチダイヤルを登録す る。(●P2-10)	①登録するワンタッチボタンを押す ②登録する電話番号を入力する ③手順①で押したワンタッチボタンを押す
ワンタッチ機能ボタン登録 (②⑤②) ワンタッチ機能ボタン登録 サ-ビ゙スボタンを押下して ください	サービスボタンに登録する 機能を選択する。 (●P3-10)	①登録するサービスボタンを押す ②登録する機能を選択する
ワンタッチメモリ全削除 (②⑤③) ワンタッチメモリ全削除 削除しない 削除する	ワンタッチボタンに登録さ れている機能をすべて削除 する。	①「削除する」を選択する ② 🖈 を押す

4 いろいろな機能を





1:電話帳 2:電話機毎設定 3:システム一括設定	 5:ワンタッチ 6:時計/アラー 7:内線 8:通話 	▶ 1:時計アラーム(1回) 2:時計アラーム(毎日1)
メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
時計アラーム(1回) (②⑥①) 時計アラーム(1回) ■:	電話機のアラーム(1回の み)をセットする。	①時刻(24時間制)を入力する ② 😡 を押す
時計アラーム (毎日1) (262) 時計アラーム(毎日1) ■:	電話機のアラーム(毎日同 時刻に繰り返す)をセット する。	①時刻(24時間制)を入力する ② 😠 を押す



●アラームを止めるには

アラームが鳴っているときに クリア またはスピーカボタンを押します。ハンドセットを取りあげても止めることができま す。通話中にアラームが鳴ったときは、「クリア」を押してください。

●アラームを解除するには

メニュー項目を選択してアラームの設定内容を表示させ、 クリアを長く押し、続けて 🗪 を押します。



メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
内線呼出音設定 (②⑦①) 内線呼出音設定 D: ►>> 1:音声	トーン(信号音)/音声の どちらで内線着信するかを 設定する。	 ①設定を選択する ② …トーン ① …音声



内線電話機を使って登録・設定をするには (メニュー設定)



:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
受話音設定 (②⑧①) 受話音保持 0:保存モード 1://\(-3dB) 2:標準(OdB)	ハンドセット受話音量調節 後の音量設定状態を、通話 終了後も保持するかどうか を設定する。	 (① 速 を押す (②音量を選択する) (① …保存モード(保持する)) (① …小 (-3dB)) (② …標準 (OdB)) (③ …大 (6dB)) (④ …最大 (9dB))
 受話増保持 (②⑧②) 受話増保持 0:設定しない 1:設定する 	受話音量増大モード中の音 量設定状態を、通話終了後 も保持するかどうかを設定 する。	 ①設定を選択する ① …設定しない(保持しない) ① …設定する(保持する)
ヘッドセット設定 (②⑧③) ハット [*] セット設定 D:設定しない 1:設定する	ハンドセットの代わりに ヘッドセットを使用するか どうかを設定する。	 ①設定を選択する ② …設定しない(使用しない) ① …設定する(使用する)
高音質通話設定 (②⑧④) 高音質通話設定 □:設定しない ┠設定する	高音質通話が可能な端末で 高音質通話を行うかどうか を設定する	 ①設定を選択する ① …設定しない(行わない) ① …設定する(行う)
話中呼出設定 (285) 話中呼出設定 D:設定しない 1:話中呼出(自動) 2:話中呼出(手動)	話中呼出が自動で行うか、 特番操作で行うか、または、 話中呼出を行わないかを設 定する。	 ①設定を選択する ② …設定しない ① …話中呼出(自動) ② …話中呼出(手動)



ワンポイント

●受話音設定について

受話音設定ではハンドセットの受話音量のみが対象となり、スピーカー受話音量は常に保存モード(保持する)です。

●ディジタルシステムコードレス電話機は、ヘッドセット設定を「設定する」にすると、正しく動作しないことがあります。

1:電話帳 2:電話機毎設定 3:システムー括設定	•	9:その他	•	1:1P7ドレス表示 2:セキュリティ設定 3:表示/ランフ [°] /音設定 4:機能登録/設定
				+
				1:主装置IP7ト*レス表示 2:自端末IP7ト*レス表示

メニュー項目	概要	登録・設定操作
主装置IPアドレス表示 (2)9(1)1) 主装置IP7ト [*] 以表示 10.0.0.254	主装置のIPアドレスを確 認する。	_
自端末IPアドレス表示 (2912) 自端末IP7ト [*] レス表示 XXX.YYY.ZZZ.AAA	端末のIPアドレスを確認 する。	_

4 いろいろな機能を





内線電話機を使って登録・設定をするには (メニュー設定)



:お買い求め時の設定

メニュー項目	概要	登録・設定操作
暗証番号設定 (②⑨②①) 暗証番号設定 旧暗証番号?	Web設定、サービスロッ クを利用するときなどの、 電話機ごとの暗証番号を登 録する。	 ①現在の暗証番号(「0000」)を入力する ② 使夏を押す ③新しい暗証番号を入力する ④ 使夏を押す ⑤ 2回目の新しい暗証番号を入力する ⑥ 使夏を押す
サービスロック対象設定 (2922) サービ、スロック対象設定 暗証番号? ****	サービスロックの対象とな る機能を設定する。(非対 象/対象) ①:外線発信 ②:電話帳アクセス ③:発着信履歴読出 ④:メニュ-設定	 ①電話機ごとの暗証番号を入力する ②機能を選択する ③設定を選択する ① …対象にしない ① …対象にする

●暗証番号は「なし」に設定できません。

●暗証番号設定では、2回目の新しい暗証番号を入力し ☞ を押して「ピッピッ」という確認音が聞こえ、設定完了となり ます。



メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
ダイヤル押下音設定 (②③③①) ダイ ¹ 小押下音設定 □:設定しない ■:設定する	ダイヤル押下音を鳴らすか どうかを設定する。	 ①設定を選択する ② …設定しない(鳴らない) ① …設定する(鳴る)
バックライト設定 (2932) バックライト設定 D:常時点灯 2:動作時点灯	ディスプレイの照明を点灯 させるかどうかを設定す る。操作時のみ点灯させる 場合には、最後にボタンを 押してから何秒後に消灯す るかを設定する。	<常に点灯/消灯させる場合> ①「O:常時消灯」または「1:常時点灯」を選択する <操作時のみ点灯させる場合> ①「2:動作時点灯」を選択する ②時間(1~99)[単位:秒]を入力する ③ ま を押す
 コントラスト設定 (2933) コントラスト設定 <<<<<<< <li< td=""><td>端末のディスプレイ濃淡を 設定する。</td><td>①左右ボタンを押す ② 🔊 を押す</td></li<>	端末のディスプレイ濃淡を 設定する。	①左右ボタンを押す ② 🔊 を押す

●「システム設定」によって省電力モードの起動が設定されている場合は、個々の内線電話機のバックライト設定よりも優 先されます。(●P4-102)

●コントラスト設定は標準電話機、停電電話機のみ有効です。

4

登録・設定する







メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
タイマ設定 (2941)	保留状態が続いていること を知らせる警報音を鳴らす までの時間を設定する。	①[1:保留警報音送出タイマ」を選択する ②時間(O(警報なし)~255)[単位:10秒]を入力する ③ 瘫 を押す
着信履歴保存設定 (2942) 着信履歴保存設定 内線/外線ボタンを押下 してください	かけてきた方の電話番号や 着信日時などの情報を保存 するかどうかを設定する。 ① …保存しない ① …保存する/ランプOFF ② …保存する/ランプON	
省電力設定 (②⑨④③) 省電力設定 D:設定しない 1:設定する	省電力モードの設定を行 う。	 ①設定を選択する ② …設定しない ① …設定する

●着信履歴保存設定で「O:保存しない」を設定した場合でも、着信に応答したときは着信履歴が残ります。

システム一括設定

「システム管理者」に設定されている特定の内線電話機でのみ行えるメニュー設定です。項目を選択して目的の メニュー項目画面を表示させます。メニューの流れについては、P4-2を参照してください。

□:電話帳 2:電話機毎設定	
3:システム一括設定	

1:外線発信	
2:外線着信	
3:保留	
4:時計/アラーム	

 \rightarrow

1:簡易自動再発信 2:発信可能外が認定
3:発信禁止外が制設定
5.事業者識別番号付与

: お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
簡易自動再発信 (3)(1)) 簡易自動再発信回数 0:再発信しない 1:3回 2:5回	簡易自動再発信機能の呼出 回数を選択する。または、 呼出を行わないことを設定 する。(●P3-3)	 ①簡易自動再発信機能の呼出回数を選択する。 ① …再発信しない ① …3回 ② …5回 ③ …15回
発信可能ダイヤル設定 (3)(1)(2)) 発信可能ダイ制設定 電話番号(1-500)?	発信を許可する電話番号 (最大32桁)を設定する。 ダイヤルした電話番号に、 登録されている番号と一致 する部分がないと発信でき ない。	 ①登録番号(1~500)を入力する ② (知)を押す ③電話番号を入力する ④ (知)を押す
発信禁止ダイヤル設定 (③①③) 発信禁止ダイ制設定 電話番号(1-500)?	発信を禁止する電話番号 (最大32桁)を設定する。 ダイヤルした電話番号に、 登録されている番号と一致 する部分があると発信でき ない。	 ①登録番号(1~500)を入力する ② (地)を押す ③電話番号を入力する ④ (地)を押す
削除ダイヤル設定 (3)()④) 削除ゲイ制設定 電話番号(1-16)?	発信規制のチェック対象か ら除外する番号(最大6桁) を登録する。	 ①登録番号(1~16)を入力する ② (本)を押す ③電話番号を入力する ④ (本)を押す
事業者識別番号付与 (3)()(5)) 事業者識別番号付与 0:自動付与しない 1:自動付与する	携帯電話に電話をかけると き、あらかじめ設定された 事業者識別番号の自動付与 をするかどうかを設定す る。	 ①設定を選択する ② …自動付与しない ① …自動付与する



内線電話機を使って登録・設定をするには (メニュー設定)



:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
着信未応答タイマ (32)()) 未応答警報/転送タイマ タイマ(0-255) 0 0:警報/転送なし	外線着信に対して一定の時 間内に応答しなかったとき に、着信音が警報音に切り 替わるまたは着信が転送さ れるように設定する。	①時間(O(警報/転送なし)~255)[単位:秒](60)を 入力する ② 🔊 を押す
着信拒否設定 (3)(2)(2)) 着信拒否設定 □:非通知着信拒否 2:着信拒否対象理由 3:着信拒否が 49、ンス		 ①設定を選択する ① …非通知着信拒否 ② …着信拒否対象理由 ③ …着信拒否がイダンス ④ …着信拒否リスト



メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
非通知着信拒否 (3221) 非通知着信拒否 0:しない 1:する	電話番号非通知の着信、公 衆電話からの着信、表示圏 外からの着信を拒否するか どうかを設定する。	①設定を選択する ① …しない ① …する
着信拒否対象理由 (3222) 着信拒否対象理由 15月通知 2:公衆電話 3:表示圈外	電話番号非通知の着信、公 衆電話からの着信、表示圏 外からの着信を拒否するか どうかを設定する。 (●P3-38)	 ①非通知着信拒否する項目を選択する ②設定を選択する ② …拒否しない ① …拒否する
着信拒否ガイダンス (3223) 着信拒否が 45 [×] ス	着信を拒否する相手に対し て、音声ガイダンスを送出 するかどうかを設定する。 (●P3-38)	 ①ガイダンスを設定する項目を選択する ②設定を選択する ② …ガイダンス送出しない ① …ガイダンス送出する
着信拒否リスト (3224) 着信拒否リスト D:拒否リスト 000-099 1:拒否リスト 100-199 2:拒否リスト 200-299	着信を拒否したい相手の電 話番号を、着信拒否リスト (000 ~ 999) に入力、 変更する。または、既に登 録している電話番号を削除 することで、着信拒否設定 を解除します。	 ①着信拒否リストを表示する ②拒否リストの番号(0~9)を選択する ③拒否リスト画面で電話番号が未入力のリスト番号を選択して、電話番号を入力する。 (または既に入力されているリスト番号を選択して電話番号を変更、または削除する。) ④ たすを押す
● 着信拒否以入 7:拒否以入 700-799 8:拒否以入 800-899 9:拒否以入 900-999	【拒否リスト画面】 700:030000XXXX 701:03XXXXAAAA 702:03AAA00000 703:030XA0XA0X	
	● 797:045000XXXX 798:045XXX∆∆∆ 799:045∆∆0000	【番号入力画面】 着信拒否リスト:798 045XXX△△△

4 いろいろな機能を







メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
着信時地域名称表示 (323) 着信時地域名表示 D:設定しない 1:設定する	着信時の相手番号が電話帳 に未登録の場合、かけてき た相手の地域名を表示する か否かを選択する。	 ①設定を選択する ① …設定しない ① …設定する

●かかってきた番号によっては、地域名称表示が正しく動作しないことがあります。

1:電話帳 2:電話機毎設定	▶ 1:外線発信 2:外線着信	•	1:システム保留音設定
3:システム一括設定	3:保留 4:時計/アラーム		

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
システム保留音設定	保留メロディを選択する。	<内部音源を設定する場合>
		①「「「り」の目标」を選択する
1. 内部音源		0…瞳がほほえむから
2:外部音源		① …HERE COMES THE SUN
		②…ハイ・ホー
		③…未来予想図Ⅱ
		4 ··· I NEED TO BE IN LO
		⑤ …バッフェルベルのカノン
		T-1530017, T-1530018, T-0800022,
		T-1630059、T-1630060
		<外部音源を設定する場合>
		①[2:外部音源]を選択する
		(2)保留メロディを選択する
		(1)…外部音源2
		(2)…外部音源3
		(3)…外部音源4

4 いろいろな機能を









メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
日付設定 (3)(4)(1))	時計機能の日付を設定す る。(●P1-18)	①西暦の下2桁、月、日を入力する ② 🗪 を押す
日付設定 ■ / /		
時刻設定 (③④②)	時計機能の時刻を設定す る。(●P1-19)	 ①時刻(24時間制)を入力する ② 定 を押す
時刻設定 ■:		
NTPサーバ時計設定 (3)(4)(3))	NTPサーバを使って日付・ 時刻を自動設定する。	 ①設定を選択する ① …自動設定しない
NTPサーバ、時計設定 D:自動設定しない 1:自動設定する	(● P1-19)	① …自動設定する
NTPサーバ問合せ時刻 (③ ④ ④)	NTPサーバへの問合せ時 刻を設定する。	①時刻(24時間制)を入力する ② 🗪 を押す
NTPサ-バ問合せ時刻 ■0:00		

- ●日付設定と時刻設定は、他の人が外線を使用しているときは、設定できません。
- ●日付設定で入力する西暦の下2桁は、00~37の間で入力してください。
- ●NTPサーバ問合せ時刻は、本商品の設置工事時に設定した日付・時刻の設定により00:00 ~ 3:59の間に自動設定され ます。
- ●NTPサーバの問合せ時刻に他の人が外線を使用しているときは、自動設定できません。翌日NTPサーバの問合せ時刻に 改めて問合せが行われます。



メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作	4
システムモードバターン設定 (35000) ジステムモード パ・ターン設定 パ・ターン番号(1-8)?	パターン(1 ~ 8)に、時 刻、および、システムモー ド(昼、夜、休憩)を登録 する。	 ①パターン番号(1~8)を入力する ② 使夏を押す ③テーブル番号(0~9)を入力する ④時刻(24時間制)を入力する ⑤ 使夏を押す ⑥モードを選択する ③ …モード1 ① …夜間モード ② …休憩モード 	● いろいろな機能を 内線電
休日時刻設定 (3)(5)(1)(2)) 休日時刻設定(パターン1) 0:08:30 - モード1 1:12:00 - 休憩モード 2:13:00 - モード1	テーブル(0~9)に、時 刻、および、システムモー ド(昼、夜、休憩)を登録 する。システムモードパ ターン設定のパターン1で も同様の設定が可能です。	 ①テーブル番号(0~9)を入力する ②時刻(24時間制)を入力する ③ ゆうを押す ④モードを選択する ③ …モード1 ① …夜間モード ② …休憩モード 	『話機を使って登録・設
曜日毎パターン設定 (35103) 曜日毎パ [°] ターン設定 D:月曜-休日(パ [°] ターン1) 1:火曜-休日(パ [°] ターン1) 2:水曜-休日(パ [°] ターン1)	曜日(月~日)毎に、(1 ~8)モード切替パターン を設定する。	①曜日(月〜日)を選択する ②パターン番号(1 ~ 8)を設定する	定をするには(メー
休日対象曜日 (351104) 休日対象曜日 第何週(1-5)?	曜日対応に第1~第5まで の休日指定を設定する。	 ①月の第何週(1~5)を入力する ② 使夏を押す ③対象となる曜日(月~日)を選択する ④「平日扱い」、「休日扱い」を設定する ① …平日扱い ① …休日扱い 	ユ―設定)



いろいろな機能を 内線電話機を使って登録・設定をするには 登録・設定する (メニュー設定)

:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
休日対象日 (3)(5)(1)(5)) 休日対象日 01:月日 02:月日 03:月日	年間60日分の、休日対象 日を表示する。	ここでは休日対象日の確認のみ可能です。 ※設定操作については、WEB設定の「システムモード時刻設 定画面」(●P4-69)を参照してください。
システムモード有効設定 (③ ⑤ ① ① ⑥)	システムモード(モード1、 夜間モード、休憩モード)	①システムモード(0~2)を選択する。 ②該当するシステムモードの「有効」、「無効」を選択する。
ジステムモート、有効設定 D:モート、1 - 有効 1:夜間モート、- 有効 2:休憩モート、- 有効	の有効/無効を設定する。 	 (① ···無効 (① ···有効

●「システムモードパターン設定」で選択できるパターン番号1は、「休日時刻設定」と同様です。休日の時刻設定をする場合は、どちらからでも設定ができます。

●システムモードパターン設定の一例を以下に説明します。

A社での勤務時間は8:30~17:00、休憩時間は1日3回(午前1回/昼1回/午後1回)、休日は隔週土曜日、毎週日曜日で、 毎週水曜日は半日勤務です。ここでは、1か月のパターン設定の手順について説明します。

1.「システムモードパターン設定」、または「休日時刻設定」で、パターン①~⑧に時刻とモードを設定する。

パターン ①(休日専用)	パターン ②	・・ パターン ®
1 08:30 夜間モード	1 07:00 休憩モード 2 08:30 モード 3 10:30 休憩モード 4 11:00 モード 5 12:00 休憩モード 6 13:00 モード 7 15:00 休憩モード 8 13:00 モード 9 17:00 夜間モード	1 07:00 休憩モ-ド 2 08:30 モ-ド1 3 10:30 休憩モ-ド 4 11:00 モ-ド1 5 12:00 夜間モ-ド

※パターン①は休日専用のパターンです。パターン②に平日用、パターン⑧に半日用の時刻とモードを設定しています。

2.「曜日毎パターン設定」で、月曜日~日曜日に手順1で設定したパターン①~⑧を設定する。 土曜日は隔週で休日となるため、ここでは休日の設定をしません。手順3の「休日対象曜日」で設定します。 1週間のパターン表

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
パターン ②	パターン ②	パターン ⑧	パターン ②	パターン ②	パターン ②	パターン ①

1週間のパターンを設定することで、1か月のパターンが決定します。

3.「休日対象曜日」で第2、第4土曜日に休日用のパターン①を設定します。

A社では、不規則な休日(隔週土曜日)の設定が必要なため、第2、第4土曜日に休日用のパターン①を設定します。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
第1週	パターン ②	パターン ②	パターン ⑧	パターン ②	パターン ②	パターン ②	パターン ①
第2週	パターン ②	パターン ②	パターン ⑧	パターン ②	パターン ②	パターン ①	パターン ①
第3週	パターン ②	パターン ②	パターン ⑧	パターン ②	パターン ②	パターン ②	パターン ①
第4週	パターン ②	パターン ②	パターン ⑧	パターン ②	パターン ②	パターン ①	パターン ①
第5週	パターン ②	パターン ②	パターン ⑧	パターン ②	パターン ②	パターン ②	パターン ①

上記のように設定することで、A社の1か月のパターンが設定できます。







メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
システムモード切替 (35121)	システムモード(昼/夜/ 休憩)を切り替える。	 ①システムモードを選択する ① …モード1
ジステムモート [*] 設定 1:モート [*] 1 2:夜間モート [*] 3:休憩モート [*]		 ②…夜間モード ③…休憩モード
切替優先順位 (③⑤①②②) モ-ド切替優先順位 □:自動優先 1:手動優先	モード切替優先順位で、「自 動優先」、「手動優先」を設 定する。	 ①設定を選択する ① …自動優先 ① …手動優先

●設定上の表現として「モード1」と表示していますが、システムモードネーム登録で名称の変更ができます。(●P4-33)

●システムモード切替および切替優先順位で表示されるモード名称は、システムモードネーム登録で登録されたモード名称 が表示されます。(◆P4-33)

●スター電話機では、システムモード切替でシステムモードを切り替えることはできません。

●システムモード切替(自動)は、ダイヤル中特番により設定可能です。(●P6-8)

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
 システムモードネーム登録 (③⑤①③) ジステムモートドネーム登録 ロ:モートドネーム登録 ロ:モートド 2:休憩モートド 	システムモードの名称を登 録する。	①システムモード(0~2)を選択する。 ②該当するシステムモード名称を登録する。(●P4-2) ③ ☞ を押す
システムモード別ecoモード (3514)	システムモード(昼/夜/ 休憩)別に、ecoモードを	①システムモード(0~2)を選択する ②設定を選択する
ジステムモート、別ecoモート、 0:モート、1 1:夜間モート、 2:休憩モート、	設定する。	 ① …解除 ① …起動

●設定上の表現として「モード1」と表示していますが、システムモードネーム登録で名称の変更ができます。

●システムモードネーム登録で登録されたモード名称は、システムモード切替および切替優先順位で表示されるモード名称 に反映されます。(◆P4-32) 4

・設定する

内線電話機を使って登録・設定をするには(メニュー設定)



.





メニュー項目(メニュー番号)	₩ 要	登録・設定操作
ISDN料金表示設定 (③⑤②①)	INSネット64で電話をかけたときの料金表示の設定	 ①設定を選択する ① …設定しない
ISDN料金表示設定 0∶設定しない Ⅰ:設定する	を行つ。	(1)…設定する
電話帳ガイド表示 (3)(5)(2)(2))	内線電話機で電話帳を利用 するときに、画面にガイド	①設定を選択する ① いガイド表示しない
電話帳が1 ⁴ 表示 0:が1 ⁴ 表示しない 1:が1 ⁴ 表示する	を表示するかどうかを設定する。	 …ガイド表示する



メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
プリセット読出タイマ (3(5)3(1)) ア [°] リセット続出タイマ タイマ(0-255)秒? 4 0:表示継続	プリセットダイヤルの表示 を継続する秒数を設定す る。	①時間(O(表示継続)~255)[単位:秒](4秒)を入力する ② 😠 を押す
詳細読出タイマ (3)(5)(3)(2)) 詳細読出タイマ タイマ(1-30)秒? 30	履歴/電話帳詳細画面の表 示を継続する秒数を設定す る。	①時間(1 ~30)[単位:秒]を入力する ② 🗷 を押す
長時間通話警報タイマ (3)(5)(3)(3)) 長時間通話警報タイマ タイマ(0-255)×10秒? 0 0:警報なし	通話が長時間続いているこ とを知らせる警報音を鳴ら すまでの時間を設定する。 最初の警報音が鳴ったあと は、3分ごとに警報音が鳴 る。	①通話警報を送出する時間(○(警報なし)~255)[単位: 10秒](18 ×10秒)を設定する ② ☞ を押す
ecoモード自動起動タイマ (③⑤③④) ecoモード首動起動タイマ タイマ(1-255)分? 1	自動起動でecoモード起動 中に手動でeco解除した場 合、再度ecoモードを起動 するまでの時間を設定す る。	①時間(1 ~ 255)[単位:分](5分)を入力する ② 🗷 を押す









メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作	
FAX / TEL切替設定 (3)(5)(4)(1)) FAX/TEL切替設定 D:設定しない 1:FAX/TEL切替 2:FAX自動転送	ファクスが送られてきたと きに、ファクスへの転送を 自動的に行う機能を設定す る。	 ①設定を選択する ① …設定しない ① …FAX / TEL切替 ② …FAX自動転送 ③ …両サービス設定 	
FAX / TEL呼出回数 (3542) FAX/TEL呼出回数 回数(3-30)? 20	ファクスが応答しなかった 場合に自動的に外線を切断 するまでの呼び出し回数を 設定する。	①呼び出し回数(3 ~ 30)(20回)を入力する ② 😡 を押す	
FAX / TEL切替メッセージ 設定 (③⑤④④③) F/T切替メッセージ設定 D:選択 1:録音 2:確認	FAX / TEL切替のときに 使用するメッセージを選択 /録音/確認する。	<使用するメッセージを選択する場合> ①「〇:選択」を選択する ②設定を選択する ②…初期ガイダンス ①…録音ガイダンス (①…録音ガイダンス <メッセージを録音する場合> ①「1:録音」を選択する ②メッセージを録音する(●P6-5) <現在のメッセージを確認する場合> ①「2:確認」を選択する ②再生されるメッセージを確認する	

剡∭) お知らせ┃┃┃┃┃┃┃

- ●新たに切替メッセージを録音したときは、前のメッセー ジが自動的に消去されます。
- ●FAX / TEL呼出回数で設定される回数の1回あたりの呼び出し時間は約3秒です。
- ●メッセージ(ガイダンス)録音は最大2分間可能ですが、 設定された送出時間によってはメッセージ(ガイダンス) が途中で終わる場合があります。 送出時間はシステム設定から変更することが可能です。



 メッセージを録音するには?(●P6-5)
 ガイダンスや保留音を試聴/録音ができない ときは?(●P6-7)



メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
 メール機能メッセージ設定 (3)(5)(5)) メール機能メッセージ 設定 1:録音 2:確認 	メール機能のメッセージの 録音または、確認ができま す。	<メッセージを録音する場合> ①「1:録音」を選択する ②メッセージを録音する(●P6-5) <メッセージを確認する場合> ①「2:確認」を選択する ②再生されるメッセージを確認する



●メール機能メッセージ設定で録音または、確認ができるメッセージとは

固定ガイダンス「こちらはメールボックスです。録音は1を、再生は2をダイヤルしてください。」の前の任意ガイダンス です。



内線電話機を使って登録・設定をするには (メニュー設定)



:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
内線ネーム登録 (3)(6)(1)(1) 内線ネーム登録 内線番号?	着信履歴などに表示させる 内線電話機ごとの名称を登 録する。	 ①内線番号を入力する ② 使夏を押す ③名称を入力する (●P4-2) ④ 使夏を押す
ドアホンネーム登録 (3612) ト [*] アホンネーム登録 ト ^{**} アホン内線番号?	着信履歴や通話中のドアホ ン着信のときなどに表示さ せるドアホン名称を登録す る。	 ①ドアホンに割り当てた内線番号を入力する ② 使夏を押す ③名称を入力する (●P4-2) ④ 使夏を押す
外付けカメラネーム登録 (3613) 外付けカメラネーム登録 外付けカメラネーム登録 外付けカメラ内線番号?	外付けカメラモニタ中の時 など表示させる外付けカメ ラを登録する。	 ①外付けカメラに割り当てた内線番号を入力する ② 使3 を押す ③名称を入力する (●P4-2) ④ 使3 を押す

- ●ドアホンネーム登録および外付けカメラネーム登録の設定は、オプションのドアホンおよび外付けカメラを接続していない場合は設定できません。
- ●ドアホンネーム登録および外付けカメラネーム登録で入力する内線番号の初期値は以下のとおりです。 内線番号は「システム設定」によって変更できます。変更した場合は [] に記入してください。

ドアホン、カメラドアホン、	外付けカメラ、映像再生	内線番号	ドアホングループ番号
映像アダプタ1	カメラドアホン1	(4) (9) []	
	カメラドアホン2	48[]	
	外付けカメラ	(4) (7) []	
	映像再生	46[]	
	カメラドアホン1	45[]	
映像アダプタ2	カメラドアホン2	(4) (4) []	
	外付けカメラ	43[]	
	映像再生	42[]	
外部放送ドアホンGW1	ドアホン1	53[]	
	ドアホン2	52[]	
外部放送ドアホンGW2	ドアホン1	51 []	
	ドアホン2	50[

 α A1主装置(Standard)


ドアホン、カメラドアホン、	外付けカメラ、映像再生	内線番号		ドアホングループ番号
	カメラドアホン1	671]	
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	カメラドアホン2	© (7) (0) []	
	外付けカメラ	669[]	
	映像再生	668[]	
	カメラドアホン1	667]	
마 佐 그 산 그 요	カメラドアホン2	000]	
	外付けカメラ	665[]	
	映像再生	664]	
	カメラドアホン1	663[]	
「「「「「「」」」」	カメラドアホン2	662[]	
	外付けカメラ	661]	
	映像再生	000]	
	カメラドアホン1	659[]	
「「「「「「」」」」	カメラドアホン2	658[]	
	外付けカメラ	657[]	
	映像再生	656[]	
	カメラドアホン1	655[]	
	カメラドアホン2	654[]	
	外付けカメラ	653[]	
	映像再生	652[]	
	カメラドアホン1	651[]	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	カメラドアホン2	650[]	
	外付けカメラ	649[]	
	映像再生	648[]	
	カメラドアホン1	647]	
	カメラドアホン2	646]	
仄 秋/ ブ ノ ブ /	外付けカメラ	645]	
	映像再生	644]	

α A1主装置 (Professional)

(次ページへつづく)



^{な機能を}内線電話機を使って登録・設定をするには ^{定する} (メニュー設定)

α A1主装置(Professional)

ドアホン、カメラドアホン、	外付けカメラ、映像再生	内線番号	ドアホングループ番号
	カメラドアホン1	643[]	
┉侮ヱゟ゚ヿ゚ゟ♀	カメラドアホン2	642[]	
沃康/ タノタ8	外付けカメラ	641[]	
	映像再生	640[]	
	カメラドアホン1	639[]	
	カメラドアホン2	638[]	
	外付けカメラ	637[]	
	映像再生	636[]	
り 初 む 洋 ド マ キ い へ い い し	ドアホン1	689[]	
	ドアホン2	688[]	
り 如 む 洋 ド マ キ い へ い つ	ドアホン1	687[]	
	ドアホン2	686[]	
内	ドアホン1	685[]	
	ドアホン2	684[]	
め 報知送 N マホンCMA	ドアホン1	683[]	
	ドアホン2	682[]	
の変換送ドマホンのWF	ドアホン1	681[]	
	ドアホン2	680[]	
は変換法が支まっている	ドアホン1	679[]	
	ドアホン2	678[]	
り 如む そい マキン へいしつ	ドアホン1	677[]	
	ドアホン2	676[]	
	ドアホン1	675[]	
	ドアホン2	674[]	
は 初 切 な ど マ ホ こくの いの	ドアホン1	673[]	
ント記及体 ト/ 小ノGW9	ドアホン2	672[]	



: お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
 ドアホンチャイム鳴動回数 (3621) ド[*] アホンチャイム鳴動回数 	ドアホンから呼出があった 場合の鳴動回数を設定す る。	 ①ドアホンに割り当てた内線番号を入力する ② 使 を押す ③回数(0~32)(2回)を入力する ④ の た押す
ドアホン内線番号?		(4) (may 12) (4) (4)
ドアホン着信端末設定 (3622)	ドアホン着信時の鳴動端末 を指定する。	①ドアホングループ番号(1~4 [P. : ①~⑧])を入力す る ② (知)を知す
ト [*] パホン看信端末設定 ト [*] アホンケ [*] ルーフ [°] (1-4)?		 ③鳴動先リスト番号(1~48)を選択する ④鳴動先端末の内線番号を入力する 鳴動先端末は、最大48台設定可能 ⑤ ∞ を押す

●ドアホンチャイム鳴動回数で設定される回数の1回あたりの鳴動時間は約3秒です。

●ドアホンチャイム鳴動回数、ドアホン着信端末設定、カメラドアホン録画設定の設定は、オプションのドアホンまたはカメラドアホンを接続していない場合は設定できません。

4







:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
外線転送先呼出タイマ (③⑦①①) 外線転送先呼出タイマ 外線転送先呼出タイマ 外線ボ タンを押下してく ださい	転送先リストの電話番号へ 順次転送を行う間隔を設定 する。	 ①外線ボタンを押す ②時間(1~255)[単位:秒](50秒)を入力する ③ ☎ を押す
転送元呼出継続設定 (③⑦①②) 転送元呼出継続設定 D:設定しない 1:設定する	転送元の呼び出しを、外線 転送後も継続するかどうか を設定する。	 ①設定を選択する ② …設定しない(継続しない) ① …設定する(継続する)



:お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
お待たせメッセージ設定 (3) ⑦ ② ①) お待たせメッセージ 設定 D:選択 1:録音 2:確認	お待たせメッセージ、切断 メッセージを選択/録音/ 確認する。	 <使用するメッセージを選択する場合> ①「○:選択」を選択する ②メッセージの種類を選択する ①…お待たせメッセージ ②…切断メッセージ ③設定を選択する ①…初期ガイダンス ①…初期ガイダンス ①…認音ガイダンス 〈メッセージを録音する場合> ①「1:録音」を選択する ②メッセージの種類を選択する ①…お待たせメッセージ ②エリガンス ②メッセージを録音する(6-5) <現在のメッセージを確認する場合> ①「2:確認」を選択する ②メッセージの種類を選択する ①…お待たせメッセージ ②い切断メッセージ ③ ホリカンス ③ 再生されるメッセージを複読する



- ●新たにお待たせメッセージの応答メッセージを録音した ときは、前のメッセージが自動的に消去されます。
- ●メッセージ(ガイダンス)録音は最大2分間可能ですが、 設定された送出時間によってはメッセージ(ガイダンス) が途中で終わる場合があります。 送出時間はシステム設定から変更することが可能です。



 メッセージを録音するには?(●P6-5)
 ガイダンスや保留音を試聴/録音ができない ときは?(●P6-7) $\langle \cdot \rangle$

いろいろな機能を

定する

内線電話機を使って登録・設定をするには(メニュー設定)



内線電話機を使って登録・設定をするには (メニュー設定)



: お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
IVRシナリオ表示 (381) IVRジナリオ表示 ジナリオ番号(1-20)?	IVRで使用するシナリオを 閲覧できる。	①シナリオ番号(1 ~ 20)を入力する ② (2) を押す ③選択したシナリオ番号の内容が、LCDに表示される
IVRシナリオ編集 (382) IVRシナリオ編集 ジナリオ番号(1-20)?	IVRで使用するシナリオを 編集する。	①シナリオ番号(1 ~ 20)を選択する ② (速) を押す ③既存/新規のシナリオを編集する
IVRシナリオ確認 (383) IVRシナリオ確認 シナリオ番号(1-20)? 決定で開始	シナリオ編集した内容を確 認する。	①シナリオ番号(1 ~ 20)を入力する ② (2) を押す ③指定シナリオの再生が開始される
IVRアクセス表示 (384) IVRアクセス数 D1 02 03	IVR機能にアクセスした回 数を読み出す。また、アク セス回数をクリアすること もできる。	<ivrアクセス数を確認する場合> ①IVRアクセス番号を選択する ②指定したIVRアクセスタイトルに、アクセス回数が表示される <ivrアクセス数を削除する場合> ①IVRアクセス番号を選択する ②指定したIVRアクセスタイトルに、アクセス回数が表示される。 ③ 使3 を押す ④「削除する」を選択する ⑤ 快3 を押す ④「削除する」を選択する ⑤ 快3 を押す</ivrアクセス数を削除する場合></ivrアクセス数を確認する場合>
IVRアクセスネーム登録 (385) IVRアクセスネーム登録 D1 02 03	IVRのシナリオにアクセス ネームを登録する	①IVRアクセス番号を選択する ②指定したIVRアクセス番号のネームを入力する(●P4-2) ③ 使すを押す

●IVR編集について(ダイジェスト版)

IVRの編集方法について、ダイジェスト版で説明します。詳細な編集方法については、αA1音声メールGWの取扱説明書を参照してください。 【シナリオO1】



各コマンドの目的および手順は以下のとおりです。

■ 再生

- 共用ガイダンスを再生します。
- シナリオ編集の画面を表示し、「O:再生」を選択してガイ ダンス番号(O1~80)を入力、定を押す。

■繰り返し

直前に実行した「再生」を繰り返します。

シナリオ編集の画面を表示し、「1:繰り返し」を選択して
 を押す。

■入力

「■ダイヤル」で指定したダイヤルと一致した場合、分岐した シナリオが実行されます。必ず「■ダイヤル」とセットで使用 します。

シナリオ編集の画面を表示し、「2:入力」を選択して、
 を押す。

■ ダイヤル

指定したダイヤルにより、分岐したシナリオが実行されます。 ① シナリオ編集の画面を表示し、「3:ダイヤル」を選択して ダイヤル1桁(0~9)を入力、 (***)を押す。

■ アクセス記録

シナリオのアクセス回数を記録します。 ① シナリオ編集の画面を表示し、「8:アクセス記録」を選択 してアクセス記録番号(00~99)を選択、 (※)を押す。

■ 呼出

指定した内線番号を呼び出します。

 シナリオ編集の画面を表示し、「4:呼出」を選択して内線 番号を入力、
 を押す。

■ ダイヤリングサービス

外線電話を一度受けつけ、発信者からの番号入力で内線電話機 を呼び出します。

 シナリオ編集の画面を表示し、「6:ダイヤリングサービス」 を選択して (m) を押す。

■ 録音

登録・設定する

指定したBOX番号に録音します。 ① シナリオ編集の画面を表示し、「5:録音」を選択してBOX 番号を入力、(∞)を押す。

■ シナリオ

シナリオ番号に設定されている他のシナリオを実行します。 ① シナリオ編集の画面を表示し、「7:シナリオ」を選択して シナリオ番号(1 ~ 20)を入力、 ☞ を押す。

■ 停止

「ダイヤル」または「シナリオ」で分岐したシナリオを終了します。 ※「ダイヤル」または「シナリオ」とセットで使用します。 ① シナリオ編集の画面を表示し、「9:停止」を選択して (***) を押す。

■終了

シナリオを終了します。

① シナリオ編集の画面を表示し、「*:終了」を選択して (**) を押す。



- ●「■入力」または「■ダイヤリングサービス」では、内線 番号を設定することで、IVR機能を利用時にダイヤルの 入力に3回失敗した場合、または3回時間切れになった場 合、内線を呼び出します。
- ●BOX番号は以下の方法で特定できます。 電話機の機能ボタンに続いて、内線ボタンを押すと電話 機のディスプレイに「TEN:○○○○」と表示されます。「○ ○○○」に表示された番号がBOX番号になります。

4-45



② … 更新通知のみ(自動チェックのみ)
 ③ … 自動更新無効(自動では行わない)



●ソフトウェアについて

主装置ソフトウェアには、次の2種類のソフトウェアがあります。 ・最新ソフトウェア :機能・性能を向上した主装置ソフトウェア ・重要最新ソフトウェア:特に重要な機能・性能を向上した主装置ソフトウェア

●重要最新ソフトウェアの更新を行わないと、本来の機能・性能を発揮できない場合があります。



: お買い求め時の設定

メニュー項目(メニュー番号)	概要	登録・設定操作
共用ガイダンス設定 (3921)	共用ガイダンスを選択/録 音/確認する。	< 固定ガイダンスを選択する場合> ①「1:固定ガイダンス」を選択する のガイダン(フ番号)(1)4)を選択する
 (共用が イタ・ンス設定 		② (元) を押す ③ (元) を押す ① 深切 たわたガイダンフの再生を確認する
2:録音が 19* 2人		 ・ ・ ・
		① 12:5017727317227317227317273 ②ガイダンス番号(15~80)を選択する ③ (素) を坦す
		 ④ (2):録音)を選択する ◎ (2):録音)を選択する
		(b)メッセーンを録音する(●P6-5) <現在のメッセージを確認する>
		①「2:録音ガイダンス」を選択する ②ガイダンス番号(15~80)を選択する
		③ (案) を押す ①[2・確認] を選択する
		⑤再生されるメッヤージを確認する



»)))))

▶ ガイダンスや保留音を試聴/録音ができない ときは?(●P6-7)

●メッセージ(ガイダンス)録音は最大2分間可能ですが、設定された送出時間によってはメッセージ(ガイダンス)が途中で終わる場合があります。

送出時間はシステム設定から変更することが可能です。

●共用ガイダンス設定で、選択/録音/確認ができるガイダンス番号の内容は以下のとおりです。

ガイダンス番号	ガイダンス内容
01	こちらはメールボックスです。
02	ただ今、離席しております。
03	ただ今、留守にしております。
04	本日の業務は終了いたしました。
05	本日のお取り扱いは終了いたしました。
06	本日は閉店しました。
07	本日は休業しております。
08	本日は定休日とさせていただきます。
09	ただ今、大変電話が混みあっています。しばらくお待ちください。
10	ただ今、大変電話が混みあっています。後ほどおかけ直しください。
13	恐れ入りますが、電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を 通知しておかけなおしください。
14	この電話はお受けできません。ご了承ください。
15~80	(お客様が録音した共用ガイダンス



^{な機能を} パソコンを使って登録・設定をするには ^{まする} (Web設定)

主装置にLAN接続したパソコンでWebブラウザを起動し、パソコンの画面を見ながらさまざま な項目を登録・設定する「Web設定」が行えます。 Web設定を行うパソコンは、次の条件を満たす必要があります。

条件を満たしていない場合には、正しく動作しないことがありますのでご注意ください。

項目	条件
OS	Windows® 7 (32bit)、Windows® 8.1 (64bit)
表示	1024×600ドット以上
LAN	10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T対応のLANカード/ボード
ブラウザ	Microsoft [®] Internet Explorer、11.0X(32bit)

(注) Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国および、その他の国における商標または 登録商標です。



- ●パソコンを主装置とLAN接続するには、接続工事が別途 必要になります。
- ●お買い求め時の主装置のIPアドレス、サブネットマスク は、下記のように設定されています。 IPアドレス : 10.0.0.254 サブネットマスク: 255.255.0.0 「システム設定」によりお客さまのネットワーク環境に合 わせて変更することができます。
- ●ネットワークの状態などにより、ページの読み込みがうまくいかない場合があります。その場合は、もう一度同じ操作をするか、再度ログインし直して作業を続けてください。

Web設定で行える登録・設定

個々の電話機についてとシステムで共通のデータを設定します。

	ツリーメニュー		IDA
設定区分	分	類	月日子 月日子
電話機毎設定	個別電話帳		個別電話帳
			個別電話帳グループ名称設定
			電話帳グループ毎着信ランプ色設定/鳴動設定
			個別電話帳全削除
	発信		ワンタッチ捕捉
			オフフック外線発信設定
			音声発信モード設定
	着信		オフフック外線応答設定
			電話機着信拒否設定
			個別転送電話対象回線設定
			共通転送電話対象回線設定
	ワンタッチ		ワンタッチダイヤル登録
			ワンタッチメモリ全削除
	時計/アラーム		時計アラーム
	内線		内線呼出音設定
	通話		通話設定
	その他	セキュリティ設定	暗証番号設定
			サービスロック対象設定
		表示/ランプ/音設定	
		機能登録/設定	タイマ設定
			省電力
システム一括設定	共用電話帳	共用電話帳	
		電話帳グループ名称語	定(共用電話帳)画面
		電話帳グループ毎着信	ミランプ色設定/鳴動設定
		コールバックサービス設定	
		共用電話帳全削除	
	外線発信	簡易自動再発信	
		発信可能ダイヤル設定	
		発信規制ダイヤル設定	
		削除ダイヤル設定	
		事業者識別番号付与	
	外線着信	着信未応答警報タイマ	?
		着信拒否設定	
		着信拒否リスト	
		着信地域名称表示	

(次ページへつづく)



いろいろな機能を 登録・設定する パソコンを使って登録・設定をするには (Web設定)

	ツリーメニュー		百日夕
設定区分	分	類	現日泊
システム一括設定	保留	システム保留音設定	
	機能登録/設定	システムモード関連	システムモード時刻設定
			システムモードネーム登録
			システムモード切替設定
			システムモード別ecoモード
		表示設定	ISDN料金表示設定
			電話帳ガイド表示
		タイマ設定	
		FAX関連	
		話中呼出設定	
	ドアホン/内線	内線ネーム登録	
		ドアホン着信端末設定	
	留守/転送/お待たせ	外線転送先呼出タイマ	7
		お待たせメッセージ影	定
	IVR	IVRシナリオ編集	
		IVRアクセス表示/IVF	Rアクセスネーム登録
	付加装置/端末デー	Class34 VM-GW	34-01 システム共通設定
	タ設定		34-05 電子メール通知設定
			34-06 音声メールアップロード設定
			34-12 音声メール設定
		Class39 BR-GW	39-04 簡易音声メール関連
			39-07 ~ 37 ルーター関連
			39-07~37 ルーター関連(フィルタールール)
	その他	ソフトウェア自動更新	f設定
パスワード	パスワード初期化		
	パスワード変更		

主装置と接続してWeb設定を行う

パソコンでブラウザを起動し、ユーザID(内線番号) とパスワードを入力してログインします。 「システム管理者」に設定されている内線電話機の内 線番号とパスワードを入力すると、システム全体につ いてのWeb設定が行えます。

- パソコンでインターネットエクスプローラを起動する。
- ② [アドレス] ボックスに主装置のIPアドレスを入力し
 []、[移動] ボタンをクリックする。
 お買い求め時の主装置のIPアドレスは
 [10.0.0.254] です。
 以下のログイン画面が表示されます。

Smart Netcommunity	
oc-41	
Version.Alfro V0200 マスク注题員	
2-9502 7757	
Copyright © 2015 NTT All Rights Reserved.	

- ③ **ユーザID(内線番号)を入力する**。 一般ユーザのユーザIDを入力すると、個々の電話機に ついての設定項目のみが表示されます。 「システム管理者」用のユーザIDを入力すると、個々 の電話機についての設定項目と、システム一括の設定 項目が表示されます。
- ④ パスワードを入力する。 お買い求め時のパスワードは、「0000」です。
- ⑤ [ログイン] ボタンをクリックする。 画面の左側のエリアに、設定項目のメニューが表示されます。



⑥設定項目をクリックする。

設定項目をクリックするとメニューツリーが展開し、 分類の項目が表示されます。再度設定項目をクリック すると元に戻ります。

⑦目的の設定メニューツリーを表示し、項目をクリック する。

クリックした項目の設定画面が表示されます。

⑧設定を行う。

設定操作については、各データ項目のページを参照し てください。



パソコンを使って登録・設定をするには(Web設定)

ワンポイント

パスワードを変更するには
 Web設定で変更できます。

●データの編集が終了したら

[書込] ボタンをクリックします。この操作を行うことに より、設定内容が主装置に保存されます。

この操作の前に次の操作を行った場合は、編集操作が反 映されません。

- 他のページへ移動
- インターネットエクスプローラを終了

●Web設定を終了するには

[ログアウト] ボタンをクリックし、インターネットエク スプローラを終了します。



ボタンをクリックしてもリストが表示されないときには?(●P6-7)



電話機毎ユーザデータ項目の登録・設定

個々の電話機について登録・設定します。「システム管理者」のユーザIDでログインしたときにも操作できます。

■ 個別電話帳画面



表示するページを指定することができる

②1ページに表示する件数を指定することができる

③メモリ番号 個別電話帳のメモリ番号が表示される(20000~20199)

- ④名前を設定する
- ⑤ フリガナを設定する
- ⑥ ドロップダウンリストから登録先のグループを選択する
- ⑦電話番号(最大2件)を設定する
- ⑧ ドロップダウンリストからアイコンを選択する

⑨ドロップダウンリストから「一般外線番号」または「PBX内線番号」または「内線番号」を選択する
 ⑩電話帳の新規作成/編集が終了したら、[書込]ボタンをクリックする

■ 個別電話帳グループ名称設定画面

個別電話帳グルー	ープ名称設定	
内線番号:	11	
グループ番号0:	指定なし	
グループ番号1:	ク [、] ル-7° 1	
グループ番号2:	ク [、] ルーフ [。] 2	
グループ番号3:	ケ [*] ルーフ [*] 3	1
グループ番号4:	ָל°⊮−フ°4	
グループ番号5:	/ን* ⊮-7° 5	
グループ番号6:	/ɔ̃°₩−7°6	
グループ番号7:	/ን" // – 7° 7	
グループ番号8:	/>°₩-7°8	
	② 書込	

①個別電話帳グループの名称を設定する。

②[書込] ボタンをクリックする。



■ 電話帳グループ毎着信ランプ色設定/鳴動設定画面

①個別電話帳のグループごとに、着信ランプ色を設定できる ②個別電話帳のグループごとに、着信音を設定できる

③[書込] ボタンをクリックする。

■ 個別電話帳全削除画面



①[実行]ボタンをクリックすることで個別電話帳を全て削除できる。



■ ワンタッチ捕捉画面



 ①外線/内線ボタンを押すだけで回線を捕捉するワンタッチ捕捉、 または外線/内線ボタンのあとオフフックが必要なプリセレク ション捕捉のどちらにするかを設定する。
 ②[書込] ボタンをクリック。

■ オフフック外線発信設定画面



- オフフックにより、「システム設定」で設定された内線/外線を 捕捉する機能を設定する。
- ②[書込] ボタンをクリックする。





①通話時の音質を高音質または通常音質にするかを選択する。
 ②[書込] ボタンをクリックする。

■ オフフック外線応答設定画面



- オフフックしたときに自動応答しないか、自動応答する着信の 対象を選択する。
- ②[書込] ボタンをクリックする。

■ 電話機着信拒否設定画面



- 1着信拒否しないか、内線のみ、外線のみ、または内線外線両方 を着信拒否するかを選択する。
- ②[書込] ボタンをクリックする。

■ 個別転送電話対象回線設定画面



①個別転送電話の対象となる回線キーを選択する
 ②[書込] ボタンをクリックする



■ 共通転送電話対象回線設定画面



1 共通転送電話の対象となる回線キーを選択する
 2 [書込] ボタンをクリックする

■ ワンタッチダイヤル登録画面



①ワンタッチダイヤルのダイヤルや回線ボタン等のボタン操作を登録する

入力フォーマットはP2-10「ボタン操作に対応した記号がディスプレイに表示されます」の表に記載されている「ディ スプレイ表示」を参照ください。 ただし以下のボタンに関しては以下のフォーマットで入力してください。 回線ボタン:LK○○○ ○○○は回線ボタン番号001 ~ 036

②[書込] ボタンをクリックする

■ ワンタッチメモリ全削除画面



[実行]ボタンをクリックすることで、登録しているワンタッチ ダイヤルを全て削除できる。

■時計アラーム画面



- ①チェックボックスをチェックし、時刻(入力フォーマットは 00:00~23:59)を入力することで1回限りのアラームを設 定できる
- ②チェックボックスのチェックし、時刻(入力フォーマットは 00:00~23:59)を入力することで毎日同時刻に繰り返すア ラームを設定できる
- ③ [書込] ボタンをクリックする



■ 内線呼出音設定画面



①音声またはトーンのどちらで内線着信するか設定する ②[書込] ボタンをクリックする

(Web設定)

■ 通話設定画面



①ハンドセットを上げたときの受話音量を設定する。 ②明瞭モード中における音量設定状態を、通話終了後に保持する かしないかを設定する ③ヘッドセットの使用有無を設定する

④[書込] ボタンをクリックする

■ 暗証番号設定画面



① 内線電話機に登録する暗証番号(4桁)を設定する ②[書込] ボタンをクリックする

小線番号:	11	
サービスロック対象設定		1
外線発信:	□対象にする	
電話帳アクセス:	□対象にする	
発着信履歴読出:	□対象にする	
メニュー設定:	□対象にする	
メニュー設定:	□対象にする	

■ サービスロック対象設定画面

①サービスロックの対象となる機能を選択する
 ② [書込] ボタンをクリックする

■表示/ランプ/音設定画面

ダイヤル押下音設定:	回有	1
(ックライト設定		
点灯時間[秒]:	常時点灯 🗌 常時消灯	2
コントラスト設定:	標準	

ダイヤル押下音を鳴らすかどうか設定できる
 ディスプレイのバックライト点灯時間(常時点灯、常時消灯または指定した時間点灯)とコントラストを設定できる
 [書込] ボタンをクリックする

■ タイマ設定画面



①保留を開始してから警報音を送出するまでの時間または警報音を送出しないかを設定する

②[書込] ボタンをクリックする

パソコンを使って登録・設定をするには(Web設定)

Δ

_ 登い 録ろ

定な機能



いろいろな機能を 登録・設定する パソコンを使って登録・設定をするには (Web設定)

■ 省電力画面

省電力		
内線番号:	11	
省電力設定:	□設定する	1
		2 書込

①省電力設定をするかしないかを設定する ②[書込] ボタンをクリックする

システムー括ユーザデータ項目の登録・設定

内線電話機に共通の登録・設定を行います。一般ユーザのユーザIDでログインしたときは操作できません。

■ 共用電話帳画面



①表示するページを指定することができる

②1ページに表示する件数を指定することができる

③メモリ番号 共用電話帳のメモリ番号が表示される(0~19999)

④名前を設定する

⑤ フリガナを設定する

⑥ ドロップダウンリストから登録先のグループを選択する

⑦電話番号(最大2件)を設定する

⑧ ドロップダウンリストからアイコンを選択する

⑨ ドロップダウンリストから「一般外線番号」または「PBX内線番号」または「内線番号」を選択する

⑩ 電話帳の新規作成/編集が終了したら、[書込] ボタンをクリックする



■ 共用電話帳画面から発番号ダイヤルイン着信先の設定をする。

共用電話	帳			
^°−ॐ:	1	表示件数:	50	
メモリ番号	名前フリカ	ヴループ番号 電話番号	アイコン 発信属性	
0 詳細設定		0 ~	● 一般外線番号	; ~
1 ====:10==:+	メモリ番号:0		▶線番目 ▶線番目	; ~
е+лиеди: 2	名前: つい#+·		外線番号 外線番号	• • • •
詳細設定 3	グループ番号:0		水線番 目 外線番目	
詳細設定	発番号ダイヤルイン着信先種別	設定なし図指定内線 2	▶ 林線番目	, ; ~
4 詳細設定	1,3998日户	<u>3</u> ⊛ ⊢−≠1	ト線番号 	
5 詳細設定	外部トーキ	0	外線番号	} ∨ 2 ∨
6	音声メールトーキ	0 -+4	小線番目	
詳細設定 7	IVR	・ シナリオ番号1 ▼ 6	外線番号 	;
詳細設定	戻る		⑦ 書込 外線番号	} ~

- 発番号ダイヤルイン着信先を設定したいメモリ番号の「詳細設定」を押すと発番号ダイヤルイン着信先設定画面が表示される。
- ②発番号ダイヤルイン着信先種別:発番号毎に着信先種別を設定する。
- ③発番号に対応した着信先の内線番号を設定する
- ④トーキ1~トーキ4を選択する。
- ⑤トーキ1~トーキ80を選択する
- ⑥シナリオ番号1~シナリオ番号20を選択する
- ⑦発番号ダイヤルイン着信先設定の編集が終了したら、[書込] ボタンをクリックする

■ 電話帳グループ名称設定(共用電話帳)画面

電話帳グルーフ	『名称設定(共用電話帳)
電話帳グループ名称	
グループ番号0: (① 指定なし
グループ番号1:	<i>\</i> ^γ * <i>\μ</i> −7° 1
グループ番号2:	[/ [*]]μ-7°2
グループ番号3:	[/*]μ-7°3
グループ番号4:	∫7°]J-7° 4
グループ番号5:	ז° א−7° 5
グループ番号6:	<i>\</i> /^* <i>\</i> -7°6
グループ番号7:	∫7° №-7° 7
グループ番号8:	<i>b</i> ^ <i>⊪</i> −7°8
グループ番号9:	∫7° №-7° 9
\searrow	
	2 書込

①共用電話帳内グループの電話帳グループ名称を設定する
 ② [書込] ボタンをクリックする

■ 電話帳グループ毎着信ランプ色設定/鳴動設定画面

			1+72+	
7ルーノ番号0:		クルーノ番号0:	本設定 (2) •
ブループ番号1:	赤 •	グループ番号1:	未設定	V
ブループ番号2:	赤 🔻	グループ番号2:	未設定	V
ブループ番号3:	赤	グループ番号3:	未設定	×
ブループ番号4:	赤	グループ番号4:	未設定	×
ブループ番号5:	赤	グループ番号5:	未設定	v
ブループ番号6:	赤 ▼	グループ番号6:	未設定	•
ブループ番号7:	赤	グループ番号7:	未設定	•
ブループ番号8:	赤 ▼	グループ番号8:	未設定	×
ブループ番号9:	赤	グループ番号9:	未設定	V

①共用電話帳内グループ内のグループごとに、着信ランプ色を設定する
 ②共用電話帳内グループ内のグループごとに、着信音を設定する

③[書込] ボタンをクリックする

Δ



コールバック	ールバックサービス設定画面							
コールバック	クサービス設定	-						
電話帳グループ	コールバックサービス	中継発信規制						
グループ番号0:	□利用する ①	□規制する(2)						
グループ番号1:	□利用する	□規制する						
グループ番号2:	□利用する	□規制する						
グループ番号3:	□利用する	□規制する						
グループ番号4:	□利用する	□規制する						
グループ番号5:	□利用する	□規制する						
グループ番号6:	□利用する	□規制する						
グループ番号7:	□利用する	□規制する						
グループ番号8:	□利用する	□規制する						
ポレープ番号9:		□規制する						
データを読み出しまし	た。				③ 書込			

①共用電話帳グループ毎のコールバックサービス利用するかしないかを選択する
 ②共用電話帳グループ毎の中継発信を規制するかしないかの設定をする

③[書込] ボタンをクリックする

■ 共用電話帳全削除画面



① [実行] ボタンをクリックすることで、共用電話帳を全て削除する

■ 簡易自動再発信画面



①簡易自動再発信する回数(再発信しない、3回、5回、15回)を選択する。

② [書込] ボタンをクリックする

■発信可能ダイヤル設定画面



①発信を許可するダイヤルを設定する(最大32桁)
 ②[書込] ボタンをクリックする

4



■ 発信規制ダイヤル設定画面

No.	電話番	5 号	ļ	
1				
2				
3				
4				
5				
6				

①発信を禁止するダイヤルを設定する(最大32桁)
 ②[書込] ボタンをクリックする

■ 削除ダイヤル設定画面



 ①発信規制のチェックを行うとき、チェック対象から除外するダイ ヤル(最大8桁)を設定する
 ②[書込] ボタンをクリックする

■事業者識別番号付与画面



- 携帯電話に発信するときに、あらかじめ設定された事業者識別番号を自動付与するかどうかを選択する。
- ②[書込] ボタンをクリックする

■ 着信未応答警報タイマ画面



② [書込] ボタンをクリックする

■ 着信拒否設定画面

非通知着信柜否理由 単通知: □拒否する 企衆電話: □拒否する ② 正拒否する 香信拒否ガイダンス □拒否する 準通知着信拒否: ○ガイダンス送出しない ○ガイダンス送出しない ◎ ガイダンス送出しない ◎ ガイダンス送出しない ◎ ガイダンス送出しない ○ ブイダンス送出しない ○ ブイダンス送出しない ○ ブイダンス送出しる	作週 知 宿 信 拒 咨		\cup
申通知: □拒否する ② 公衆電話: □拒否する ② 表示圖外: □拒否する ③ 當信拒否ガイダンス ③ ガイダンス送出しない 。ガイダンス送出しない 。ガイダンス送出しない 。ガイダンス送出しない 。ガイダンス送出する ③	非通知着信拒否理由		
公衆電話:	非通知:	□拒否する	0
表示園外: □拒否する 曽信拒否ガイダンス 非通知着信拒否: ・ガイダンス送出しない ・ガイダンス送出しない ・ガイダンス送出しない ・ガイダンス送出する 3	公衆電話:	□拒否する	C
 ・ ガイダンス送出しない ・ ガイダンス送出しない ・ カイダンス送出する ・ ガイダンス送出する ・ ガイダンス送出しない ・ ガイダンス送出しない ・ ガイダンス送出しない ・ ガイダンス送出する ・ ガイダンス送出する ・ ガイダンス送出する ・ オーダンス送出する ・ オーダンス ・ オーダン ・ オーダンス ・ オーダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	表示圈外:	□拒否する	
非通知着信拒否: カイダンス送出しない ・カイダンス送出する ・ ・ガイダンス送出しない ・ガイダンス送出しない ・ガイダンス送出する ・ ・	着信拒否ガイダンス		
・ガイダンス送出する ・ガイダンス送出しない ・ガイダンス送出しない ・ガイダンス送出する	非通知差信拒否・	◎ ガイダンス送出しない	3
 ● ガイダンス送出しない ○ ガイダンス送出する 		○ ガイダンス送出する	3
○ ガイダンス送出する	発番号着信拒否:	● ガイダンス送出しない	
		○ ガイダンス送出する	

①非通知着信を拒否するかどうかを選択する

- ②電話番号非通知の着信、公衆電話からの着信、表示圏外からの着 信を拒否するかどうかを選択する。
- ③着信を拒否する相手に対し、音声ガイダンスを送出するかどうか を選択する。
- ④ [書込] ボタンをクリックする



 #fef#esux

 着信拒否をする相手の電話番号を登録、または編集をする

② [書込] ボタンをクリックする

■ 着信地域名称表示画面



①着信地域名称を表示するか、表示しないかを選択する
 ②[書込] ボタンをクリック。

■ システム保留音設定画面



①保留音を選択する
 ②[書込] ボタンをクリックする

■ システムモード時刻設定画面

休日対象日・休日対象曜日・曜日毎パターン設定・システムモードパターン設定・システムモード有効設定 の設定ができる。

対象日		休日対象曜日									
No			E R	(2)	я	火	- 77	<u>ж</u>	*	<u></u>	±
	*使用 2 0	1	+0	V-+H	1 V	**	* #8		+	+8	+=
	未使用 🖸	2	148 1	¥8		半日	¥ #8	T	***	¥8	 一半日
	未使用 🗹 📗	3	平日	▼ 平日	3	平日	▼ 平日	T	平日	平日	平 日
	未使用 🗹 📔	4	平日	▼ 平日	•	平日	▼ 平日	×	₩8	平日	平 日
	未使用 ☑	5	平日	▼ 平日		平日	▼甲日	Y	**日 ・	24日	平日
	未使用 🗹	曜日毎パターン設定									
	未使用 🗹	WE	切替バターン	No							
	未使用 🗹	H	3	~							
	未使用 🗹		11日パターン1	~							
	未使用 🗹	火	切替パターン1	~							
	未使用マ	*	切替パターン1	~							
	未使用以	*	切替パターン1	~							
	÷伸用∞		切替パターン1	Ne la la la la la la la la la la la la la							
	MK/0 E	10	(titiste use		_		1				
	未使用 🗹	システムモードパターン	設定(パターン4)				_				
	未使用☆	切替No		切替時刻		システムモード					
	未使用又	1			[1	~				
		2	指定なし 🗹			1	~				
	*****	3	指定なし 🗹			1	~				
	未使用⊻	4	指定なし。			1	~				
	未使用 🗹 📔	5	指定なし 🗹		_	1	~				
	未使用 ☑	6	指定なしマ			1	$\overline{}$				
	未使用 🗹	7	相定なしア			1	~				
	未使用 🗹		1975 to L co			-					
	未使用 🗹	•	1112/3 C V				<u> </u>				
	未使用 🗹		相走なしい			1			\sim		
		6	HE SEC								
		7	指定なし ☑		[1	~				
		8	指定なし 🗹		[1	~				
		9	指定なし 🗹			1	~				
		10	指定なし 🗹		[1	~				
		システムモード有効設定									
		システムモード	(5) 有効設定								
		1	ご使用する								
		2	☑使用する								
		3	の休用する								
			C 100/13 9 Q								

①システムモード切り替えを行う場合に、休日扱いとする日付を設定する。(入力例:1月1日なら「01/01」と入力すること)

②システムモードを休日扱いとする曜日を選択する。

③システムモードの切替パターン(1~8)を曜日毎に選択する。

④システムモード切替時刻とモードをセットにした切替パターン(最大8つ)を設定する。
 「切替時刻」にはシステムモードを切り替える時間を(入力例:午後11:59なら「23:59」と入力すること)、「システムモー

|切替時刻」にはシステムモードを切り替える時間を (入力例:午後11:59なら|23:59」と入力すること)、|システムモー ド」 には切り替えるシステムモードを選択する。

⑤サービスボタン「システムモード切替」で切り替えることができるシステムモードを設定する。

⑥[書込] ボタンをクリックする



■ システムモードネーム登録画面

システムモー	-ドネーム登録
システムモードネー	
システムモード	システムモードネーム登録
1	
2	夜間モート*
3	休憩モード
	(2) 書込
	•

システムモードの各モード時に端末に表示する名称を設定する。
 [書込] ボタンをクリックする

■ システムモード切替設定画面



①システムモードの切り替えを自動優先にするか、手動優先にするかを選択する。

② [書込] ボタンをクリックする

■ システムモード別ecoモード画面



 システムモード切り替え時にecoモード対象にするかどうかを選 択する。

② [書込] ボタンをクリックする

■ ISDN料金表示設定画面



- ①ISDN回線で通話終了後、通知される料金を通話料金としてLCD 表示するかしないかを選択する。
- ② [書込] ボタンをクリックする





■タイマ設定画面



- 電話帳を利用するときに、画面にガイドを表示するかどうかを設定する。
- ② [書込] ボタンをクリックする

- 電話帳ダイヤル、ワンタッチボタンなどの内容の表示を継続する 時間を設定する
- ②電話帳詳細画面の表示を継続する時間を設定をする
- ③通話を始めてから長時間通話していることを知らせる警報音を鳴 らすまでの時間を設定する。
- ④ 自動起動でecoモード起動中に手動でeco解除した場合、再度 ecoモードを起動するまでの時間を設定する。
- ⑤ [書込] ボタンをクリックする



■FAX関連画面



①ファクスを受信したときに、ファクスへの転送を自動的に行う機 能を設定する。

(Web設定)

- ②FAX / TEL切替のときに使用するメッセージを選択する。
- ③ [書込] ボタンをクリックする

■ 話中呼出設定画面



- ①話中呼出を自動で行うか手動で行うか、または話中着信を行わな いかを選択する。
- ② [書込] ボタンをクリックする

■ 内線ネーム登録画面

αA1主装置(Std)

マークのついたデータ	りには「」内の文字は使用しないでくだ。		
um 700.	10 NA998489.22	×5441	
ſ			
Γ			
Г			
[

α A1主装置(Pro)



①内線電話機の名称を設定する

② [書込] ボタンをクリックする



■ ドアホン着信端末設定画面

ドアホン着信	端末設定		
ドアホングループ No.	1	読出	
ドアホン着信端末設定			
所属端末			
No.	内線番号		
1	10		
2	11		
3			-2
4			
5			
6			_
			_
	3) 書込	

② ドアホン着信時の鳴動端末の内線番号を設定する。
 ③ [書込] ボタンをクリックする
■ 外線転送先呼出タイマ画面



①転送電話の発信先への発信時間を外線ボタン毎に1~36まで設定する

② [書込] ボタンをクリックする



■ お待たせメッセージ設定画面

お待たせメッセー		
お待たせメッセージ設定		
お待たせメッセージ:		
切断メッセージ:	 ● 初期ガイダンス ○ 録音ガイダンス 	<u> </u>
	-	-
	3 書込	

- お待たせメッセージを「初期ガイダンス」「録音ガイダンス」から 選択する。
- ②切断メッセージを「初期ガイダンス」「録音ガイダンス」から選択 する。
- ③[書込] ボタンをクリックする

■IVRシナリオ編集画面

IPVM No.:	1 1	
シナリオ番号:	1 2 読	<u>н</u>
No.	コマンド項目 パラメーター	コマンド項目毎のパラメーターの指定について
1	未使用 ● ▼	再生:1~80を入力してください。
2	未使用 ▼	繰り返し:何も入力できません。
3	未使用 ▼	入力:内線番号を入力してください。
4	未使用 ▼	ダイヤル:0~9を入力してください。
5	未使用 ▼	呼出:内線番号を入力してください。
6	未使用 ▼	録音:BOX番号を入力してください。
7	未使用 ▼	ダイヤリングサービス:内線番号を入力してください
8	未使用 ▼	シナリオ:1~20を入力してください。
9		アクセス記録:0~99を入力してください。
10	主体用	終了:何も入力できません。
10		停止:何も入力できません。
11	未使用 ▼	
12	未使用	
13	未使用	
14	未使用 ▼	
_		
	手伸曲	

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

P. 指定方法は、お知らせ「●IVRシナリオ編集を使用しているIPVM Noの特定方法について」を参照のこと。

②シナリオ番号を選択する

③ 再生/繰り返し/入力/ダイヤル/呼出/録音/ダイヤリングサービス/シナリオ/アクセス記録/終了/停止の中から選択する。

④コマンド項目に対して	のハラメータを設定する。
再生	: 1 ~ 80
繰り返し	:無し
入力	:ダイヤル入力失敗時に呼び出す内線番号
ダイヤル	:0~9
呼出	: 内線番号
録音	:ボックス番号(ボックス番号の特定方法は●P4-81ワンポイントの「○電話機の特定方法に
	ついて」を参照のこと。)
ダイヤリングサービス	(:ダイヤル入力失敗時に呼び出す内線番号)
シナリオ	: 1 ~ 20
アクセス記録	:00~99 お知らせ
終了	:無し
停止	:無し
⑤「書込」 ボタンをクリッ	ックする 方法について

工事設定時にαA1音声メールGWのIVRシナリオ機 能を使用しているIPVM Noがどれか下記の表にメモ してください

使用しているIPVM Noを指定して設定を行います。

IPVM No	設定有無
]	
2	
3	
4	

パソコンを使って登録・設定をするには(Web設定)



■IVRアクセス表示/IVRアクセスネーム登録画面



① アクセス記録番号(OO ~ 99)毎にIVRアクセスネームを設定する ② [書込] ボタンをクリックする

	ステム共通設定			
PVM No.: ① 1 ▼ ※設定の書込を行うと、当該機器#	読出 (2) は再起動します。			
34-01-03 RTP設定: ③		34-01-05 電子メールサーバー設定	4	
RTP開始ポート番号:		電子メール通知周期:		
⊅らぎ吸収制御:	□する	電子メール通知リトライ回数:		
最大許容遅延時間[m秒]:	20 💌	管理者用メールアドレス:		
最大蓄積パケット数[パケット]:	2	ユーザーID(VMメールアドレス):		
		SMTPサーバー名:		
		SMTPポート番号:		
		POP3サーバー名:		
		POP3ポート番号:		
		SMTP認証有無:	□認証有	
		POP before SMTP認証有無:	□認証有	
		サーバー認証用ユーザーID:		
		サーバー認証用パスワード:		
		POP認証待ち時間[m秒]:		
		34-01-06 DSCP設定: 5		
		DSCP(SIP):		
		DSCR		

■VM-GW 34-01 システム共通設定画面

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

Pa 指定方法は、←P4-80 お知らせ「●システム共通設定を使用しているIPVM Noの特定方法について」を参照のこと。

- ②「読出」 ボタンをクリック
- ③「34-01-03 RTP設定」で以下の項目を設定する。 RTP開始ポート番号:RTPで使用する開始ポート番号を設定する。 ゆらぎ吸収制御:ゆらぎ吸収制御機能の使用有無を設定する。 最大許容遅延時間:RTPの最大許容遅延時間を設定する。 最大蓄積パケット数:RTPの最大蓄積パケット数を設定する。

④「34-01-05 電子メールサーバー設定」で以下の項目を設定する。

電子メール通知周期:電子メールサーバーへの通知周期を設定する。 電子メール通知リトライ回数:電子メールサーバーへの送信失敗時のリトライ回数を設定する。 管理者用メールアドレス:録音可能時間が少なくなったときやFTPサーバーへの音声メールアップロード機能で正常 に動作しなかったときに通知メールを自動送信するためのメールアドレスを設定する。 ユーザー ID (VMメールアドレス):音声メールGWのメールアドレスを設定する。 SMTPサーバー名:SMTPサーバー名を設定する。 SMTPポート番号:使用するSMTPポート番号を設定する。 POP3サーバー名: POP3サーバー名を設定する。 POP3ポート番号:使用するPOP3ポート番号を設定する。 SMTP認証有無:SMTP認証使用の有無を設定する。 POP before SMTP認証有無: POP before SMTP認証使用の有無を設定する。 サーバー認証用ユーザー ID:認証用のユーザー IDを設定する。 サーバー認証用パスワード:認証用のパスワードを設定する。 POP認証待ち時間:POP認証待ち時間を設定する。 ⑤[34-01-06 DSCP設定」で以下の項目を設定する。 DSCP (SIP): SIPパケットのDSCPを設定する。 DSCP (RTP): RTPパケットのDSCPを設定する。



(Web設定)



● Paシステム共通設定を使用しているIPVM Noの特定方法について

工事設定時にαA1音声メールGWのシステム共通設定を使用しているIPVM Noがどれか下記の表にメモしてくださ い。

使用しているIPVM Noを指定して設定を行います。

IPVM No	設定有無
]	
2	
3	
4	

パソコンを使って登録・設定をするには(Web設定)

■VM-GW 34-05 電子メール通知設定画面

VM-C	VM-GW 34-05 電子メール通知設定								
IPVM No	IPVM No.: ① 1 • 読出 ②								
34-05-0)1 電子メール通知設定 ③								
No.	電子メール通知有無	通知先メールアドレス							
1	□通知する								
2	□通知する								
3	□通知する								
500	□通知する								
データを	読出しました。	(4) 憲法							

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

№ 指定方法は、お知らせ「●電子メール通知設定を使用しているIPVM Noの特定方法について」を参照のこと。
 ②「読出」ボタンをクリック

③「34-05-01 電子メール通知設定」で以下の項目を設定する。

電子メール通知有無:メールの到達を通知する電子メールの利用有無をボックス毎に設定する。 通知先メールアドレス:メールの到達を通知する電子メールアドレスをボックス毎に設定する。 ※上記項目の設定の仕方についてはワンポイントの「〇電話機の特定方法について」を参照のこと。

④[書込] ボタンをクリック。



● Pa電子メール通知設定を使用しているIPVM Noの特定方法について

工事設定時にαA1音声メールGWの電子メール通知設定を使用しているIPVM Noがどれか下記の表にメモしてください。

使用しているIPVM Noを指定して設定を行います。

IPVM No	設定有無
1	
2	
З	
4	



ワンポイント

○電話機の特定方法について

項目の「No.」は電話機を特定する番号です。設定する電話機がどこの「No.」に該当するかは以下の方法で確認します。 設定する電話機の機能ボタンに続いて、内線ボタンを押すと電話機のディスプレイに「TEN:〇〇〇〇」と表示されます。 「〇〇〇〇」に表示された番号が設定する電話機の「No.」の番号になります。



VM-GV	V 34-06 音声>	メール	アッ	プロ-	ード設定									
IPVM No.:		(2)	読出											
※設定の書)	込を行うと、当該機器は再	 起動しま	す。											
34-06-01 香	音声メールアップロード機能	設定: 3	D											
アップロート	*有無:	 ● 曜日 ○ 時間間 ○ アッコ 	・時間 間隔 プロード(っない										
アップロート	ド接続先:	 FTP あず(あず(け~る(N け~る(N	「「東日本 「「西日本	(z									
あずけ~るう	データー通信URL:	-												
あずけ~る	會理者ID:													
あずけ~る	管理者パスワード :													
あずけ~る	重携サブフォルダー名:	A1VMD	DAT											
アップロート	ドフォルダー名:	A1VMD	DAT											
アップロート	ドFTPサーバーアドレス:													
アップロート	ドFTPサーバーボート番号:	21												
FTPサーバー	-認証用ユーザー名:													
FTPサーバー	-認証用パスワード:	[
曜日	曜日毎のアップロード	有無	曜日毎	のアッフ	「ロード時刻[時]									
8	口有り		1	¥										
月	口有り		1	¥										
火	口有り		1	V										
水	□有り		1	T										
*	口有り		1	¥										
金	□有り		1	T										
±	口有り		1	T										
音声メールス	アップロード時間間隔[分]:	 10分 30分 1時間 	0											
音声メール	ナーバー保存日数[日]:	90			v									
暗号化FTPS	(Explicit)有無:	□有り												
パッシブ(pa	assive)モード有無:	口有り												
34-06-02 首	音声メールアップロード有無	設定: (4)											
No. 音評	= メールアップロード有無者	言志メール	,サーバー	削除有數	素 あずけ~るグル	ープフォルダー	-/マイフォル	ダー指定	あずけ	~3ID	ある	ずけ~るバス	フード	
1	有り	□有り			● グループフォ ○ マイフォルタ	↑ルダ ヺ								
2	有り	□有り			● グループフォ ○ マイフォルタ	↑ルダ ず								
2	有り	100			● グループフォ ● マイフォルタ	+ルダ サ						_		
500 🗆	有り (□有り			 ● グループフォ ○ マイフォル 	tルダ ヺ]			
データを読出												(5) 書込	

■ VM-GW 34-06 音声メールアップロード設定画面

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

R 指定方法は、●P4-83お知らせ「●音声メールアップロード設定を使用しているIPVM Noの特定方法について」を参照のこと。

②「読出」 ボタンをクリック

③「34-06-01 音声メールアップロード機能設定」で以下の項目を設定する。

アップロード有無:FTP / あずけ~るサーバーへのアップロード機能動作種別を設定する。 アップロード接続先:アップロードのサーバー接続先を選択する あずけ~るデーター通信URL:あずけ~るのサーバーアドレスを設定する。 あずけ~る管理者ID:あずけ~るの管理者IDを設定する。 あずけ~る管理者パスワード:あずけ~るの管理者パスワードを設定する あずけ~る連携サブフォルダー名:あずけ~るの連携サブフォルダー名を設定する。 アップロードフォルダー名:アップロードフォルダー名を設定する アップロードFTPサーバーアドレス:アップロード先FTPサーバーアドレスを設定する。 アップロードFTPサーバーポート番号:アップロード先FTPサーバーポート番号を設定する FTPサーバー認証用ユーザー名:FTPサーバーの認証ユーザー IDを設定する FTPサーバー認証用パスワード: FTPサーバーの認証パスワードを設定する 曜日毎のアップロード有無:曜日毎のアップロード有無を設定する。 曜日毎のアップロード時刻:曜日毎のアップロード時刻を設定する 音声メールアップロード時間間隔:「アップロード有無」で「時間間隔」を設定している場合のFTPサーバーへのアッ プロード間隔を設定する。 音声メールサーバー保存日数:サーバー保存日数を設定する。日数を超えると削除を行う 暗号化FTPS(Explicit)有無:暗号化FTPSの有無を設定する。 パッシブ(passive)モード有無:パッシブモードの有無を設定する。

④「34-06-02 音声メールアップロード有無設定」で以下の項目を設定する。

音声メールアップロード有無:ボックス毎の音声メールアップロード有無を設定する 音声メールサーバー削除有無:ボックス毎の音声メールサーバー削除有無を設定する あずけ~るグループフォルダー/マイフォルダー指定:ボックス毎のあずけ~るの格納先フォルダーを設定する あずけ~るID:ボックス毎のあずけ~るの管理者IDを設定する あずけ~るパスワード:ボックス毎のあずけ~るの管理者パスワードを設定する ※上記項目の設定の仕方については・P4-81ワンポイントの「〇電話機の特定方法について」を参照のこと。

⑤[書込] ボタンをクリック。

● PB 音声メールアップロード設定を使用しているIPVM No の設定方法について

工事設定時にαA1音声メールGWの音声メールアップロード設定を使用しているIPVM Noがどれか下記の表にメモ してください

使用しているIPVM Noを指定して設定を行います。

IPVM No	設定有無
]	
2	
3	
4	



■VM-GW 34-12 音声メール設定画面

11-611 54-12 自戸スー	VizXL	ヘルプ
IPVM No.: 1 💙 読出 ①		
※設定の書込を行うと、当該機器は再起動しま	す。	
34-12-01 音声メール設定: 2		
メールボックス範囲(個別メールポックス最小)		
メールボックス範囲(個別メールボックス最大)		
タイムスタンプ再生:	□あり	
音声メールコメント位置指定:	 ● 先頭 ○ 未尾 	
音声メール保存目数[日]:	自動消去なし口	
音声メール自動消去時刻[時:分]:		
録音最大時間[分]:	制限なし	
録音最大時間時処理:	 ● 録音停止 ○ 録音の内容に上書きして保存 	
音声メール到着通知発信回数[回]:	音声メール到達通知の発信なし □ 1 ▼	
音声メール到着通知発信周期時間[分]:		
メール再生間隔タイマ[秒]:		
録音ガードタイマ[秒]	ガードなし 🗆 🚺 💙	
リモート利用応答ガイダンス	●なし ○ガイダンス	
モード対応ガイダンス(平日用):		
モード対応ガイダンス(システムモード1)		
モード対応ガイダンス(システムモード2)		
モード対応ガイダンス(システムモード3)		
モード対応ガイダンス(休日用):		
モード対応ガイダンス(体日)		
モード対応ガイダンス(特定日用):		
モード対応ガイダンス(特定日)		
34-12-04 録音可能通知時間: 3		
1 [時分]:		
2 [時分]:		
3 [時分]:		
4 [時分]:		
5 [時分]:		
34-12-02 音声メール(個別): (4)		
No. パスワード	最大メール数ポックス対応ガー	イダンス
1		
2		
3		
498		
499		
500		

注意:この画面はオプション(音声メールGW)を使うときに設定するようにしてください。

① 「読出」 ボタンをクリック

Pa 指定方法は、お知らせ「●音声メール設定を使用しているIPVM Noの特定方法について」を参照のこと。

- ②「34-12-01 音声メール設定」で以下の項目を設定する。
- タイムスタンプ再生:録音メッセージ再生時のタイムスタンプ表示をするかしないか設定する。
- 音声メールコメント位置指定:コメントを再生する位置を設定する。
- 音声メール保存日数:録音メッセージの保存日数を設定する。

音声メール自動消去時刻:メッセージが録音されてから[音声メール保存日数]で設定した日数が経過したメッセー

- ジを消去する時刻を設定する。入力フォーマットは「00:00~23:59」で設定する。
- 録音最大時間:1回の録音での最大録音時間を設定する。
- 通話録音最大時間時処理:録音最大時間に到達した場合の動作を設定する。

音声メール到着通知発信回数:メッセージが録音されたことを通知するときに通知先を呼び出す回数を設定する。

- 音声メール到着通知発信周期時間:メッセージが録音されたことを通知するときに通知先を呼び出す周期を設定する。 メール再生間隔タイマ:録音メッセージ再生時、メッセージとメッセージの間に設ける無音時間を設定する。
- 録音ガードタイマ:録音を有効とみなす最小録音時間を設定する。

リモート利用応答ガイダンス:ダイヤリングサービス応答時に送出するガイダンスを設定する。

- モード対応ガイダンス:システムモード別に応答ガイダンスを指定する。
- ③「34-12-04 録音可能通知時間」で以下の項目を設定する。

録音可能通知時間:残り録音時間が何時間何分のときにE-mailで通知するか設定する。 時間は以下のように必ず昇順に設定してください。

例)残り録音可能時間が5時間、3時間、2時間になったときにE-mailで通知する。

- 1[時分]:5:00
- 2[時分]: 3:00
- 3[時分]:2:00
- 4[時分]:0:00 5[時分]:0:00
- ④「34-12-02 音声メール(個別)」で以下の項目を設定する。

パスワード:録音メッセージ再生時に使用するパスワードを設定する。 最大メール数:ボックスに保存できる録音メッセージ数を設定する。 ボックス対応ガイダンス:留守番電話が応答したときに送出するガイダンスを設定する。ガイダンスはガイダンス番 号で指定する。

※上記項目の設定の仕方については←P4-81ワンポイントの「○電話機の特定方法について」を参照のこと。

⑤[書込] ボタンをクリック。



● PB 音声メール設定を使用しているIPVM Noの特定方法について

工事設定時にαA1音声メールGWの音声メール設定を使用しているIPVM Noがどれか下記の表にメモしてくださ い。

使用しているIPVM Noを指定して設定を行います。

IPVM No	設定有無
1	
2	
3	
4	





■ BR-GW 39-04 簡易音声メール関連画面

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

№ 指定方法は、 ●P4-87お知らせ「●簡易音声メール関連を使用しているBR-GW No の特定方法について」を参照のこと。

②「読出」 ボタンをクリック

③「39-04-03 メール機能」で以下の項目を設定する。

メール再生順:録音メッセージを再生する順番を設定する。

注意:この画面はオプション(音声メールGW)を使わないときに設定するようにしてください。

④「39-04-06 音声メール」で以下の項目を設定する。

タイムスタンプ再生:録音メッセージ再生時のタイムスタンプ表示をするかしないか設定する。 音声メール保存日数:録音メッセージの保存日数を設定する。 音声メール自動消去時刻:メッセージが録音されてから[音声メール保存日数]で設定した日数が経過したメッセー ジを消去する時刻を設定する。入力フォーマットは「00:00~23:59」で設定する。 録音最大時間:1回の録音での最大録音時間を設定する。 通話録音最大時間時処理:録音最大時間に到達した場合の動作を設定する。 録音ガード時間:録音を有効とみなす最小録音時間を設定する。 メール機能メッセージ:ダイヤリングサービス応答時に送出するガイダンスを設定する。

⑤「39-04-07 音声メール(個別)」で以下の項目を設定する。 暗証番号:録音メッセージ再生時に使用するパスワード設定する 最大メール数:ボックスに保存できる録音メッセージ数を設定する。

⑥[書込]ボタンをクリック。

※上記③「39-04-03 メール機能」と⑤「39-04-07 音声メール(個別)」の設定の仕方については P4-81ワ ンポイントの「〇電話機の特定方法について」を参照のこと。



● PB 簡易音声メール関連を使用しているBR-GW No の特定方法について

工事設定時にαA1ブロードバンドルーター GWの簡易音声メール関連を使用しているBR-GW Noがどれか下記の表 にメモしてください。

使用しているBR-GW Noを指定して設定を行います。

BR-GW No	設定有無
]	
2	
З	
4	
5	



■ BR-GW 39-07 ~ 37 ルーター関連画面(基本タブクリック画面)

マークのついたデータを反映するために	は当該機器の再起動が必要です。				
3) 基本 DHCP	ルーティング RIP/プロキシ	/NAPT/NAT パススルー/UPnP/VP	N その他		
39-07-01 レーター機能※:	≥有効				
9 01 IPv6:	apintt-west.jp				
89-09-01 PPPoE: 5					
Hure	1	2	3	4	5
インターフェイス名※	[PPP1	PPP2	PPP3	PPP4	PPP5
接続モード※	 常時接続 要求時接続 	 常時接続 要求時接続 	 常時接続 要求時接続 	 常時接続 要求時接続 	 ○ 常時接続 ● 要求時接続
認疑方式	CHAP/PAP 🗸	CHAP/PAP 🗸	CHAP/PAP 🗸	CHAP/PAP 🗸	CHAP/PAP 🗸
接続ユーザー名※					
接続パスワード※					
IPv4アドレス設定方法※	 ● 自動取得 ○ 固定設定 ○ unnumbered接続 	 自動取得 固定設定 unnumbered接続 	 自動取得 固定設定 unnumbered接続 	 ● 自動取得 ○ 固定設定 ○ unnumbered接続 	 ● 自動取得 ○ 固定設定 ○ unnumbered接続
IPアドレス※	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0
プライマリーDNSサーバーアドレス※	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0
セカンダリーDNSサーパーアドレス※	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0
MTU值※	1454	1454	1454	1454	1454
MRU値※	1492	1492	1492	1492	1492
99-13-01 B	回有効				

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

№ 指定方法は、●P4-89お知らせ「●ルーター関連を使用しているBR-GW No の特定方法について」を参照のこと。
 ②「読出」ボタンをクリック

- ③「基本」タブをクリック。
- ④「39-07-01 ルーター機能」で以下の項目を設定する。

ルーター機能:ルーター機能の有効/無効を設定する。

⑤「39-09-01 PPPoE」の1~5で以下の項目を設定する。

セッション利用:PPPoEセッションの利用設定を指定する。

インターフェイス名:WAN側PPPoEインターフェイスの名称を指定する。

接続モード:PPPoE接続の接続方式を指定する。

接続ユーザー名:PPPoEの接続で使用する接続ユーザー名を指定する。

接続パスワード: PPPoEの接続で使用する接続パスワードを指定する。

IPv4アドレス設定方法:WAN側IPアドレスの設定方式を指定する。

IPアドレス:WANインターフェイスのIPアドレスを指定する。

プライマリー DNSサーバーアドレス: PPPoEインターフェイスのプライマリー DNSサーバーアドレスを指定する。 セカンダリー DNSサーバーアドレス: PPPoEインターフェイスのセカンダリー DNSサーバーアドレスを指定する。 MTU値: PPPoEの接続のMTU(送信できるデーターの最大値)を指定する。 MRU値: PPPoEの接続のMRU(受信できるデーターの最大値)を指定する。

⑥「39-13-01 PPPoEブリッジ機能」で以下の項目を設定する。

PPPoEブリッジ機能: PPPoEブリッジ機能の有効/無効を指定する。

⑦[書込] ボタンをクリック。

4



.........

● P.ルーター関連を使用しているBR-GW Noの特定方法について

_____ 工事設定時にαA1ブロードバンドルーター GWのルーター関連を使用しているBR-GW Noがどれか下記の表にメモ してください

使用しているBR-GW Noを指定して設定を行います。

BR-GW No	設定有無
1	
2	
3	
4	
5	



■ BR-GW 39-07 ~ 37 ルーター関連画面(DHCPタブクリック画面)

	¥		 (2) (2) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (8) (8) (9) <l< th=""><th>4</th></l<>	4
マークのついたデータを反映するため	には当該機器の再起動が必要です。			
基本 (3) DHCP	ルーティンク RIP/ノロキ	->/NAP1/NAT / /(XXUL-/UPnP/VPN	その他	
39-10-01 DHCPv4サーパー※: (4)				
DHCPサーパー機能:	☑有効			
別り付け先頭IPアドレス:	10.0.0.2			
リース時間[時間]:	4			
プライマリーDNSサーバーアドレス:	10.0.0.1			
2カンダリーDNSサーバーアドレス:	0.0.0.0			
デフォルトゲートウェイ:	10.0.0.1			
プライマリーWINSサーバーアドレス:	0.0.0.0			
ッカンダリーWINSサーバーアドレス・	0.0.0.0			
19-10-02 固定割り付けテーブル※: (5			
19-10-02 固定割り付けテーブル※:(5 _{有効}	IPアドレス	ΜΑርアドレス	
19-10-02 固定割り付けテーブル※:(5 有効 □	IPアドレス 0.0.0.0	MACアドレス 00:00:00:00:000	
19-10-02 固定割り付けテーブル※: (1 1	5 	IPアドレス 0.0.0.0 0.0.0.0	MAC7FVZ 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00	
99-00-02 岡定割り付けテーブル米:(1 1 2 3	5	IР7КИХ 0.0.0.0 0.0.0.0 0.0.0.0	MACアドレス 00:00:00:00:00:00 00:00:00:00:00:00 00:00:00:00:00:00	
199-10-02 国定割り付けテーブル※:(1 1 2 20	5 71%	IР7 FUX 0.0.0.0 0.0.0.0 0.0.0 0.0.0	MACアドレス 00:00:00:00:00 0 00:00:00:00:00 0 00:00:00:00:00:00 0	
199-10-02 国注割り付けテーブル※:(1 2 3 39-11-01 DHCPv6サーバー:(6)	5	IР7 FUX 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0	MAC7FLX 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00	
199-10-02 副注割り付けテーブル※:(1 1 2 3 39-11-01 DHCPv6サーバー:(6) 20D払い出し※:	 有効 - /ul>	IР7 FL2 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0	MAC7FLX 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00	
19-10-02 画定割り付けテーブル※: (1 2 3 30 99-11-01 DHCPv6サーバー: (6) 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	 有効 一 二 二<td>IP7 FLX 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.</td><td>MAC7 FLX 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00</td><td></td>	IP7 FLX 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.0.0 0.	MAC7 FLX 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00 00:00:00:00:00	

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

№ 指定方法は、 P4-89 お知らせ「●ルーター関連を使用しているBR-GW Noの特定方法について」を参照のこと。
 ②「読出」ボタンをクリック

- ③「DHCP」タブをクリック。
- ④「39-10-01 DHCPv4サーバー」で以下の項目を設定する。
 DHCPサーバー機能:DHCPv4サーバーの有効/無効を指定する。
 割り付け先頭IPアドレス:DHCPv4機能で割り付ける先頭のIPアドレスを指定する。
 リース時間:割り付けるリース時間(単位:hour)を指定する。
 プライマリー DNSサーバーアドレス:DHCPv4機能で通知するプライマリー DNSサーバーアドレスを指定する。
 セカンダリー DNSサーバーアドレス:DHCPv4機能で通知するセカンダリー DNSサーバーアドレスを指定する。
 デフォルトゲートウェイ:DHCPv4機能で通知するデフォルトゲートウェイアドレスを指定する。
 プライマリー WINSサーバーアドレス:DHCPv4機能で通知するプライマリー WINSサーバーアドレスを指定する。
 セカンダリー WINSサーバーアドレス:DHCPv4機能で通知するプライマリー WINSサーバーアドレスを指定する。
 セカンダリー WINSサーバーアドレス:DHCPv4機能で通知するセカンダリー WINSサーバーアドレスを指定する。
- ⑤「39-10-02 固定割り付けテーブル」で以下の項目を設定する。
 有効:固定割り付けテーブル設定有効/無効を指定する。
 IPアドレス:固定割付するIPアドレスを指定する。
 MACアドレス:固定割付する端末のMACアドレスを指定する。
 ⑥「39-11-01 DHCPv6サーバー」で以下の項目を設定する。
- PD払い出し:LANインターフェイスへPD払い出し有効/無効を指定する。 ⑦[39-12-01 IPv6プレフィックス配布(RA)]で以下の項目を設定する。
- RA払い出し:LANインターフェイスへRA配布の有効/無効を指定する。
- ⑧[書込] ボタンをクリック。

×				1003
			 (2) ^{読出} 	
ティング RIP/プロキ	シ/NAPT/NAT パススルー/UPnP/VPN	その他		
» (4)				
~	ルーティング先IPアドレス:	0.0.0.0		
有効	IPv4アドレス	マスク長	経路先インターフェイス	経路先GWアドレス
	0.0.0.0	0	PPP1 ~	0.0.0
	0.0.0.0	0	PPP1 V	0.0.0
	0.0.0.0	0	PPP1 V	0.0.0.0
	0.0.0.0	0	PPP1 V	
	0.0:0			0.0.0.0
***	70.47711.77	7755	短期キノンカーラーノア	第四方の以来にして
1970	0.0.0.0	0	PPP1 V	0.0.0.0
	0.0.0.0	0	PPP1	0.0.0.0
	0.0.0.0	0	0001	0.0.0
	0.0.0	×		0.0.00
			hhht A	
	2.0.010	-		
\mathbf{r}				
「有効」	IPv6ブレフィックス	プレフィックス長	経路先インターフェイス	経済先GWインターフェイス
「有効	IPv6プレフィックス ::	プレフィックス長 0	縦語先インターフェイス WAN ~	経路先GWインターフェイス WAN イ
「一方効	IPv6プレフイックス :: ::	プレフィックス長 0 0	脳調先インターフェイス WAN VIIII WAN VIIIII WAN VIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	経施先GWインターフェイス WAN 〜 WAN 〜
<u>الم</u>	IРv6プレフイックス :: :: :: :: :: :: :: :: :: :: ::::::::	ブレフイックス員 0 0 0	総勝先インターフェイス WAN ・ WAN ・ WAN ・	縦筋先GWインターフェイス WAN マ WAN マ
行动	IPv6プレフイックス :: .: .: .: .: .: .: .: .: .: .: .: .:	プレフイックス集 0 0 0 0	総額先インターフェイス WAN マ WAN マ WAN マ	経施先GWインターフェイス WAN 〜 WAN 〜 WAN 〜 WAD
市均	IPv67b7t992	フレフイックス集 0 0 0 0 1	総額先インターフェイス WAN マ WAN マ WAN マ WAN マ	経施先GWインターフェイス WAN 〜 WAN 〜 WAN 〜 WAD
5% (D)	IPv67L7499ス ::. :: :: :: :: :: :: :: :: :: :: :: ::	フレフィックス展 0 0 0 0	WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN	経施先GWインターフェイス WAN 〜 WAN 〜 WAN 〜 WAN 〜
5% (0)	IPv67L7139X	71/74992E	WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN	経済先GWインターフェイス WAN マ WAN マ WAN マ WAN マ
で 有効 (①) 有効	IPv67L71397	フレフィックス區 0 <	WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN	経済先GWインターフェイス WAN 〜 WAN 〜 WAN 〜
有効 (①) 有効	IPv67L71997	フレフィックス區 0 <	WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN	経路先GWインターフェイス WAN 〜 WAN 〜 WAN 〜
有助 有助 (①) 有助	IPv67L74992	フレフィックス區 0 <	WBM先インターフェイス WAN マ WAN マ WAN マ	WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN
·····································	IPv67L74992	フレフィックス區 0 <	WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN	WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN
·····································	IP4671/3/13/2	フレフィックス属 0 <	WBM先インターフェイス WAN マ WAN マ WAN マ	経胎先GWインターフェイス WAN マ WAN マ WAN マ WAN マ
市均 (10) 市均	IP4671/37/37	フレフィックス属 0 <	WAN V WAN V WAN V WAN V	経胎先GWインターフェイス WAN マ WAN マ WAN マ WAN マ
	8 8	 ルーティング先印アドレス: 	№ № № № № 700 0.0.0.0 0 0.0.0.0 0	 ▲ ▲ ▶ /ul>

■ BR-GW 39-07 ~ 37 ルーター関連画面(ルーティングタブクリック画面)

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

№ 指定方法は、●P4-89 お知らせ「●ルーター関連を使用しているBR-GW Noの特定方法について」を参照のこと。
②「読出」ボタンをクリック

③「ルーティング」 タブをクリック。

④「39-14-01 スタティックIPv4ルーティング機能」で以下の項目を設定する。 スタティックIPv4ルーティング機能:スタティックIPv4ルーティング機能の有効/無効を指定する

⑤「39-14-02 デフォルトIPv4ルーティング」で以下の項目を設定する。 ルーティング先インターフェイス:デフォルトルートの指定をする。 ルーティング先IPアドレス:経路先がGWの時のルーティング先を設定する。

⑥「39-14-03 送信先IPv4ルーティング」で以下の項目を設定する。
 有効:ルーティングテーブル有効/無効を指定する。
 IPv4アドレス:ルーティングする送信先 | Pアドレスを設定する。
 マスク長:ルーティングする | Pアドレスのサブネットマスクを設定する。



経路先インターフェイス:ルーティングする I P アドレスの経路指定を設定する。 経路先GW アドレス:経路先がGWの時のルーティング先を設定する。

- ⑦「39-14-04 送信元IPv4ルーティング」で以下の項目を設定する。
 有効:ルーティングテーブル有効/無効を指定する。
 IPv4アドレス:ルーティングする送信元 | Pアドレスを設定する。
 マスク長:ルーティングする | Pアドレスのサブネットマスクを設定する。
 経路先インターフェイス:ルーティングする | Pアドレスの経路を指定する。
 経路先GWアドレス:経路先がGWの時のルーティング先を設定する。
- ⑧「39-15-01 スタティックIPv6ルーティング機能」で以下の項目を設定する。 スタティックIPv6ルーティング機能:スタティックIPv6ルーティング機能の有効/無効を指定する。
- ⑨「39-15-03 送信先IPv6ルーティング」で以下の項目を設定する。
 有効:ルーティングテーブル有効/無効を指定する。
 IPv6プレフィックス:ルーティングする送信先のIPアドレスを指定する。
 プレフィックス長:ルーティングする送信先のプレフィックス長を指定する。
 経路先インターフェイス:ルーティング先のインターフェイスを指定する。
 経路先GWアドレス:ルーティングする送信先のGWアドレスを指定する。
 経路先GWインターフェイス:ルーティングする送信先のGWアドレスのインターフェイスを指定する。
- ⑩「39-19-01 ドメインルーティング機能」で以下の項目を設定する。 ドメインルーティング:ドメインルーティング機能利用の指定する。
- ①「39-19-02 ドメインルーティングテーブル」で以下の項目を設定する。
 有効:ルーティングテーブル有効/無効を指定する。
 ドメイン名:ドメイン名を指定する。
 経路先インターフェイス:ルーティングするドメイン名の経路指定する。
- 12[書込]ボタンをクリック。

■ BR-GW 39-07 ~ 37 ルーター関連画面(RIP/プロキシ/NAPT/NATタブクリック画面)

BR-GW 39-07~37 ルータ	-関連(基本)								
BR-GW No.	T				(2)	院出			
※マークのついたデータを反映するためには当該根	編器の再起動が必要です。				0				
基本 DHCP ルー	-ティング (3)RIP/プロキシ/NAPT,	NAT パススルー/U	JPnP/VPN	その他					
39-16-01 RIP機能: 4 口有效	37 37								
39-16-02 RIP機能設定: 5									
RIP送信段定: RIPv	1 ~	RIP受信設定:		RIPv1/RIPv2 V	2				
RIPEZIE:	なし ~	RIP認証テキスト:				RIP認証丰一:			
39-17-01 RIPng機能: 6 口有效	31								
39-17-02 RIPng機能設定: 7									
RIPng送信: ロする	5	RIPng受信:	C	□する					
39-18-01 ProxyDNSv4: 8 · 有效	b)	問合せインターフェイス※	6:	PPP1 V	·]				
39-20-01 IPv4アドレス変換※: 9									
PPP1: PPP2		PPP3:		PPP4:		PPP5:			
39-21-01 静的NAPT機能: 010 回有效	3								
39-21-02 静的NAPT変換テーブル: ①									
1	有効	変換対象プロト TCP/UDP	้าน (外部開始ポート 0	野号	外部終了ポート	新号	変換後宛先ローカルIPア 0.0.0.0	'ドレス
2		TCP/UDP		0]	0		0.0.0.0	
		TCP/UDP		0	_	0			
50		Tom		0				0.0.0.0	
39-22-01 静的NAT機能※: 12 回有效	in the second second second second second second second second second second second second second second second								
39-22-02 静的NAT変換テーブル※: (13)									
	有効	インターフェー	イス	グローバル宛先IPア	/ドレス	ローカル宛先IPア	ドレス		
1		PPP1	<u> </u>	0.0.0.0		0.0.0.0			
2		PPP1	<u> </u>	0.0.0.0		0.0.0.0			
64		PPP1 2999	×	0.0.0.0		0.0.0			
39-23-01 (14) 口有效	ð								
39-23-02									
DMZ ローカルIPアドレス:	0.0								
データを読出しました。							16 ≢i≿		

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

R. 指定方法は、←P4-89 お知らせ「●ルーター関連を使用しているBR-GW Noの特定方法について」を参照のこと。

- ②「読出」 ボタンをクリック
- ③「RIP/プロキシ/NAPT/NAT」タブをクリック。
- ④「39-16-01 RIP機能」で以下の項目を設定する。
 RIP機能: RIP機能の有効/無効を指定する。
- ⑤「39-16-02 RIP機能設定」で以下の項目を設定する。
 RIP送信設定: RIPパケットの送信動作を指定する。
 RIP受信設定: RIPパケットの受信動作を指定する。
 RIP認証: RIP機能の認証動作を指定する。
 RIP認証テキスト: RIP機能の認証テキストを指定する。
 RIP認証キー: RIP機能の認証キーを指定する。
- ⑥[39-17-01 RIPng機能」で以下の項目を設定する。
 RIPng機能: RIPng機能の有効/無効を指定する。
- ⑦「39-17-02 RIPng機能設定」で以下の項目を設定する。
 RIPng送信: RIPngパケットの送信動作を指定する。
 RIPng受信: RIPngパケットの受信動作を指定する。
- ⑧「39-18-01 ProxyDNSv4」で以下の項目を設定する。
 問合せインターフェイス:デフォルトで問合せするインターフェイスを指定する。



- ③「39-20-01 IPv4アドレス変換」で以下の項目を設定する。
 PPP1~5:アドレス機能の有効/無効を指定する。
- ①「39-21-01 静的NAPT機能」で以下の項目を設定する。
 静的NAPT機能:静的NAPT機能の有効/無効を指定する。
- ①「39-21-02 静的NAPT変換テーブル」で以下の項目を設定する。 有効:静的NAPT変換テーブル有効/無効を指定する。 変換対象プロトコル:静的変換テーブルのプロトコル条件を指定する。 外部開始ポート番号:静的変換テーブルの外部開始ポート番号を指定する。 外部終了ポート番号:静的変換テーブルの外部終了ポート番号を指定する。 変換後宛先ローカルIPアドレス:静的NAPT変換するローカルIPアドレスを指定する。
- ②「39-22-01 静的NAT機能」で以下の項目を設定する。
 静的NAT機能:静的NAT機能の有効/無効を指定する。
- ③「39-22-02 静的NAT変換テーブル」で以下の項目を設定する。 有効:静的NAT変換テーブル有効/無効を指定する。 インターフェイス:静的NAT変換するインターフェイスを指定する。 グローバル宛先IPアドレス:静的NAT変換するグローバルIPアドレスを指定する。 ローカル宛先IPアドレス:静的NAT変換するローカルIPアドレスを指定する。
- ④「39-23-01 DMZ機能」で以下の項目を設定する。
 DMZ機能:DMZホスト機能の有効/無効を指定する。
- ⑤「39-23-02 DMZ ローカルIPアドレス」で以下の項目を設定する。
 ローカルIPアドレス:転送先の「IPアドレス」を設定することができる。
- 16[書込] ボタンをクリック。

R-GW No. 1				2 読出
マークのついたデータを反映するためには	当該機器の再起動が必要です。			0
基本 DHCP	ルーティング RIP/プロキシ	/NAPT/NAT (3) パススルー/UPnP/VPN	その他	
39-24-01 IPsecパススルー:(4)				
IPsecパススルー機能:	口有効	端末IPアドレス:	0.0.0.0	
39-25-01 L2TPパススルー: (5)				
.2TPパススルー機能:	□有効	端末IPアドレス:	0.0.0.0	
39-26-01 PPTPパススルー: (6)				
PPTPパススルー機能:	□有効	端末IPアドレス:	0.0.0.0	
39-27-01 UPnP IGD:				
JPnP IGD機能:	口有効	UPnP IGDインターフェイス:	PPP1 V	
39-28-01 IPsec機能※: 8	□有効			
39-28-02 IPsec接続※: (9)				
٢	接続1	接続2	接続3	
IPsec接続設定				
DUC	• IPv4	● IPv4	● IPv4	• IPv4
	⊖ IPv6	⊖ IPv6	⊖ IPv6	⊖ IPv6
接続先IPアドレス(v4)	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0
接続先IPアドレス(v6)		::		::
接続元インターフェイス	PPP1 ~	PPP1 V	PPP1 V	PPP1
接続元IPアドレス(v4)	0.0.0.0	0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0
控結示Ⅲ(2,6)				
事則共有難				
ルーティング設定-接続先IPアドレス(v4)	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0
ルーティング設定-接続先IPアドレス(v6)				::
ルーティング設定-接続先マスク長(v4)	0	0	0	0
ルーティング設定-接続先マスク長(v6)	0	0	0	0
	3DES-CBC	3DES-CBC	3DES-CBC	3DES-CBC
IKE-喵号化アルコリスム	O AES-CBC	O AES-CBC	○ AES-CBC	○ AES-CBC
14月 11 51 51 1 1 1 1 ブリ	O SHA-1	⊖ SHA-1	O SHA-1	⊖ SHA-1
INC // / / / / / / / / / / / / / / /	• MD5	 MD5 	 MD5 	 MD5
IKE-生存時間(秒)	28800	28800	28800	28800
IKE-DHグループ	2 ~	2 ~	2 ~	2
	3DES-CBC	3DES-CBC	3DES-CBC	 3DES-CBC
5A-喧号16アルコリスム	O AES-CBC	O AES-CBC	O AES-CBC	⊖ AES-CBC
SA-ハッシュアルゴリズム	⊖ SHA-1	⊖ SHA-1	O SHA-1	⊖ SHA-1
0111777 ±7772 77124	• MD5	● MD5	 MD5 	MD5
SA-生存時間(秒)	28800	28800	28800	28800
SA-PFSグループ	なし	なし ~	なし	なし
39-29-01 10 口有効				
_2TP機能※:				
39-29-02 L2TPサーバー: (1)				
使用インターフェイス※:	PPP1 ~			
コーカルIPアドレス※:	0.0.0.0	リモートIPアドレス※:	0.0.0.0	
プライマリーDNSサーバーアドレス※:	0.0.0.0	プライマリーWINSサーバーアドレス※:	0.0.0.0	
セカンダリーDNSサーバーアドレス※:	0.0.0.0	セカンダリーWINSサーバーアドレス※:	0.0.0.0	
MTU@*:	1408	事前共有鍵※:		
接続先設定: (12)				
No.	有効	ユーザー名	パスワード	
2				
30	U			

■ BR-GW 39-07 ~ 37 ルーター関連画面(パススルー /UPnP/VPNタブクリック画面)

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

№ 指定方法は、P4-89お知らせ「●ルーター関連を使用しているBR-GW Noの特定方法について」を参照のこと。
 ②「読出」ボタンをクリック

4-95



3	「パススルー /UP n P/VPN」タブをクリック。
4	「39-24-01 IPsecパススルー」で以下の項目を設定する 。 IPsecパススルー機能:IPsecパススルー機能の有効/無効を設定する。 端末IPアドレス:LAN側端末のIPアドレスを登録する。
5	「39-25-01 L2TPパススルー」で以下の項目を設定する 。 L2TPパススルー機能:L2TPパススルー機能の有効/無効を設定する。 端末IPアドレス:LAN側端末のIPアドレスを登録する。
6	「39-26-01 PPTPパススルー」で以下の項目を設定する。 PPTPパススルー機能:PPTPパススルー機能の有効/無効を設定する。 端末IPアドレス:LAN側端末のIPアドレスを登録する。
7	「39-27-01 UPnP IGD」で以下の項目を設定する。 UPnP IGD機能:UP n P(IGD)機能の有効/無効を指定する。 UPnP IGDインターフェイス:選択したインターフェイスのグローバルアドレスをLAN側に提供する。
8	「39-28-01 IPsec機能」で以下の項目を設定する 。 IPsec機能:IPsec機能の有効/無効を設定する
9	「39-28-02 IPsec接続」の接続1〜接続10で以下の項目を設定する。 IPsec接続設定:IPsec接続設定有効/無効を指定する。 IPバージョン:IPv4/IPv6を選択する。
	接続先IPアドレス(v4):接続先IPアドレス(IPv4)を設定する。 接続先IPアドレス(v 6):接続先IPアドレス(IPv6)を設定する。 接続元インターフェイス:選択したインターフェイスに対してセキュリティー GWへのルーティングを自動設定する。
	接続元IPアドレス(v4):本装置IPアドレスで手動とした場合に使用する接続元IPアドレス(IPv4)を設定する。 接続元IPアドレス(v6):本装置IPアドレスで手動とした場合に使用する接続元IPアドレス(IPv6)を設定する。 事前共有鍵:事前共有鍵を設定する。
	ルーティング設定-接続先IPアドレス(v4):接続先のネットワークアドレス(IPv4)を設定する。 ルーティング設定-接続先IPアドレス(v6):接続先のネットワークアドレス(IPv6)を設定する。 ルーティング設定-接続先マスク長(v4):接続先のマスク長(IPv4)を設定する
	ルーティング設定-接続先マスク長(v6):接続先のマスク長(IPv6)を設定する。 IKE-暗号化アルゴリズム:IKEの暗号化アルゴリズムを設定する。
	IKE-バックュアルコクスム・IKEのバックュアルコクスムを設定する。 IKE-生存時間:IKEの生存時間を設定する。 IKE-DHグループ:IKEのDHグループを設定する
	SA-暗号化アルコリズム:SAの暗号化アルコリズムを設定する。 SA-ハッシュアルゴリズム:SAのハッシュアルゴリズムを設定する。 SA-生存時間:SAの生存時間を設定する。
10	SA-PFSグループ:SAのPFSグループを設定する。 「39-29-01 L2TP機能」で以下の項目を設定する。 L2TP機能:L2TP機能の有効/無効を設定する。
1	[39-29-02 L2TPサーバー」で以下の項目を設定する。
	使用インターフェイス:L2TPサーバーで使用するインターフェイスを指定する。 ローカルIPアドレス:本装置のアドレスとして通知するIPアドレスを設定する。 リモートIPアドレス:相手側に払い出すアドレスを設定する
	ッシュートロットレス:相手関に広い出身シャレスを設定する。 プライマリー DNSサーバーアドレス:L2TPクライアントに配布するプライマリー DNSサーバーアドレスを設定す る。
	セカンダリー DNSサーバーアドレス:L2TPクライアントに配布するセカンダリー DNSサーバーアドレスを設定す る。
	プライマリー WINSサーバーアドレス:L2TPクライアントに配布するプライマリー WINSサーバーアドレスを設定 する。 セカングリー WINSサーバーアドレス:L2TPタライアントに配在するセカングリー WINSサーバーアドレスを設定
	セカノダリー WINSリーハーア トレス:L2TPクライアフトに配布するセカノダリー WINSリーハーア トレスを設定 する。 MTU値:PPP∩Fの接続のMTU(送信できるデーターの最大値)を設定する。
(12)	接続先設定」
	ユーリー治・接続先ユーワー治を設定する。 パスワード:接続先パスワードを設定する。

⑬[書込] ボタンをクリック。

■ BR-GW 39-07 ~ 37 ルーター関連画面(その他タブクリック画面)

R-GW 39-07	~37 ルーター関]]連(基本)										ヘルプ
-GW No.	1	×				(2) IRH						
マークのついたデータを反応	映するためには当該稿器のF	再記動が必要です。				•						
基本 [DHCP ルーティン	ング RIP/プロキ	>/NAPT/NAT	パススルー/UPnP/VPN (3 その他							
9-30-01 ?ルチキャスト配信稿能※:					0							
9-31-01 Wake on LAN: (5											
ake on LAN機能:	口有効											
信インターフェイス:	ppp1 v											
信ポート:	7779											
7-32-01												
∿4 over IPv6₩i#2∞:	し 市物											
9-32-02 IPv4 over IPv6	######**(7)											
No.		有効	接	院先IPv6アドレス	接続先IPv	4アドレス	接続先マスク長					
			::1		0.0.0	24						
			::1		0.0.0	24						
L			::1		0.0.0.0	24						
		/			0.0.0.0	24				\sim		~
			::1			24						
9-33-01												
マイルタリング機能:	(8) ♥有効											
9-34-01 ステートフルイン	ノスペクション機能※: 9)										
		PPP1		PPP2	PP	P3	PPP4		PPP5		WAN	
9.95	V					V		×		¥		
9-35-01 攻撃検出機能※:((10)											
		PPP1		PPP2	PP	P3	PPP4		PPP5		WAN	
司效的						×.				V		
9-37-01 ステルスモード柳	ure == (11)											
		PPP1		PPP2	pp	P3	PPP4		PPP5			
有效的						Ø						
												>
And Barris and And												

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

R 指定方法は、●P4-89 お知らせ「●ルーター関連を使用しているBR-GW Noの特定方法について」を参照のこと。

- ②「読出」ボタンをクリック
- ③「その他」タブをクリック。
- ④ [39-30-01 マルチキャスト配信機能」で以下の項目を設定する。 マルチキャスト配信機能:マルチキャスト配信機能の有効/無効を指定する。
- ⑤「39-31-01 Wake on LAN」で以下の項目を設定する。
 Wake on LAN機能: Wake on LAN機能の有効/無効を指定する。
 受信インターフェイス:選択したインターフェイスでMagicPacketを受信する。
 受信ポート: MagicPacketを受信するポート番号を指定する。
- ⑥[39-32-01 IPv4 over IPv6機能」で以下の項目を設定する。
 IPv4 over IPv6機能: IPv4 over IPv6機能の有効/無効を指定する。
- ⑦「39-32-02 IPv4 over IPv6接続設定」で以下の項目を設定する。 有効: IPv4 over IPv6接続設定有効/無効を指定する。 接続先IPv6 アドレス:接続先のIPv6アドレスを指定する。 接続先IPv4アドレス:接続先のIPv4ネットワークアドレスを指定する。 接続先マスク長:接続先のサブネットマスク長を指定する。
- ⑧「39-33-01 フィルタリング機能」で以下の項目を設定する。
 フィルタリング機能:フィルタリング機能の有効/無効を指定する。フィルタリング機能の詳細な設定は「BR-GW 39-07 ~ 37 ルーター関連(フィルタールール)画面」で設定する。
- ⑨「39-34-01 ステートフルインスペクション」のPPP1 ~ PPP5、WANで以下の項目を設定する。
 ステートフルインスペクション機能:ステートフルインスペクション機能の有効/無効を指定する。
 ※WANはIPv6のみ
- ①「39-35-01 攻撃検出機能」のPPP1 ~ PPP5、WANで以下の項目を設定する。
 有効:攻撃検出機能の動作条件を指定する。
- ①「39-37-01 ステルスモード機能」のPPP1 ~ PPP5で以下の項目を設定する。 有効:ステルスモード機能の有効/無効を指定する。
- 12[書込] ボタンをクリック。



■ BR-GW 39-07 ~ 37 ルーター関連(フィルタールール)画面

BR-GW 39-07~	37 ルーター関連(フィルタールール)
BR-GW No.:	1 フィルタールール: 2 1 (3) 読出
39-33-02 フィルタールール: (<u>4</u>)
フィルタールール指定:	口有効
フィルタールール種別:	○ 通過 ● 拒否
受信インターフェイス:	指定なし 🗹 LAN
送信インターフェイス:	指定なし 🗹 LAN 🗹
ネットワーク層プロトコル:	指定なし 🗹 IPv4 🗸
トランスポート層プロトコル:	指定なし 🗹 ICMP 🗸
送信先IPアドレス指定:	口有効
送信先IPアドレス(v4):	0.0.0.0
送信先マスク長(v4):	登録なし 🗹 🛛 🔻
送信先IPアドレス(v6):	
送信先プレフィックス長(v6):	登録なし 🛛 🔹
送信元IPアドレス指定:	口有効
送信元IPアドレス(v4):	0.0.0.0
送信元マスク長(v4):	登録なし 12
送信元IPアドレス(v6):	::
送信元プレフィックス長(v6):	登録なし 2 🔹
送信先ポート指定:	口有効
送信先開始ポート番号:	登録なし 🗹
送信先終了ポート番号:	登録なし 🗹
送信元ポート指定:	口有効
送信元開始ポート番号:	登録なし 🛛
送信元終了ポート番号:	登録なし 🗹
ぐ データを読出しました。	(5) 書込

①必ず1を指定する。他の数字は指定しないこと。

№ 指定方法は、●P4-89 お知らせ「●ルーター関連を使用しているBR-GW Noの特定方法について」を参照のこと。
 ②フィルタールールの番号(1~128)を指定する。

③「読出」ボタンをクリック

④「39-33-02 フィルタールール」で以下の項目を設定する。 フィルタールール指定:読み出したフィルタールール番号のフィルタールールに対して有効/無効を指定する。 フィルタールール種別:条件に一致したパケットの動作を指定する。 受信インターフェイス:受信インターフェイスを指定する。 送信インターフェイス:送信インターフェイスを指定する。 ネットワーク層プロトコル:ネットワーク層プロトコルを指定する。 トランスポート層プロトコル:プロトコル種別を指定する。 送信先IPアドレス指定:送信先IPアドレス指定の有効/無効を指定する。 送信先IPアドレス(v4):送信先のIPv4アドレスを指定する。 送信先マスク長(v4):送信先のIPv4アドレスのサブネットマスクを指定する。 送信先IPアドレス(v6):送信先のIPv6アドレスを指定する。 送信先プレフィックス長(v6):送信先のIPv6アドレスのサブネットマスクを指定する。 送信元IPアドレス指定:送信元IPアドレス指定の有効/無効を指定する。 送信元IPアドレス(v4):送信元のIPv4アドレスを指定する。 送信元マスク長(v4):送信元のIPv4アドレスのサブネットマスクを指定する。 送信元IPアドレス(v6):送信元のIPv6アドレスを指定する。 送信元プレフィックス長(v6):送信元のIPv6アドレスのサブネットマスクを指定する。 送信先ポート指定:送信先IPアドレス指定の有効/無効を指定する。 送信先開始ポート番号:送信先の開始ポート番号を指定する。 送信先終了ポート番号:送信先の終了ポート番号を指定する。 送信元ポート指定:送信元ポート指定の有効/無効を指定する。 送信元開始ポート番号:送信元の開始ポート番号を指定する。 送信元終了ポート番号:送信元の終了ポート番号を指定する。

⑤[書込] ボタンをクリック。

■ ソフトウェア自動更新設定画面

ソフトウェア自動	助更新設定 ①
ソフトウェア自動更新設定:	 最新ソフト自動更新 ・重要ソフト自動更新 ・更新通知のみ ・自動更新無効
	(2) 書込

 主装置ソフトウェア更新が必要かどうかのチェックや最新ソフト ウェアのダウンロードを自動で行うかどうかを選択する。

②[書込] ボタンをクリックする



パスワード項目の登録・設定

個々の電話機のパスワードについて登録・設定します。「システム管理者」のユーザIDでログインしたときにも 操作できます

■ パスワード初期化

・一般ユーザの場合

パスワード初期化
パスワードを初期化する場合は、[実行]ボタンをクリックしてください。
① 美行

①各ユーザ毎に以下のようにしてパスワードを初期化する

ー般ユーザの場合:[実行]ボタンを押す。 システム管理者の場合:パスワードを初期化するユーザの内線 番号を入力して、[実行]ボタンを押す。

・システム管理者の場合



■パスワード変更



パスワードを変更する

新パスワード(半角数字4文字)及び、新パスワード(確認用)(半角数字4文字)を設定する。 ② [実行] ボタンをクリックする



システム設定によりご利用になれる機能

αA1主装置の機能には、お客さまが登録・設定できる機能のほか、システムの設置時にあ らかじめ「システム設定」で登録・設定しておく機能が多数あります。「システム設定」すると、 次の機能をご利用になることができます。

「システム設定」を行いたいときは、当社のサービス取扱所にご相談ください。



■ダイレクトボタンで内線電話機を呼び出す(内線ダイレクトコール)

回線ボタンを「ダイレクトボタン」に設定することにより、特定の内線電話機をダイレクトボタン1つで呼び出すことができます。たとえば、外線通話中にダイレクトボタンを押すと、通話の保留と特定の内線電話機の呼び出しが一度に行えます。また、ダイレクトボタンのランプの点灯により、相手の内線電話機が使用中であることを確認できます。

お話し中	点灯
着信中	点灯
待機状態	消灯

■中継発信できる相手先を限定する

「システム設定」により、中継発信(●P6-17)できる相手先を共用電話帳に登録されている電話番号のみに限定する ことができます。

さらにメニュー設定の中継発信規制設定(●P4-8)を利用して、限定する相手先を電話帳グループごとに分けることができます。

|携帯電話への通話サービスを利用するには

「システム設定」により、携帯電話に電話をかけるとき、あらかじめ設定された事業者識別番号をダイヤルした携帯電話番号の前に自動付与します。

事業者識別番号は、中継発信(●P6-17)のときも自動付与されます。また、転送電話(●P3-12)、音声メール利用時のメール到達通知(●P3-56)などで携帯電話に自動的に発信するときにも自動付与されます。

ご利用はすべての携帯電話会社(着信側)に有効で、PHSへの通話は対象外です。また一部ご利用になれない携帯電話番号があります。

事業者識別番号を自動付与するかどうかの切り替えは、メニュー設定の事業者識別番号付与でも行えます。 (●P4-23)

ー時的に、事業者識別番号を自動付与したくない場合、携帯電話番号の前に事業者識別番号自動付与解除用の特番 (
) 0 0 0 0 [])を押します。この場合、従来どおり各携帯電話会社が設定する料金でのご利用となります。 Δ



システム設定によりご利用になれる機能

着信・応答

着信音がすぐに鳴る内線電話機を設定する(着信即時表示) 外から電話がかかってきたとき、すぐに着信音が鳴るかどうかを内線電話機ごとに設定することができます。

■電話がかかってきたとき、外線、内線のどちらを優先するか設定する(着 信音優先順位)

複数の着信があったとき、外線、内線のどちらの着信を優先するかを設定できます。

■PBX / CES着信、なりわけサービスに対し着信ランプ色を設定する

PBX / CES着信または、なりわけサービスの着信があったときの着信ランプの色を8色(緑・赤・黄・青・水色(シアン)・ 紫・白・レインボー)から選べます。

ただし、保留警報については有効になりません。

保留・転送

■グループ内のどの内線電話機でもパーク保留ボタンで保留応答できる (パーク保留)

あらかじめ複数の内線電話機に「パーク保留ボタン」を設定しておくと、同じパーク保留グループのどの電話機でも、パーク保留ボタンを押して、保留中の内線/外線に再応答することができます。

その他

■特定の内線電話機を「システム管理者」に設定する(システム管理者 電話機設定)

システム

システム管理メニューを操作できる内線電話機を設定します。

「システム管理者」に設定した内線電話機の内線番号を、 右の表に記入してお使いください。 内線番号

■省電力モードを設定する(省電力モード設定、省電力モード開始タイ マ設定、省電力モード電話機設定)

ー定時間待機状態が続いた電話機のディスプレイやランプの表示を消す省電力モードを設定できます。「省電力モード 設定」で省電力モードを起動するシステムモードを選択し、省電力モードに切り替わる時間を「省電力モード開始タイ マ設定」で設定します。「省電力モード電話機設定」でこの機能を利用する電話機を指定します。

■FAX /電話を自動的に切り替える機能を設定する(F / T切替送出音 源設定、F / T切替サービス外線設定、F / T切替ダイヤルイン設定)

FAX /電話の切り替えや、FAX自動転送が行えるように設定できます。

FAX /電話の切り替えやFAX自動転送は、回線ごと、またはダイヤルイン番号ごとに提供できます。回線ごとに行う場合は「F / T切替サービス外線設定」で、ダイヤルイン番号ごとに行う場合は「F / T切替ダイヤルイン設定」で設定します。

「F / T切替送出音源設定」では、FAX / 電話切り替え応答時に流す信号音または音声ガイダンスを選択できます。

●FAX / 電話切替サービスに関する上記の機能をご利用になる場合は、オプションの追装が必要です。

■発番号ダイヤルインを設定する(発番号ダイヤルイン)

かけてきた方の電話番号によって着信先や応答方法を変える「発番号ダイヤルイン」を利用する回線を設定します。発 番号ダイヤルインの着信先は共用電話帳1件ごとに設定しておく必要があります。

■内線電話機にPB信号を送る(内線PB信号送出)

内線電話機に内線電話をかけ、プッシュ信号を送ることによりリモコン操作することができます。

■外線への発信を規制する(発信対地規制)

外線発信時に特定の国際番号、市外番号等への発信をできなくすることができます。 また発信禁止と設定した電話番号への発信をできなくすることができます。

■着信を規制する(着信回線規制)

電話機の外線ボタン毎に着信規制を設定できます。規制を設定した外線ボタンには着信しません。

■特定の外線グループまたは電話機グループへの転送を規制する(保留 転送回線規制)

通話を保留して特定の外線グループまたは電話機グループへの転送を規制することができます。規制した外線グループ または電話機グループには転送できません。

MEMO

オプションを使う

ご利用になれるオプション装置/ オプションユニット5-2
ドアホンを利用するには
カメラドアホンを利用するには 5-9
外付けカメラを利用するには
ドアの電気錠を操作するには (施錠コントロール) 5-15
外部スピーカで音声ページングするには 5-16
専用線をご利用になるには 5-17

^{オプション} ご利用になれるオプション装置/ ^{を使う} オプションユニット

αA1主装置には、オプション装置/オプションユニットとして次のものが用意されています。 ご利用になるときは、当社のサービス取扱所へご相談ください。

○構内放送用設備

構内放送用設備を主装置に接続すると、「システム設定」 した内線電話機から構内放送ができます。

○ ドアホン

ドアホンを主装置に接続すると、電話機でドアホンからの呼び出しに答えたり、ドアホンの周囲の音を聞く ことができます。



○カラーカメラドアホン-PV

設置したカラーカメラドアホン-PVの周囲の映像をメ ディアIP電話機、またはカラーカメラドアホン用モニ タに映し出し、相手の方の顔を見ながらお話しするこ とができます。カラーカメラドアホン-PVは2台まで接 続できます。映像を映し出すにはカラーカメラドアホ ン用モニタ-PVや外部放送ドアホンGWが必要です。

カラーカメラドアホン用モニタ-PV カラーディスプレイに来客の方の映像を表示し、相手の方を見ながら内線電話機でお話しをすることができます。

○ カラーカメラドアホン

設置したカラーカメラドアホンの周囲の映像をメディ アIP電話機、またはカラーカメラドアホン用モニタに 映し出し、相手の方の顔を見ながらお話しすることが できます。カラーカメラドアホンは2台まで接続できま す。映像を映し出すにはカラーカメラドアホン用モニ タや映像アダプタが必要です。

○外付けカメラ

設置した外付けカメラの周囲の映像をメディアIP電話 機で確認することができます。映像を映し出すには映 像アダプタが必要です。

電気錠

電気錠操作盤、電気錠とドアホンを接続すると、電気 錠の施錠/解錠ができます。

◎ 外部アンプスピーカ

アンプ内蔵スピーカ、または、アンプとスピーカを接 続すると、外線の着信音を外部のスピーカで聞くこと ができます。電話機のある場所から離れることが多い 場合、周囲に騒音がある場合などに便利です。また、 録音ジャックユニットへ接続すると、外線・内線の着 信音などを拡声することができます。外部アンプスピー 力は2台まで接続できます。

◎外部音源

外部の保留音源装置、トーキ装置、音源を接続できます。 接続した音源は、「システム設定」により選択します。 外部の保留音源を主装置に接続すると、お好みのメロ ディやアナウンスを保留音や着信音として使用するこ とができます。

○録音ジャックユニット

内線電話機に録音ジャックユニットを接続すると、次のような装置を接続することができます。

- 通話録音装置やテーブレコーダなどの録音装置を接続
 電話でのお話しを録音することができます。重要な
 用件を録音するときや、メモを必要とするときに便利です。
- 外部アンプスピーカなどの放送装置を接続
 アンプ内蔵スピーカ、またはアンプとスピーカを電話機に接続すると、外線・内線の着信音や音声呼出の声を外部スピーカで聞くことができます。電話機がある場所から離れることが多い場合や、周囲に騒音がある場合などに便利です。

◎ヘッドセット

内線電話機にヘッドセットを接続すると、ハンドセットを取りあげなくてもお話しすることができます。詳 しくはヘッドセットの取扱説明書を参照してください。





●オプションについて

- ○:当社で用意しています。
- ◎:当社で用意していますが、お客さまでご用意してい ただいてもかまいません。
- ●:お客さまでご用意していただきます。

●お客さまでご用意していただくオプション機器等で、種類によっては接続できないものもありますので、あらかじめ当社のサービス取扱所へご相談ください。

ご利用になれるオプション装置/ オプション オプションユニット

◎単体電話機

現在お使いの電話機を接続することができます。種類 によっては接続できないものもありますので、当社の サービス取扱所へご相談ください。接続した単体電話 機の機能・操作については、単体電話機の取扱説明書 を参照してください。(**●**P3-47)



○単体電話機アダプタ

○IP単体電話機アダプタ

単体電話機アダプタ/ IP単体電話機アダプタを接続す ると、現在お使いの単体電話機やファクスを内線電話 機としてお使いいただけます。詳しくは単体電話機ア ダプタ/IP単体電話機アダプタの取扱説明書を参照し てください。



○IPコンソール

内線電話機にIPコンソールを接続すると、IPコンソール のボタンを内線電話機のワンタッチボタンまたはサー ビスボタンとして使用することができます。(P1-12)



◎ ファクス接続

本装置とビジー表示機能のあるファクスを共用されて いる場合は、ファクス使用中表示装置を接続すると、 ファクス使用中は内線電話機の外線ランプが赤く点灯 します。

ファクスを内線電話機として接続すると、ファクス受 信を電話機のディスプレイに表示できます。詳しくは 当社のサービス取扱所へご相談ください。



ワンポイント

●オプションについて

- ○:当社で用意しています。
- ◎:当社で用意していますが、お客さまでご用意してい ただいてもかまいません。
- ●:お客さまでご用意していただきます。



●お客さまでご用意していただくオプション機器等で、種 類によっては接続できないものもありますので、あらか じめ当社のサービス取扱所へご相談ください。

り、容々な

- ディジタルシステムコードレス 接続装置
- ○ディジタルIPシステムコードレ ス接続装置
- ディジタルシステムコードレス 電話機

「ディジタルシステムコードレス接続装置」または「ディジタルIPシステムコードレス接続装置」を収容することにより、ディジタルシステムコードレス電話機を収容することができます。詳しくは各取扱説明書を参照してください。



○ワイヤレスアクセスポイント

LANネットワーク上にワイヤレスアクセスポイントを 収容することにより、無線LAN対応FOMAをSIP端末 として内線収容することができます。また、無線LAN 対応スマートフォン(スマートフォンクライアント) やIPコードレス電話機を内線電話機として収容するこ とができます。詳しくはワイヤレスアクセスポイント や携帯電話の取扱説明書を参照してください。



○IPコードレス電話機

LANネットワーク上にワイヤレスアクセスポイントを 収容することにより、内線電話機として収容すること ができます。詳しくはIPコードレス電話機の取扱説明 書を参照してください。



DECT方式コードレス接続装置 DECT方式コードレス電話機 DECT方式IPコードレス接続装置 DECT方式IPコードレス電話機

DECT方式コードレス接続装置を収容することにより、 DECT方式コードレス電話機を内線電話機として収容 することができます。また、DECT方式IPコードレス 接続装置を収容することにより、DECT方式IPコード レス電話機を内線電話機として収容することができま す。詳しくはDECT方式コードレス電話機の取扱説明 書を参照してください。



○防水電話機

○防水IP電話機

内線電話機として、防水電話機または防水IP電話機を 増設することができます。防水電話機は、電気機械器 具および配線材料の防水試験(JIS C 0920)の保護 等級4(防まつ形)の規格に適合した電話機です。水の 飛まつを受けてもご使用になれます。詳しくは防水電 話機の取扱説明書を参照してください。



○ カールコードレス電話機

内線電話機として、カールコードレス電話機を増設す ることができます。ベースセットから半径約80 mの範 囲で、ハンドセットを自由に持ち運びながらご利用に なれます。詳しくはカールコードレス電話機の取扱説 明書を参照してください。

オプションご利用になれるオプション装置/

オプションユニット



○ハンズフリー装置

扱説明書を参照してください。

○メディアIP電話機

LANネットワーク上に、内線電話機として増設できます。標準電話機の機能に加え、テレビ電話通話などが可能です。詳しくはメディアIP電話機の取扱説明書を参照してください。



○給電HUB

HUBとしての機能に加え、電源供給するかどうかを使用するポートごとに制御することができます。詳しくは給電HUBの取扱説明書を参照してください。





標準電話機等のボタン電話機、またはディジタルシス テムコードレス電話機に接続し、ハンズフリーで通話

することができます。詳しくはハンズフリー装置の取

כ (ג

ワンポイント

●オプションについて

- ○:当社で用意しています。
- ◎:当社で用意していますが、お客さまでご用意してい ただいてもかまいません。
- ●:お客さまでご用意していただきます。



●お客さまでご用意していただくオプション機器等で、種類によっては接続できないものもありますので、あらかじめ当社のサービス取扱所へご相談ください。


ドアホンを利用するには

ドアホンを接続しているときは、ドアホンからの呼び出しに応答したり、ドアホンの周囲の 音を聞いたりすることができます。





●チャイム音が鳴る時間は「システム設定」で変更することができます。

設定時間を過ぎると、チャイム音が鳴りやみ、内線ラン プのみ点滅し続けます。ただし、単体電話機、ディジタ ルシステムコードレス電話機では、設定時間を過ぎても 鳴り続けます。

- ●応答は、内線ランプが点滅している間に行ってください。 この時間を超えると、ハンドセットを取りあげても応答 できません。内線ランプが点滅している時間は「システ ム設定」で変更することができます。
- ●チャイム音が鳴る電話機は「システム設定」で変更でき ます。
- ●単体電話機が鳴動しているときは、ドアホンから呼び出 されません。
- ●お客さまの構成によっては、ドアホンを2台同時に使用 できません。

5-7



ドアホンを利用するには





- ●他グループの電話機で応答するには(代理応答) 内線ボタン、代理応答(統合)の特番(伊 伊 []) または代理応答(特殊)の特番(伊 ③ []) の順に押し、ハンドセットを取りあげて応答することが できます。
- ドアホン/カメラドアホンを複数接続しているときは 1つのドアホンのチャイム音が有効な秒数を変更するこ とができます。設定された秒数が経過しないと、2つ目 のドアホンからの呼出音は鳴りません。
- ●ドアホンから呼び出されるときは 単体電話機には、内線着信音で知らされます。
- ●ドアホンの内線番号は以下になります。

内線番号については●P4-38 お知らせを参照してください。

 α A1主装置(Std)

ドアホン		内線番号	
外部放送ドアホンGW1	ドアホン1	53[]
	ドアホン2	52[]
山がなどがマナンのいの	ドアホン1	51[]
	ドアホン2	50[]

 α A1主装置(Pro)

ドアホン		内線番号		
は初かざい マキンのいい	ドアホン1	689[
外部派送下ゲホンGWI	ドアホン2	688]	
外部放送ドアホンGW2	ドアホン1	687]	
	ドアホン2	686]	
人 初 故 ざ ビ フ ま い へ い い へ	ドアホン1	673[]	
	ドアホン2	672]	



●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してく ださい。



カメラドアホンを利用するには

カメラドアホンを接続してご利用になれます。映像に対応した内線電話機では、来訪者の映像を確認してから応答したり、カメラドアホンを使って外の様子を確認したりすることができます。映像を録画し、再生することもできます。(※本書では、メディアIP電話機の操作方法を説明します。)

また、カメラドアホン着信をスマートフォン等に転送し、音声で応答することができます(カ ラーカメラドアホン転送)。



映像を録画してあとから見直すこともできます。呼び出し に応答しなかったときや、外出中の来訪者の映像を自動的 に保存することもできます。



カラーカメラドアホン転送を行うには、「システム設定」で 転送の設定や、転送先のスマートフォンの電話番号の登録 などをしておく必要があります。またサービスボタン「セ キュリティ」のランプを赤点灯の状態にしておく必要があ ります。赤点灯になっていなければサービスボタン「セキュ リティ」を押してください。

カラーカメラドアホン転送で電話がかかってきたときは応 答後、「O」をダイヤルすることでカメラドアホンと通話す ることができます。

ÎΡ



ワンポイント

○内線電話機で映像を確認するには

映像に対応した内線電話機と映像アダプタ(オプション) が必要です。

- ●他グループの電話機で応答するには(●P5-8)
- ●ドアホン/カメラドアホンを複数接続しているときは (◆P5-8)



- ●カメラドアホンを複数台接続する場合、カラーカメラド アホンとカラーカメラドアホン-PVを混在させての接続 はできません。
- ●カラーカメラドアホン-PVをお使いの場合は、内線電話 機で映像を確認することはできません。

5 オプション を使う

カメラドアホンを利用するには



ワンポイント

○内線電話機で映像を確認するには 映像に対応した内線電話機と映像アダプタ(オプション) が必要です。

IP

劒∭) お知らせ┃┃┃┃┃┃┃┃

- ●標準電話機など、映像に対応していない内線電話機でも、 音声のみで応答できます。
- ●カラーカメラドアホン-PVをお使いの場合は、内線電話 機で映像を確認することはできません。
- ●ご使用のカメラドアホンによっては、夜間などカメラド アホン側が暗いときは白黒映像になります。
- お使いのカメラドアホンによって、カメラドアホンと通 話できる時間は異なります。
 - カラーカメラドアホンの場合は約8分で切れます。
 - カラーカメラドアホン-PVの場合は約1分30秒で切れます。
- ●ドアホンまたはカメラドアホンとの通話中は、他の音声 ドアホンまたはカメラドアホンからの呼び出しは受けら れません。
- ●同一映像アダプタで他の機能が動作していた場合は、カメラドアホンからの呼び出しができません。
- ●応答は、内線ランプが点滅している間に行ってください。 この時間を超えると、ハンドセットを取りあげても応答 できません。内線ランプが点滅している時間は「システ ム設定」することができます。
- ●チャイム音が鳴る電話機は「システム設定」で変更でき ます。



い。 αA1主装置(Std)

カメラドアホン		内線番号	
映像アダプタ1	カメラドアホン1	49[]
	カメラドアホン2	48[]
映像アダプタ2	カメラドアホン1	45[]
	カメラドアホン2	(4) (4) []

α A1主装置(Pro)

カメラドアホン		内線番号		
	カメラドアホン1	070]	
映像アタフター	カメラドアホン2	670[]	
映像アダプタ2	カメラドアホン1	667[]	
	カメラドアホン2	000]	
映像アダプタ9	カメラドアホン1	639[]	
	カメラドアホン2	638[]	

- カラーカメラドアホンの場合は約8分で切れます。 カラーカメラドアホン-PVの場合は約1分30秒で切れます。
- ●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンをタップし てください。

または、ハンドセットを置きます。

機で映像を確認することはできません。

話できる時間は異なります。

●標準電話機など、映像に対応していない内線電話機でも、 同様に操作することにより音声のみ確認できます。 ●カラーカメラドアホン-PVをお使いの場合は、内線電話

●お使いのカメラドアホンによって、カメラドアホンと通

待機中画面に戻ります。

●同一映像アダプタで他の機能が動作していた場合は、カ メラドアホンを呼び出せません。

5-11



カメラドアホンを利用するには



映像アダプタに保存されている映像を再生できます。 映像を削除したり、削除できないように保護を設定し たりすることもできます。

※この機能をご利用になるには、映像アダプタ(オプ ション)が必要です。





ワンポイント

●映像再生用の内線番号は以下になります。

内線番号については●P4-38 お知らせを参照してください。

αA1主装置(Std)

映像再生内線番号		
映像アダプタ1	46[]
映像アダプタ2	42[]

 α A1主装置(Pro)

映像再生	内線番号
映像アダプタ1	668[]
映像アダプタ2	664[]
:	
映像アダプタ9	636[]

●映像アダプタの状態表示について

映像アダプタに保存されている映像があるときや、メモ リ容量が不足しているときに、特定の内線電話機に「保 存映像あり」や「xxxx保存容量不足」(xxxxは映像再生 用の特番)などを表示させることができます。

これらを表示させる内線電話機は、「システム設定」により設定できます。

●映像アダプタの状態表示を消すには

状態表示は、映像を再生したり削除してメモリ容量不足 が解消された時に消えます。その他にも表示を消すには、 待機中に機能ボタン、クリアボタンの順にタップします。 この操作により、メモリ容量不足などの状態が解消され ていなくても、その内線電話機での表示が一時的に消え ます。

- ●映像再生中は、音声がスピーカから聞こえます。
- ●同一の映像アダプタで他の機能が動作している場合、映像の再生や削除、保護の操作は行えません。



外付けカメラを利用するには

オプションの映像アダプタに外付けカメラを接続してご利用になると、映像に対応した内線 電話機からの操作で、カメラ映像の確認や録画が行えます。



ĨΡ

内線番号

内線番号

1

]

]

٦

(4) (7) [

(4)(3)[

(6)(6)(9)

665[

637[

- ●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンをタップし てください。
- ●同一映像アダプタで他の機能が動作していた場合は、外 付けカメラを呼び出せません。



外付けカメラの映像を録画する

外付けカメラの映像を確認中に・・・

_{録画}をタップする。

1 「ピーッピーッ」という確認音が鳴り、録画が開始され ます。

2 録画を手動で終了するときは、 ^{瞬間停止}をタップ する。

「ピーッピーッ」という確認音が鳴り、録画が停止します。 手動で操作しなくても、通話を終了するか録画時間が いっぱいになると、自動的に録画が終了します。



●「ピピピピピ」という音がしたときは 無効な操作を行ったことを示します。録画中に 録画 (録画)をタップしたり、録画をしていないときに せする音です。

IP

●映像を再生/削除/保護するには(●P5-12)

▶ オプション ● を使う

ドアの電気錠を操作するには (施錠コントロール)

ドアの電気錠と連動させると、電話機からの操作で電気錠の解除や施錠が行えます。





●リレー番号の設定は、「システム設定」で行います。

外部スピーカで音声ページングするには



- ●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してく ださい。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進 んでください。
- ●手順2で音声ページング呼出用の特番を押したあとに聞 こえる確認音は、「システム設定」で選択できます。
- ●内線電話機がヘッドセットを使用するように設定されている場合、確認音は小さく鳴ります。

・オプション



専用線をご利用になるには

専用線でスマートネットコミュニティどうしを接続すると、システム間で外線ボタンと相手 の内線番号だけで、別のスマートネットコミュニティの管理下の電話機でありながら、内線 感覚で使うことができます。さらに、外線通話を転送することもできます。詳しくは、当社 のサービス取扱所へお問い合わせください。また、機能・操作については、専用線アダプタ の取扱説明書を参照ください。





●手順1で、プリセレクションサービスを利用されている 場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してく ださい。



ご参考に

Q&A	6-2
特番を使って操作するには	6-8
付属品などをご利用になるには	6-11
停電になったときは	6-12
電池交換が必要になったときは	6-13
こんな音がしたら	6-14
故障かな?と思ったら	6-15
用語の説明	6-16
索 引	6-19
仕 様	6-24
ソフトウェアライセンスについて	6-25
保守サービスのご案内	6-26



Q&A



「こんなことがしたい」などといった場合にお役にたつ便利な操作や、操作中の注意点などをテー マ別に質問形式でまとめています。

登録・設定



💽 登録・設定操作を中止するときは?

時計・カレンダ表示に戻るには、 クリア を長く押しま す。オフフックなどによっても操作が中止されます。 登録・設定操作を中止するときは、 クリア を長く押すと 時計・カレンダ表示に戻れます(文字や数字の入力中を 除く)。また、操作の途中でボタン操作を行わないまま 約2分間経過すると、自動的に時計・カレンダ表示に戻 ります。(電話機の種類によっては自動的に時計・カレ ンダ表示に戻りません。)

また、操作の途中でハンドセットを取りあげたり、回線 ボタン、内線ボタン、スピーカボタンのいずれかを押す と、登録・設定が中止されます。

- 通話中にメニュー設定を行っていた場合は、操作の途中
- で通話を終了すると、登録・設定が中止されます。

電話番号にポーズ(待ち時間)を入れて登 Q 録するには?

ポーズを入れたいところでフックボタンを押します。 Α ワンタッチボタンや電話帳に登録する電話番号にポーズ を入れたいときは、以下の操作を行うことで1~9秒の ポーズが入ります。

- ワンタッチダイヤルの場合はフックボタンを2回押下 後に (1) ~ (9) をダイヤルする。フックボタンを2回 押さないとポーズの登録ができません。
- 電話帳の場合はフックボタンを1回押下後に (1) ~ (9) をダイヤルする。ポーズも1桁と数えられ、ディ スプレイには「P1s~P9s」と表示されます。

▶ メニューで設定できないときは

カールコードレス電話機の子機でメニュー設定する Α 場合、メニュー項目によっては設定できない場合が あります。

その場合は親機でメニュー設定するようにしてくださ い。

電話帳



Α

電話帳を登録するには?

電話帳ボタンを使う方法の他にも、いろいろな登録 方法があります。

共用電話帳や個別電話帳を登録するには、次のような方 法があります。

- 電話帳ボタンを長く押して登録操作を開始する (**●**P2-13)
- メニュー設定で登録する(●P4-5、P4-7)
- Web設定で登録する(●P4-49)
- 発信履歴や着信履歴を利用して登録する(●P3-3)
- ※共用電話帳は「システム管理者」に設定されている特 定の内線電話機でしか登録できません。また、Web 設定で登録する場合は、ユーザIDとして「システム 管理者 | の内線番号と暗証番号を入力してログインす る必要があります。

共用電話帳を登録するには?

「システム管理者」に設定されている内線電話機で操 Α 作します。

共用電話帳の登録は、「システム設定」によって「シ ステム管理者」に設定されている特定の内線電話機 (●P4-102) で行います。また、Web設定で登録する 場合には、ユーザIDとして「システム管理者」の内線 番号と暗証番号を入力してログインする必要がありま す。(**●**P4-51)

電話帳を登録するときの必須項目は?

電話番号とメモリ番号です。 A

電話帳には名称、フリガナ、電話番号(最大32桁)、グ ループ、アイコン、PBX情報の各項目とメモリ番号が 登録できます。電話番号とメモリ番号を登録すれば、名 称やグループなどは省略することもできます。

Q 電話番号にサブアドレスを登録するには?	Q
 ▲ 電話番号のあとに ※ を押し、サブアドレスの番号 を入力します。 ISDN回線を利用している相手の方の電話番号を登録す るときに、電話番号にサブアドレスを付けて登録するこ とができます。電話番号とサブアドレスは合わせて32 桁まで登録できます。 <例> ○○○○△△△△△ * 1234 ▲ ▲ ■話番号 サブアドレス 	A

電話帳が登録できないときは?

- 共用電話帳の登録を行うには、「システム管理者」に設定されている必要があります。また、すでに登録がいっぱいのときには、不要な電話帳を削除してください。
 - ディスプレイに「共用電話帳編集 許可されていません」と表示されたとき
 共用電話帳の登録は、「システム設定」によって「システム管理者」に設定されている内線電話機(◆P4-102)で行ってください。
 - ディスプレイに「メモリがいっぱいです」と表示されたとき

すでに登録件数がいっぱいで、登録できません。不要 な電話帳を削除してください。

- Web設定の項目に「共用電話帳編集」/「共用電話 帳削除」が表示されないとき
 ユーザIDとして「システム管理者」の内線番号と暗 証番号を入力してログインしたとき以外、「共用電話 帳編集」/「共用電話帳削除」は表示されません。
- Web設定の項目に「電話帳編集」/「電話帳削除」 が表示されないとき

個々の電話機の個別電話帳を登録するには、ユーザIDと して目的の電話機の内線番号を入力し、電話機ごとの電 話機暗証番号を入力してログインする必要があります。

• 電話帳名称を変更できないとき 電話機で表示できる文字数以上の電話帳の名称を変更 する場合はWeb設定から変更してください。

線

INSネット64をご利用になるには?

発信時、着信時のディスプレイの表示や操作方法が、 次のように異なります。

<電話をかけるとき>

- 外に電話をかけるときは、ディスプレイに「ISDN」 と表示されます。
- ・サブアドレスを指定して電話をかける場合は、電話番号、 (※)、サブアドレスの順に押します。
- ISDN料金表示設定 (●P4-34) が「設定する」のと きには、通話終了後、ディスプレイに通話料金が表示 されます。
- サブアドレス通知サービスを利用するときは、内線電 話機にサブアドレスを設定してください。(「システム 設定」により設定します)
- 外線ボタンを押して「ツー」という音を確認し、電話 番号を押したあと、通常はダイヤルが開始されるまで に約6秒かかります。電話帳や着信履歴などを使って 電話をかけるときも同様です。この場合、(#)を押す と、すぐにダイヤルが開始されます。

<電話がかかってきたとき>

- 電話番号やサブアドレスの通知があるときは、ランプが 点滅している外線ボタンを押したときに、相手の方の電 話番号とサブアドレス(最大20桁)が表示されます。
- 相手の方の電話番号が表示されずに、その理由を示す 表示が表示される場合があります。(●P3-34)

A 発信時、着信時のディスプレイの表示や操作方法が、 次のように異なります。

- <電話をかけるとき>
- ひかり電話が割り当てられている外線ボタンを押し て外に電話をかけるときは、ディスプレイに「VoIP」 と表示されます。
- ひかり電話をご利用時、110番や、118番、119番 などに電話をかけるときは、自動的に一般加入電話回 線に切り替えて発信されることがあります。また、このときには通常の通話料金が発生します。
- 外線ボタンを押して「ツー」という音を確認し、電話 番号を押したあと、通常はダイヤルが開始されるまで に約6秒かかります。電話帳や着信履歴などを使って 電話をかけるときも同様です。この場合、(#)を押す と、すぐにダイヤルが開始されます。
- ひかり電話でご利用できない電話番号に電話をかける と、「ププッ、ププッ…」という音が聞こえる場合が あります。このときは他の外線でかけ直してください。
 <電話がかかってきたとき>
- 通常どおりに電話を受けることができます。通話中は ディスプレイに「VoIP」と表示されます。



保留/保留転送



🕥 保留/保留転送中に電話機のスピーカから 警報音が鳴ったら?

Q&A

保留状態が長時間続いていることをお知らせする警 報音です。保留中の電話に出ると、警報音が止まり ます。 保留にしてから保留警報音を鳴らすまでの秒数や、保留 警報音が鳴らないようにする設定は、メニュー設定「タ

イマ設定」で変更できます。(•P4-22)

話

诵



Α

👩 お話しをスピーカで聞くには? (スピーカ 受話)

A ハンドセットでお話し中にスピーカボタンを押しま す。

ハンドセットでお話し中にスピーカボタンを押すと、ス ピーカから相手の方の声が聞こえます。こちらの声は、 相手の方には聞こえません。また、スピーカ受話のとき にハンドセットを置いても電話は切れません。ハンド セットを取りあげると、ハンドセットでのお話しに戻り ます。

一時的にこちらの音声が相手に聞こえない ようにするには?(送話カット)

A サービスボタン(送話カット)を押します。 あらかじめサービスボタンに「送話カット」の機能を割 り当てておきます。(●P3-10) 通話中にこのボタンを 押すと、サービスボタン(送話カット)のランプが赤く 点灯し、一方的に相手の音声だけが聞こえる状態になり ます。お話しできる状態に戻すときは、もう一度このボ タンを押します。 通話中だけでなく、待機中でも送話カットの設定/解除 が行えます。また、送話カット状態で通話を終了した場 合は、送話カットが設定されたままとなりますのでご注 意ください。

電話機のスピーカーから「ピッピッピッ ピッ」という音が鳴り続けているときは(受 話器外し警告音送出)

ハンドセットを元の位置に置いてない場合、「ピッ Α ピッピッピッ」という音が鳴り続けます。ハンドセッ トを元の位置に戻してください。

👩 内線呼び出しのときに、トーン(信号音) でなく、音声で呼ぶようにするには?

内線呼び出し中に①を押します。 Α (①)を押すごとに、呼び出し方法をトーン(信号音)か ら音声、または音声からトーン(信号音)に切り替える ことができます。

表 示

Q 「夜間モード」/「休憩モード」と表示されているときは?

▲ システムモードが夜間/休憩モードに切り替えられ ています。

システムモードが夜間/休憩モードに切り替わっている ときには、それぞれのモードがディスプレイに表示され ます。モード1のときにはモードは表示されません。 システムモードは、メニュー設定またはWeb設定によ り切り替えることができます。(●P4-32、P4-50) また、時間帯によって自動的に切り替わるように設定す ることもできます。(●P4-29、P4-50)

Q ディスプレイの表示やランプ表示が消えて いるときは?

▲ 省電力モードが設定されています。 「システム設定」によって省電力モードの起動が設定されていると、一定時間時計・カレンダ表示が続いたときに自動的に省電力モードに切り替わります。省電力モードに切り替わると、ディスプレイの時計・カレンダなどの表示は消えます。また、他の内線電話機の使用状況を示す外線ランプや不在着信をお知らせする履歴ランプも消灯します。また、ブックライトも消灯します。 パンドセットを取りあげたりボタン操作を行ったりすると、省電力モードは解除されます。また、着信があったときにも解除されます。

●新たに応答メッセージを録音したときは、前のメッセー

ジが自動的に消去されます。

メッセージを録音するには?	①ハンドセットを取り上 びる 「ピーッ」という音が「小津で録音を終了
留守メッセージ、FAX / TEL切替メッセー 待たせメッセージ、メール機能メッセージ、 イダンスを自分の声でメッセージ録音するこの きます。	 ボンボンボンボンボンボンボンボンボンボンボンボンボンボンボンボンボンボンボン
 下記の画面が表示されたら、各メッセージを録音し (●P4-14、P4-36、P4-37、P4-43、P4-47) 留守メッセージ 録音 オフフックで録音を 開始します <留守メッセージを録音す <fax tel切替=""></fax> 3場合> お待たせメッセージを録音 お待たせメッセージ 録音 オフフックで録音を 開始します お待たせメッセージを録音 お待たせメッセージを録音 お待たせメッセージを録音 大目がイダンス録音を 開始します <お待たせメッセージを録音 <本待たせメッセージを録音 <本待たせメッセージを録音 <本待たせメッセージを録音 <本待たせメッセージを録音 <本待たせメッセージを録 /ul>	ます。 ③ ③ 小ンドセットを置く 15 録音す
(開炉しま9) <メール機能メッセージを 録音する場合>	

Q & A

6 ご参考に



Q&A



その他





着信拒否の登録を削除するには、メニュー設定から行い ます。(•P3-37)

🎧 ガイダンスや保留音を試聴/録音ができな いときは?

次のことを確認してください。

• オフフック外線発信設定で発信自動捕捉を設定してい ませんか? オフフック外線発信設定で発信自動捕捉を設定してい る端末からは、ガイダンスや保留音の試聴/録音はで きません。試聴/録音する場合は、メニュー設定また はWeb設定で発信自動捕捉を解除します。

標準電話機で内線通話を保留したまま操作を行うと、 保留に応答し、ガイダンスや保留音の試聴/録音はで きません。試聴/録音する場合は、保留を解除してく ださい。



短時間に多数のメニュー操作を行うと、「内部サーバ との通信に失敗しました」と表示され、しばらくの 間使用できなくなることがあります。 この場合、一旦操作を止めてメニュー操作が可能となる までお待ちください。

フッキング操作できないときは?

- 下記のTELポートに接続された単体電話機ではフッ Α キング操作できません。
 - αA1主装置(Std)のTELポート
 - A1ブロードバンドルーター GWのTELポート

フッキング操作を伴う機能を利用したい場合は、当社の サービス取扱所へお問い合わせください。





▼ ボタンの左横にある入力ボックス欄に半角スペー

Q & A 6 ご参考に 6 ご参考に

特番を使って操作するには

特番一覧

■ダイヤル中特番

「ツーツー…」という内線発信音がしているときに、それぞれの特番を押して操作します。 特番は「システム設定」によって変更できます。変更した場合は[]に記入してください。

名 称	機能	特番	参照先
外線発信番号	空いている外線を選んで発信する	() []	 ◆P3-4、 P3-24、 P3-51
リダイヤル発信	単独電話機または、自標PSからのリダイヤル発 信する	900[]	_
電話帳発信	電話帳を使って電話をかける	901[]	☞ P3-50
ユーザ暗証番号	自動応答サービスで使用する暗証番号を設定す る。	914[]	_
フッキング信号送出番号	フッキング信号を送出する(※単体電話機のみで 有効)	916[]	☞ P3-51
不在着信転送	不在転送元/不在転送先から、不在転送の登録を する	922[]	_
圏外時サービス設定 (内線)	内線着信時の圏外時サービスに転送電話か留守番 電話を設定する	927[]	_
圏外時サービス設定 (外線)	外線着信時の圏外時サービスに転送電話か留守番 電話を設定する	928[]	_
ページング呼出	「システム設定」されたグループの電話機および 外部スピーカを、同時に音声で呼び出せます。	931[]	_
ページング応答	ページング呼出に応答する	932[]	● P5-16
共通保留応答	単独電話機からの共通保留に応答する	940[]	—
会議招集	単独電話機からの内線/外線会議招集を行う	942[]	_
圈外転送起動	圏外転送の起動を行う	943[]	_
圈外転送起動解除	圏外転送の起動解除を行う	944[]	_
パーク保留応答	パーク保留に応答する	946[]	_
モード切替(自動)	システムモードの設定を解除する	950[_
モード切替(モード1)	システムモードをモード1に設定する	951[]	_
モード切替(夜間)	 システムモードを夜間モードに設定する	952[]	_
モード切替(休憩)		953[]	

名称	機能	特番	参照先
メール再生	特定の相手のメール再生を行う	960[]	_
メール送信	特定の相手にメール録音を行う	961[]	_
自動通話録音モード設定	自端末の自動通話録音モードを設定する	966[]	_
自動通話録音モード解除	自端末の自動通話録音モードを解除する	967[]	_
省電力対象設定	省電力対象を設定する	968[]	_
省電力対象解除	省電力対象を解除する	969[]	_
留守番電話起動	留守番電話を起動する	970 []	_
留守番電話解除	留守番電話を解除する	971[]	_
外線群指定発信	外線グループ(1 ~ 20【 R :1 ~ 64】)の中 から空き外線を選んで発信する	<pre> 9801 ~ 9820 [] [] 9864[]] </pre>	►P3-4、 P3-48
	自グループの電話機への着信に代理応答する	∰ () []	►P2-25、P2-28
	指定した内線番号の端末への着信に代理応答する	(#) ②+内線番号	_
代理応答	ドアホン着信または、ページング着信に代理応答 する	∰3[]	_
	指定した他グループの電話機への着信に代理応答す る	(#) (1) ~ (#) (1) ⑨ []	●P2-25、 P2-28、 P3-52
	全グループの電話機への着信に代理応答する	(∰) (∰) []]	 ●P2-25、 P2-28、 P3-52、 P5-8、 P5-16





(機能)を押したあと、それぞれの特番を押して操作します。

特番は「システム設定」によって変更できます。変更した場合には
[]に記入してください。

名称	機能	特番	参照先
IPリモート許可操作	特番操作(オンライン接続許可操作)を行うこと で、アラーム発報によりセンタに通知できる	() () []	_
口頭招集会議	通話中に口頭で他の内線を呼び、会議通話を行う		☞ P3-17
会議(内/外線ダイヤル招 集)	通話中に他の内線/外線を呼び出して会議通話を 行う		☞ P3-18
主装置ソフト バージョン表示	主装置ソフトのタイプとバージョンを表示する	⑦ () []	_
電気錠設定/解除	電気錠の開閉操作を行う	73[]	_
最新バージョン問合せ	ソフトウェア更新が必要かどうかをチェックする	(*) ① []	_
ソフトウェアダウンロード 実行	最新のソフトウェアをダウンロードする	€ 2 []	_
キーパッドモード切替	キーパッドの送出モードを切り替える	** []	_

■非ダイヤル中特番

特番は「システム設定」によって変更できます。変更した場合には [] に記入してください。内線発信音「ツーツー …」がしているときは操作できません。

名 称	機能	特番	参照先
信号/音声呼出切替	内線で呼び出し中に、内線の呼出方法を変える	() []	_
話中呼出	お話し中の方を呼び出す	€ []	_
ページング応答可否	音声ページング呼出の応答の可否を設定する	933[]	_
メール録音通話切替	留守番電話録音時に「システム設定」で設定した 内線電話機へ転送する	962[]	_

付属品などをご利用になるには

ご参考に





停電になったときは

停電中に電話をかけたり、受けたりするときは、停電用電話機をお使いください。停電用電話 機には、停電用シールが添付されています。

停電中に停電用電話機で電話をかけるときは、ダイヤルボタン以外のボタンを押しても利用することはできません。

●停電時には以下の点にご注意ください

停電用電話機	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげて、ダイヤルボタンを押してかけて ください
	電話がかかって きたときは	ハンドセットを取りあげてお話しください
	内線やドアホンとの お話しは	内線やドアホンとのお話しはできません
停電用電話機以外の内線電話機	電話をかけるには	電話はかけられません
	電話がかかって きたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません
	内線やドアホンとの お話しは	内線やドアホンとのお話しはできません

●停電になったときは

- 時計・カレンダ表示は消えますが、設定内容はそのままです。
- 着信音は、通常時とは異なります。
- 停電用電話機がISDN電話機の場合は、プッシュホン サービスは利用できません(通話中PB送出はできません)。
- ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用した すべての機能は利用できません。応答時に「ビュッ」 という音が聞こえることがあります。この場合は一度 電話を切って、再度着信音が聞こえてから応答すると、 相手の方とお話しができます。
- ●停電が復旧すると自動的に通常の状態に戻ります。停電 用電話機でお話し中の通話は切れてしまいます。いった ん電話を切って、再度おかけ直しください。アナログ停 電電話機でお話し中の通話は切れない場合があります。 この場合、お話しを継続することができ、お話しが終わっ てから通常の状態に戻ります。
- ●通常の状態で停電用電話機によるお話し中のとき、停電 になった場合は、お話し中の通話は切れてしまいます。
- ●停電状態になった直後や停電が復旧した直後は、ISDN 停電電話機およびISDN 回線がすぐには使用できないこ とがあります。この場合はハンドセットを戻し、数分間 お待ちください。



ワンポイント

●ダイヤルインサービスをご利用のときは

停電時に外から電話がかかってきたとき、ダイヤルイン 着信では正常に電話を受けることができません。

●長時間の停電対策のために

バックアップ電源装置を主装置に接続すると、停電になっ たときでも長時間にわたりお話しすることができます。 詳しくは、当社のサービス取扱所へお問い合わせくださ い。

●一時データ保持用電池の交換について(●P6-13)



電池交換が必要になったときは

一時データ保持用電池は定期的に交換する必要があります。

ー時データ保持用電池の交換について

時計などのメモリを保持するために、リチウム電池が使用されています。 電池の交換時期がくると、電源を落とした時に時計などのメモリ内容が保持できません。 交換時期の目安は約5年です。電池の交換は、当社のサービス取扱所へ依頼してください。



こんな音がしたら

●こんな音がしたら

		音	こんなときに…	音の意味
電話	ツーツー…	(内線発信音)	ハンドセットを取りあげたとき または内線ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出せます
をかけ	ツ—	(外線発信音)	外線ボタンを押したとき	電話をかけられます
「 る / 受	プルルル…	(呼出音)	外線または内線で相手の方を呼び出し ているとき	相手の方を呼び出しています
ける	プープー…	(話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき または他の内線電話機が使用中のとき	お話し中です
	ツツツ…	(設定登録音)	(**) を押したとき	設定を開始します
登録	ピッピッ	(登録確認音)	設定・登録の操作が終わったとき	正しく設定・登録されました
設定	ピーピー	(登録確認音)		
	ピピピピピ	(登録拒否音)	無効な入力やボタン操作を行ったとき	正しく設定・登録できません
	ピピ・ピピ	(アラーム音)	アラームの設定時刻になったとき	アラームの設定時刻になりました
その	ピッ	(キータッチトーン)	ボタンを押したとき	ボタンが押されました
他	保留メロディ	(保留音)※	電話を保留したとき	電話が保留されています
	ピンポーン	(チャイム音)	ドアホンから呼び出されたとき	ドアホンから呼び出されています

※ 設定により保留メロディを切り替えることができます。(●P4-27)



故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
全部の内線電話機が使えな い	主装置の電源が入っていない	主装置の電源スイッチをオンにしてく ださい	
	主装置の電源コードが抜けている	電源コードを正しく接続してください	_
一部の内線電話機が使えな い	内線電話機の電話機コードが抜けてい る	内線電話機の電話機コードを正しく接 続してください	_
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかり置き、しばら く待ってから電話をかけてください	_
着信音が鳴らない	着信音が鳴らないように設定されてい る	故障ではありません	● P4-11
	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	►P1-20
	システムモードが夜間モードになって いる	故障ではありません	☞ P4-30
「ツー」という発信音が聞 こえない	決定ランプが点滅している	しばらく待ってからかけ直してくださ い	_
	ハンドセットのコードが抜けている	ハンドセットのコードを正しく接続し てください	—
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかり置き、しばら く待ってから電話をかけてください	_
こちらの声が相手に聞こえ ない	送話カットが設定されている	サービスボタン(送話カット)を押し て赤いランプを消灯し、送話カットを 解除してください	● P6-4
電話帳が登録できない	「システム管理者」に設定された電話機 で登録していない	共用電話帳は、「システム管理者」に設 定された電話機から登録してください	● P6-2
	33桁以上の電話番号を登録しようとし ている	32桁までの電話番号を登録してくださ い	● P2-13
ワンタッチボタンに登録で きない	33桁以上登録しようとしている	32桁まで登録してください	● P2-10
内線で呼び出すと他の内線	電話機の位置を変えている	電話機を元の位置に戻してください	_
電話機の着信音が鳴る	内線番号が違う	内線番号を確認してかけ直してくださ い	—
ドアホンからのチャイム音	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	● P1-20
が鳴らない	ドアホンのチャイム音が鳴らないよう に設定されている	故障ではありません	—
ダイヤルが終わっても呼出 音が聞こえるまで時間がか かる	相手の方がナンバー・ディスプレイや 発信者番号表示をご利用の場合は、呼 出音が聞こえるまでの時間が長くなる ことがある	故障ではありません	_
「プツプツ」と小さな音が する	ナンバー・ディスプレイやお待たせメッ セージをご利用時、着信音を鳴動しな い設定にしている場合に「プツプツ」 と小さな音がすることがある	故障ではありませんが、気になる場合 は音量を小さくするか、着信音が鳴る ように設定してください	●P1-20、 P4-11
通話開始時にプッなどの音 が入る	IP電話機を使用した通話開始時にパ ケットロス等により、相手の方に一瞬 プッなどの音が聞こえる場合がある	故障ではありません	●P2-2、 P2-6、 P2-27
ワンタッチボタン、電話帳 が使用できない場合がある	Web設定等工事中には使用できない場 合がある	故障ではありません、工事が終了して から使用してください	►P2-10、 P2-13



アルファベット

 DP回線
 ダイヤル回線(パルス回線)のことです。

 FAX / TEL切替
 外線からの着信に主装置が応答し、FAX信号を検出すると自動的にファクスを呼び出すことができる機能のことです。

 FAX自動転送
 電話機が外線着信に応答したとき、相手がファクスであった場合は自動的にファクスに転送する機能のことです。

 INSネット64
 INSネットサービスの中で、1回線で情報チャネル(B)2本、信号チャネル(D)1本を同時に利用できるサービスです。

 PB回線
 プッシュ回線(トーン回線)のことです。

 VoIP
 IP網を利用して提供する音声電話サービスです。

 Web設定
 LANで主装置と接続したパソコンを使って、個々の電話機やシステムについての登録・設定を行うことです。

五十音

【ア行】

空き外線 使用していない外線で、発信・着信できる外線のことです。
遠隔保守 保守センタからαΑ1主装置の設定を行うことです。
オフフック ハンドセットを取りあげることです。
オンフック ハンドセットを置くことです。
オンフックダイヤル … ハンドセットを置いたまま、スピーカボタンを押し、ダイヤルボタンを押すことです。

【カ行】

外線グループ	「システム設定」により、収容されている外線をいくつかのグループに分けたものです。
外線捕捉	「ツー」という外線発信音が聞こえる状態を外線捕捉の状態といいます。
	この状態のときに外へ電話をかけることができます。
簡易自動再発信	外線発信時に、相手の方がお話し中や応答しないときにセットすると、相手の方が応
	答するまで自動的に再ダイヤルする機能のことです。
キーパッド	INSネット64に送出するデータのことです。
個別着信	ダイヤルイン着信などで、1台の電話機のみに着信する機能のことです。

【サ行】

索線ボタン	指定された外線グループ中の空き外線を捕捉し、着信表示・応答、個別保留ができる
	ように割り付けられた回線ボタンのことです。
サブアドレス	INSネット64を利用するときに、補助的に使用する内線番号のことです。
システム管理者	「システム設定」によって、システムに関する一部の設定を行う資格を与えられてい
	る内線電話機のことです。メニュー操作による「システムー括設定」が行えます。
システム設定	αA1主装置の設置時にあらかじめ登録・設定しておくもので、システムの基本的な
	機能・動作を決めるものです。設置以後の設定内容の変更については、当社のサービ
	ス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。(<i>●</i> P4-101)
システムモード	αA1主装置を、時間帯に応じて動作させるための動作形態区分です。モード1、夜間、
	休憩の3つに区分できます。
主装置ソフトウェア …	αA1主装置を動作させるプログラムのことです。ソフトウェアを最新のものに更新
	することにより、快適に動作させることができます。

スピーカ受話 ……… スピーカで相手の声を聞くことです。

【タ行】

- ダイヤルイングループボタン… ダイヤルイン番号または、i・ナンバーを割り当てて、当該ボタンのあるすべての電 話機に着信させるためのボタンです。複数の電話機で、着信グループなどを運用する 場合に利用します。
- ダイヤルインサービス…外線から直接内線電話機を呼び出すサービスです。
- 代理応答 ………………………他の端末への着信に応答できる機能のことです。
- 着信音 …………… 電話がかかってきたときに鳴る呼出音のことです。
- 着信音識別 …………「システム設定」することで、着信種別ごとに異なる着信音が鳴るように設定する機能です。
- **追加ダイヤル** ………… 再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳などにおいて、ダイヤルをさらに追加して 発信する機能のことです。
- テナント ………… 電話機グループと外線グループから構成されるグループのことです。
- 転送電話 …………… かかってきた電話を、あらかじめ登録されている電話番号に転送させる機能です。外 出するときなどに手動でセットする転送電話(「電話機起動転送」)のほか、常時セッ トしておく「電話帳グループ転送」「システムモード転送」があります。

電話機グループ ……… 電話機(端末など)から構成されるグループのことです。

【ナ行】

内線代表呼出	内線番号の代わりに「システム設定」した代表番号を押すと、そのグループ内の未使
	用の電話機を1台呼び出す機能です。
内線ダイレクトコール…	電話機の回線ボタンに内線番号を設定し、回線ボタンを押すことによりワンタッチで
	内線電話機を呼び出すことです。

内線ホットライン …… 電話機ごとに呼出先の内線番号を設定し、ハンドセットを取りあげるだけで内線を呼び出すことです。

【八行】

パーク保留 通話中にパーク保留ボタンを押すことにより、通話相手を保留し、同じパーク保留グ
ループとして設定した電話機のみから保留解除できるようにする機能です。
ハンズフリー ハンドセットを使わないで、内蔵マイクによりお話しができる状態のことです。ハン
ズフリー応答、ハンズフリー通話などがあります。
不在着信転送 かかってきた電話を他の内線電話機に自動的に転送させる機能です。席を離れるとき
などに便利です。
プリセットダイヤル … オンフック状態でダイヤルしたあとに、外線捕捉または内線捕捉をして発信する機能
のことです。
プリセレクション ハンドセットを置いたまま、外線ボタンまたは内線ボタンを押して、ハンドセットを
取りあげるかスピーカボタンを押すと、回線が捕捉できる機能です。
放送着信 複数の電話機に対して着信することです。

6-17

用語の説明 6 ご参考に



【マ行】

メニュー設定 ………… 電話機のディスプレイを見ながらメニュー操作を行うことにより、各種の登録・設定 を行うことです。メニューは個々の内線電話機についての「電話機毎設定」と、シス テム全体に関する「システムー括設定」に分かれています。

【ラ行】

リモコン操作 ………… 外出先からの操作で電話機ごとの設定やシステム全体の設定を行うことです。

【ワ行】

ワンタッチオンフック

サービス …………… 空いている外線ボタンまたは内線ボタンを押すだけで、スピーカボタンを押さなくて もオンフックダイヤルの操作ができる機能です。



アルファベット

DECT方式コードレス接続装置
DECT方式コードレス電話機
DP→PB切替 ····································
DP / PB切替スイッチ
DP回線 1-14、6-16
ecoモード ······ 3-74
ECOモード自動起動タイマ設定
E-Mail連動 ······ 3-56
FAX / TEL切替 6-16
FAX / TEL切替設定 4-36
FAX / TEL切替メッセージ設定 4-36
FAX / TEL呼出回数 4-36
FAX自動転送
FAX受信表示 ······ 4-102
F / T切替サービス外線設定 4-102
F / T切替送出音源設定 4-102
F / T切替ダイヤルイン設定
INSネット643-26、6-3、6-16
INSボイスワープ 3-40
IPコンソール
IP単体電話機アダプタ
ⅠP標準電話機
ISDN回線
ISDN料金表示設定 4-34
i・ナンバー 3-35
LANケーブル固定用溝
LANケーブル固定用溝 (IPコンソール) 1-12
LANポート 1-10
LANポート (IPコンソール)
NTPサーバ時計設定 4-28
NTPサーバ問合せ時刻
PB回線
PCπ − ト 1-10
PCポート (IPコンソール)
POWERスイッチ 1-16
VolP
Web設定 ······ 4-48、6-16
システムー括設定 4-49
システムー括ユーザデータ項目 4-61
電話機毎設定 4-49
電話機毎一括ユーザデータ項目 4-52

索引

五十音

【ア行】

空き外線	6-16
空き外線自動発信	3-4
暗証番号設定	4-20
一時データ保持用電池	6-13
居留守応答	3-58
映像ミュート	3-44
遠隔保守	6-16
音	

こんな音がしたら 6-14
オプション装置/オプションユニット 5-2
オフフック
オフフック外線応答設定 4-11
オフフック外線発信設定 4-10
お待たせメッセージ
お待たせメッセージ設定
音声メール
音声ページング
オンフック
オンフックダイヤル
音量調節ボタン
音量の調節
スピーカ音量
着信音量

ハンドセット受話音量 ………………… 1-21

【カ行】

カールコードレス電話機	5-6
会議通話 ····································	-17
外線グループ	-16
外線群指定発信 ····································	-48
外線毎着信拒否設定	-11
外線着信	2-6
外線着信鳴動設定 4	-11
外線通話 〕	-15
外線転送先呼出タイマ	-42
外線転送方式設定 4	-50
外線発信 ····································	2-2
外線発信(高音質)	-30
外線発信通話録音 ····································	-65
外線捕捉	-16
回線ボタン	-11
外線ランプ	-11

索引

り シンプフレ ち	E O
	1.0
外部アノノ接続用コート通し口	
外部百次	
外部人ヒーフ	
角度調節足(IPコンソール)	
カメラドアホン	
映像を再生/削除/保護する…	5-12
映像を録画する	
外の様子を確認する	
呼び出しに応答する	5-10
カメラドアホン録画登録	
カラーカメラドアホン	
カラーカメラドアホン-PV	
カラーカメラドアホン用モニタ-PV …	
簡易自動再発信	3-3、6-16
キーパッド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
キーパッド送出	
機能特番	
機能ボタン	1-8
キャッチホンサービス	3-30、3-51
休憩モード	
給電HUB······	
行検索	
共通保留	
共用電話帳登録	
クリアボタン	1-6
グループ検索	2-19
グループ毎鳴動設定	4-6、4-8
グループダイヤリング	
グループ着信ランプ設定	3-32、4-8
グループ名称設定	4-5、4-7
決定ボタン	1-8
決定ランプ	
圈外時外線転送	
圏外時サービス設定	4-13
圈外時留守番電話	
高音質通話	2-30
できないとき	
高音質モード	2-30
工事者設定用スイッチ	1-9
構成図	1-4
口頭招集	
口頭転送	2-25
構內放送用設備	

コールバック	·· 3-21
できないとき	6-6
個別電話帳全削除	4-6
個別電話帳登録	4-5
個別保留	2-8

【サ行】

サービス番号/リモート設定番号・・・・		3-68
サービスボタン		3-10
お待たせ		3-66
高音質通話		2-30
サービスロック		3-73
システムモード切替		3-69
受話音量増大		1-21
送話カット		6-4
転送電話	3-13、	3-14
留守		3-58
録音		3-65
サービスロック		3-71
サービスロック対象設定		4-20
削除ダイヤル設定		4-23
索線ボタン	·· 3-5、	6-16
サブアドレス	3-34、	6-16
サブアドレス通知サービス		3-35
事業者識別番号付与	4-23、4	1-101
時刻設定	1-19、	4-28
システムー括設定	·· 4-4、	4-23
システム一括ユーザデータ項目		4-61
システム管理者		6-16
システム管理者電話機設定	····· ∠	1-102
システム設定	4-101、	6-16
システム内線着信	3-21、	3-24
システム保留音設定		4-28
システムモード	3-69、	6-16
システムモード時刻設定		4-50
システムモード設定	3-69、	4-29
システムモード別ecoモード設定 …		4-33
自動応答サービス		3-69
		3-65
		1-16
主装置IPアドレス表示		4-19
主装置キャビネット		1-16
主装置ソフトウェア		6-17
出力端子差込口	•••••	1-9
手動通話録音		3-65

受話音設定	
受話口	
受話増保持	
順次転送	
上下左右ボタン	
詳細読出タイマ	
省電力モード	
省電力モード開始タイマ設定	
省電力モード設定	
省電力モード電話機設定	
スピーカ	
スピーカ音量	
スピーカ受話	2-2、6-4、6-17
スピーカボタン	
スピーカランプ	
専用線	
送話カット	
送話口	
ソフトウェア自動更新設定	

【夕行】

待機中画面	1-14
ダイヤリングサービス	-56、3-67
ダイヤルインサービス	-35、6-17
ダイヤル押下音設定	4-21
ダイヤル中特番	
ダイヤルボタン	
代理応答 2-25、2-28、3-52、	5-8、6-17
短縮ダイヤルカード	6-11
短縮ボタン	
単体電話機	3-47、5-4
単体電話機アダプタ	
着信音	6-17
着信音識別	6-17
着信音優先順位	4-102
着信音量	1-20
着信拒否	3-37
着信拒否ガイダンス	4-25
着信即時表示	4-102
着信音色設定	4-11
着信未応答タイマ	4-24
着信ランプ	
着信履歴	3-2、3-32
一覧画面	
詳細画面	

履歴を検索して電話をかける	3-2
着信履歴発信	3-32
着信履歴保存設定	4-22
着信履歴ボタン	1-8
着信履歴ランプ	、3-2
中継発信	6-17
中継発信規制	4-8
長時間通話警報タイマ	4-35
追加ダイヤル	6-17
通話時間	1-14
通話時間表示	1-14
通話録音	3-55
ディジタルシステムコードレス接続装置	5-5
ディジタルシステムコードレス電話機	5-5
ディスプレイ	1-8
バックライトを点灯させる	1-15
表示の見かた	1-14
表示をクリアする	1-15
	6-12
停電用電話機	1-10
テノノト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0-17
	3-44
できないこさ	0-7
电×1.000 雪酒コード	116
电応コート 電酒フイッチ	1-16
電源ストック 電源プラグ	1-16
電源 シンシー	3-12
転送雷話ができないとき	
転送電話の設定を変更する	3-15
転送電話の対象とする回線を設定する	3-13
転送電話の転送先リストを登録する…	3-12
転送電話をセットする	3-14
特定の相手先からの電話を転送する …	3-16
不在時の電話を他の内線電話機に	
転送する	3-8
転送先電話番号登録 3-12、4-13、	4-49
転送電話	6-17
転送元呼出継続設定	4-42
電池交換	6-13
電話機グループ	6-17
電話機コード差込口	·· 1-9
電話機毎設定	4-10
電話機毎ユーザデータ項目	4-52

電話帳	-13、4-5
行で検索する	2-21
検索画面を表示する	2-18
削除する	5、2-20
サブアドレスを登録する	6-3
電話をかける	2-18
登録する	2-13
登録できないとき	6-3
登録できる内容	2-13
登録方法	6-2
フリガナまたはグループで検索する	2-19
編集する	2-20
メモリ番号で検索する	2-22
電話帳ガイド表示	4-34
電話帳グループ転送	3-16
電話帳検索	4-5
電話帳ダイヤル	3、2-18
	3-32
電話帳ボタン	
電話を受ける	
局音質で受ける	2-30
単体電話機で受ける	3-48
ハンスノリーで受ける	
ハノトセットを取りのけずに	0.00
心合9 る 両話たわける	2-29
电动をかける	
主いている外縁を迭んてかける 言辛産エードでかける	2 20
同日頁 こうにつうる	
取後にかりた拍子の方にかり直9	3_/7
半体電品版でかける 単体電話継で電話帳を使ってかける	3 <u>-</u> 50
年降電品級と電品級を使うておける 雷話帳ダイヤルでかける	2-18
電話番号を確認してからかける	
応認者ので呼び出す	2-27
ハンズフリーでかける	
ハンズフリーで内線通話をする	3-7
ハンドセットを置いたままかける …	2-4
ハンドセットを取りあげてかける …	2-2
ワンタッチボタンでかける	2-12
ドアホン	5-2、5-7
ドアホンネーム登録	4-38
特番	6-8
時計アラーム (1回)	4-16
時計アラーム (毎日1)	4-16
時計・カレンダ表示	1-14

【ナ行】

內線PB信号送出 4-103
内線代表呼出
内線ダイレクトコール 4-101、6-17
内線通話
ハンドセットを取りあげずに
応答する
内線ネーム登録
内線番号
内線ハンズフリー応答
内線ボタン
内線ホットライン
內線呼出音設定
内線ランプ
ナンバー・ディスプレイ
入力切替スイッチ
入力端子差込口 ····································
入力モード 2-16
ネットワークサービス

【八行】

パーク保留
バックライト 1-15
バックライト設定
発信可能ダイヤル設定
発信禁止ダイヤル設定
発信者番号表示
発信/着信履歴発信
発信履歴
一覧画面3-2
詳細画面
履歴を検索して電話をかける 3-2
発信履歴ボタン
発番号ダイヤルイン
ハンズフリー
ハンズフリー装置
ハンズフリー通話 ····································
ハンドセット
ハンドセットコード
ハンドセットコード差込口
ハンドセット受話音量
ひかり電話
非通知着信拒否
非通知着信拒否サービス ····································

日付設定	1-18、4-28
表示クリア	
標準電話機	1-8、1-10
ファクス接続	
不在着信転送	3-8、6-17
不在着信転送設定	
付属品	
フッキング操作	
フッキングパルス	
フックスイッチ	
フックボタン	
プッシュホンサービス	
フリガナ検索	
プリセットダイヤル	2-5、6-17
プリセット読出タイマ	
プリセレクション	
ペア電話機	
ヘッドセット	4-18、5-3
ボイスワープ	
防水電話機	
ポーズ(待ち時間)	
保留	2-8、3-49
保留警報音	
保留転送	
他の外線に転送する	
他の内線電話機に転送する …	2-24、3-46
保留ボタン	

【マ行】

マイク	
マイクボタン	
マイクランプ	
明瞭モード	
メール到達通知	
メディアIP電話機	
メッセージ再生	3-55、3-61、3-63
メッセージ録音	
メニュー設定	
メニューボタン	
メモリ番号	2-23
メモリ番号検索	2-22
文字入力	

【ヤ行】

夜間モード	6-5
用語の説明	6-16
呼出状態転送	2-25

【ラ行】

ランプ表示		1-11
リモコン操作		6-18
履歴メニュー		3-3
留守番電話	3-55、	3-57
留守メッセージ設定	3-59、	4-14
録音ジャックユニット		5-3

【ワ行】

ワイヤレスアクセスポイント	5-	5
ワンタッチオンフックサービス	6-18	8
ワンタッチ機能ボタン登録	4-1	5
ワンタッチダイヤルカード	6-1	1
ワンタッチダイヤル登録	4-1	5
ワンタッチ/プリセレクション	4-1(0
ワンタッチボタン		
電話をかける	2-18	2
登録する	2-10	0
登録できるボタン操作	2-1	1
内線番号を登録する	2-1	1
ワンタッチボタンが割り当てられている		
ボタン	2-1	1
ワンタッチボタン(IPコンソール)	1-12	2
ワンタッチメモリ全削除	4-1	5

■仕 様

		αA1 主装置 (Standard)
使用回線		電話回線、CES回線、PBXの内線、専用線、INSネット64、ひかり回線など
選択信号種別		PB回線またはDP回線(10 PPS、20 PPS)
外線容量		主装置1台最大12回線、最大24回線
最大内線端末数		主装置1台最大24台、最大48台
配線方式		スター配線・LAN配線
呼出方式		トーンリングおよびランプ
内線線路長		スター配線:最大800 m
寸法·質量	主装置	幅約96 mm×奥行き約385 mm×高さ約200 mm・約2.4 kg
	標準電話機	幅約189 mm×奥行き約270 mm×高さ約85 mm・約990 g
使用電源		商用電源AC100±10 V、50 / 60 Hz
消費電力		約130W、約220VA、約110kcal/h
電磁波妨害		VCCI基準クラスAIに適合
ー時データ保持用電池		3V ボタン電池 (CR2032)×1個
使用環境		温度:5 ℃~ 35 ℃ 湿度:45 %~ 80 %(結露のないこと)
時間精度		平均月差±30秒以内

		αA1主装置(Professional)
使用回線		電話回線、CES回線、PBXの内線、専用線、INS64ネット64、ひかり回線など
		PB回線またはDP回線(10PPS、20PPS)
外線容量		主装置1台最大100回線、最大384回線
最大内線端末数		主装置1台最大100台、最大1152台
配線方式		スター配線・LAN配線
呼出方式		トーンリングおよびランプ
内線線路長		スター配線:最大800m
寸法·質量	主装置	幅約44mm×奥行き約385mm×高さ約200mm・約1.4kg
	標準電話機	幅約189mm×奥行き約270mm×高さ約85mm・約990g
使用電源		商用電源AC100±10V、50/60Hz
消費電力		約27W、約50VA、約23kcal/h
電磁波妨害		VCCI基準クラスAIに適合
一時データ保持用電池		3Vボタン電池(CR2032)x1個
使用環境		温度:5℃~35℃ 湿度:45%~80%(結露のないこと)
時間精度		平均月差±30秒以内


ソフトウェアライセンスについて

■ソフトウェアライセンスについて

本製品にはオープンソースソフトウェア(以下「OSS」といいます)が含まれております。 これらOSSの使用条件の詳細、およびお問い合わせにつきましては、下記URLをご参照ください。

■NTT東日本エリア(北海道、東北、関東、甲信越地区)でご利用のお客様 スマートネットコミュニティ αA1主装置 Standard : http://web116.jp/business/product/a1-std/a1-std_03.html

> スマートネットコミュニティ αA1主装置 Professional: http://web116.jp/business/product/a1-pro/a1-pro_03.html

■NTT西日本エリア(東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)でご利用のお客様 スマートネットコミュニティ αA1主装置 Standard/ Professional : http://flets-w.com/solution/kiki_info/download/manual/a1/a1_openlicense.pdf



保守サービスのご案内

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」 は大切に保管してください。

(詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実 費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	 ●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部 品代をいただきます。)
	(故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするため の費用が不要になります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番(無料)へご連絡ください。 ※携帯電話・PHSからは「0120-444113」(無料)にてお受けしております。 受付時間:24時間(午後5時〜翌朝午前9時の間は録音による受付となります)

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア(北海道、東北、関東、甲信越地区)でご利用のお客様

お問い合わせ先: 📾 0120-970413

 ※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は 03-5667-7100(通話料金がかかります)
 受付時間 9:00~17:00

※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア(東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)でご利用のお客様

お問い合わせ先: 🔜 0120-248995

受付時間 9:00~17:00 ※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、7年間保有しております。

MEMO



この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、 定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ:http://web116.jp/ced/ http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア(北海道、東北、関東、甲信越地区)でご利用のお客様

お問い合わせ先: 🔜 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は 03-5667-7100(通話料金がかかります)

受付時間 9:00~17:00

※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア(東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)でご利用のお客様

お問い合わせ先: 📾 0120-248995

受付時間 9:00~17:00

※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。



©2016 NTTEAST · NTTWEST